京城日報 夕刊 十月十日(木)
編輯兼發行人 印刷人 京城府太平通一丁目 發行所 京城日報社

高級醬油 ヂンシュー 味噌 大田辻助商店

海、外兩省案を比較し 當局回答文案を練る いまだ具體的決定に到らず

【東京電話】軍縮招請状に對する回答案文につき海軍省では財部海相鈴木軍令部長、山梨次官、左近司中將、堀軍務局長等の海軍首腦部間に寄々協議中であるが、一方堀軍務局長は頻りに外務省を訪問し堀田歐米局長と密議を凝らし外務省案と海軍省案を比較審議する等目下當局は回答案文につき相當多忙を極めてゐるが未だ具體的決定には到らない模樣である

招請状內容を奏上

【東京電話】英國五國會議招集に關する招請状の到達したるにつき、濱口總理又は幣原、財部兩相のうちから回答文の成案を待たず、一兩日中に參內 陛下に拜謁を仰付けられ招請状の內容、政府の態度、方針等につき奏上御下問に奉答するはず

全權出發は來月十八日

【東京電話】軍縮會議は來年一月開催に決したので全權その他の出發は大體十一月十八日横濱出帆の靖國丸に乘船するとに內定した

軍縮會議招請状に 佛國受諾を保留す 內容檢討の必要上から

【パリ九日發電】佛國政府は軍縮會議招請に對する受諾をその招請状に關して研究する間保留することに決した、多分二週間ばかり保留することになるであらう

回答文作成は 愼重講究の後 首相關係者を招致 十五日の閣議で決定か

【東京電話】濱口首相は九日午後山梨海軍次官を招致し英國政府の招請状の內容につき專門的說明を聽取すると共に回答案作成に對する海軍首腦部會議の結果につき種々聽取するところあつたが、招請状の內容殊に軍縮內容問題については頗るデリケートな意味が含まれて居るので政府としても愼重研究を重ねた後でなければ回答案の作成も容易ならずとなし海相、外相も目下兩首腦部と共に招請状の研究と回答案作成につき鋭意考究中であるが九日夜までの情勢によれば來たる十一日の閣議には回答案の最後決定には到らず十五日の閣議になるではないかと政府では見て居る

重臣を招きて 根本對策協議 けふ、海相官邸に 午餐を共にし散會

【東京電話】濱口首相は軍縮會議招請状を受けた政府では帝國の軍縮に對する根本的態度を國家の重臣および關係に說明しその諒解をうるため十日午前十一時財部海相は官邸に山本權兵衞伯、齋藤子、岡田大將等の重臣を招待、海軍側からは財部海相、加藤軍令部長以下出席、財部海相は挨拶に次いで帝國の軍縮に對する基本方策即ち補助艦にては英米の絕對七割比率の原則および帝國は飽迄進んで縮小を主張する方針に關して說明をなし諒解を求めた後、左近司中將は一九二二年のワシントン會議、一九二七年のジュネーヴ三國會議の說明より最近英米の交渉を經て招請状提出に至るまでの詳細なる說明をなし正午散會、以後午餐に移り、種々懇談をとげ一時散會した

海軍側 委員內定 全權と同船で出發

【東京電話】軍縮會議に派遣さるべき海軍側專門委員は大體左の如く內定した

海軍中將 左近司政三
海軍大佐 山本五十六
同 豐田貞次郎
同 岡 武清
同 佐藤三郎
同 佐藤市郎
同 野村直邦
海軍中佐 島津忠重
同 山口多聞
同 岩村清一
同軍醫大佐 田中要三
同造船中佐 澤田啓二
同機關中佐 櫻井忠武
同主計中佐 茂木知二
海軍書記官 榎本重治

なほ若槻全權一行は十一月十八日横濱出帆の靖國丸に乘船し全權一行と共にロンドンに向ふ

駐英大使 ドーズ氏歸國

【ロンドン九日發電】米國大使ドーズ氏は九日ロンドン出發米國に向け歸國の途についた、同大使今回の歸米は私用のためと稱して居るも英國首相マクドナルド氏がフーヴァー大統領と會見後のことゝて恐らく來春早々開催さるべき五國會議に對する方策につき本國政府と愼重協議の必要があるが爲と察せられて居る

大統領不意の申出で マック首相再會見 英米共同聲明書の 文字を詳細に打合はす

【ワシントン九日發電】本日午前英國首相マクドナルド氏はフーヴァー大統領より不意の會見申込により直にホワイト・ハウスに到り、約四十分間にわたりまさに發表されんとする英米共同ステートメントの各字句につき詳細の打合せをなした、右ステートメントは兩巨頭會談の內容および軍縮に關する英米の意見を綜合せる長文のものである

時事小言 軍縮全權

犬養毅氏が政友會總裁に祭り上げられたのと前後して若槻禮次郎氏が海軍々縮會議の首席全權に押立てられた、犬養氏が曲りくねつた松の古木ならば若槻氏はスッキリ伸びた松の大木、何れも、國家有用の大材で、時を同うし、方面を異にして、檜舞臺で大役を演じやうといふ段取りだが、若槻氏の方は驚爭を超越し、一手の動く處、一足の投ずる處、凡てそれが直接國家の利害に影響を及ぼさうといふのだから骨が折れる譯、任務は一時的だが仕事は永久的、それだけ働き甲斐もある、軍縮會議の首席全權には各國共政治家を選ぶことに初めから相談が出來て居る、若槻氏は日本の政界では押しも押されもせぬ一流格で、何處へ出してもヒケを取らないだけの頭もあり、腕もあり、膽もある、あまり、隱引を使はず、小刀細工を用ゐず、脇目も振らず眞つすぐに政治道を歩くのが此人の特長で新時代の政治家として望みを囑せらるる所以も茲にある、軍縮會議の首席全權としては先づ最適任者の一人。

◇

專門家は兎角、枝葉末節に拘泥して大局を忘れる傾きがある、といふのが、首席全權に政治家を推すことに決した理由の一つであるが、餘事はさて措き、若槻氏は大局を見るの明だけは、タップリ持ち合せて居る、犬養氏も大局の見える方であるが若槻氏はあまり大局が見え過ぎて、動もすれば足が前に出過ぎる、其處に此人の政治的惱みがあるかも知れない、大局を見るの明があれば、下らぬ爭に小刀細工を用ゐるのが馬鹿々々しくなるのは自然の道理で、其結果、黨人として戰鬪力も自ら鈍つて來ることになる、それにも拘らず若槻氏が日本の政治界に嶄然として大をなすに至つたのは蓋し氏の識見力量が非凡なるためでもあらうが、又その一つは時代が新らしき政治家の出現を促して居る結果に外ならぬ。

◇

非常の大酒家で非常の精力家、辯を好む方ではないが演說は上手、言ふことがシッカリして居るから自然に雄辯となる、官僚出身で官僚臭を帶びず、學者にして學者臭を帶びず、當今の政治家中、之れほど惡い癖の少ない人は稀だ、軍縮會議といふ世界の檜舞臺で見事大任を果せば愈々以て男振りを上げる譯で、若槻氏の政治家 して將來こそ眞に興味ある觀物である。」

各省豫算 內示は十五日頃

【東京電話】大藏省では九日午後二時半から井上藏相以下參集豫算會議を開いて既定經費節約案査定の諮議を進め同六時散會したが各省豫算內示は十五、六日頃となることゝなつた

補助代艦建造費 明年度豫算に計上せぬ

【東京電話】海軍省側は第二期補助代艦建造を明年度豫算に計上の意向であつたが大藏省においては豫算査定を緊縮し財源關係につき議の結果代艦建造を明年度に計上せぬことに決定した、理由は豫算緊縮の方針上六千萬圓內外に止め緊縮方針を徹底せしむる爲および軍縮會議の成り行きを見る爲とにあるがその成り行き如何によつて明年度に計上せねばならぬ時は追加豫算として提出するはず

重光總領事 財政部に抗議

【上海九日發電】重光上海總領事は九日午後二時財政部長宋子文氏を訪ひ寄島、濟南方面における正金銀行紙幣拒絕問題、青島の二重課稅等につき抗議した

汪公使外相訪問

【東京電話】駐日支那公使汪榮寶氏は九日午後五時外務省を訪問幣原外相と某事件に關し要談約一時間にて辭去した

首席全權の交渉を 若槻氏即答を避く 結局承諾するもの丶如し

【東京電話】幣原外相と若槻禮次郎氏の會見において幣原外相は軍縮招請状の內容を示しかつこれに對する帝國の方針を詳述し、各國全權の顔觸れをもつげたる上この際帝國よりも一流政治家を首席全權として派遣せしめ、政治的解決の用意に缺くるなきを期したく、よつて是非とも貴下のお出馬を煩はしたいと懇請の意を傳へたるに對し、若槻氏は即答を避け考慮の上何分の返事をなすべしと答へたしかして若槻氏は大體首席全權たるを引受けるものと見られており今明日中に承諾の旨を外相に回答するものと見られてゐる

交渉を受けたが 何れ回答する 早く決め度いものだ 若槻禮次郎氏談

【東京電話】幣原外相と會見後、若槻禮次郎氏は語る

幣原外相から軍縮會議全權になつてくれとのことであつたが別にはつきりした返事をせずお話を承つたけで何れお答へせねばならぬが、何時返事をするか約束もしなかつた、まあ誰を選ぶにせよ政府は成るべく早く決めて軍縮の事情に精通させねばなるまい

新總裁紹介で 小泉氏復黨

【東京電話】さきに離黨せる小泉

南信三郡 小川氏を信任 罪の如何に拘らず擁立

【長野電報】上伊那、下伊那、諏訪三郡政友會支部最高幹部會は種々對選擧策を協議した結果目下疑獄事件で收容中の小川平吉氏を罪の如何によらず擁立するに決した

閑院宮殿下 御離鮮御日程 東萊に御疲を醫させ 十五日夜釜山御發

【鎭海特電】殿下の御方を御迎へ申した鎭海にて一しほ燃ゆる內外金剛山を御探勝中の閑院宮殿下には、十三日長箭より軍艦龍田に召され海路朝鮮東岸を御南下あらせられつゝ御南下、十四日朝鎭海入港、要港部、要塞司令部、海軍病院、鎭海高女、防備隊、燃料廠等を御視察の上、正午發御召列車にて釜山に台臨あらせられ、次いで驅逐艦竹に召されて御出港、海上より風光明媚なる時出灣および松島海岸を御展望あらせられ、夕刻釜山御入港、東萊溫泉に御一泊、長途の御旅の御疲れをいこはせ給ひ、十五日午前釜山城址に御出ましせられて小西城址および城大教授の御說明を聞し召されて加藤清正城址を御覽、午後は東萊城の跡を偲ばせ給ひ、午後は東萊で召され、龍頭山公園を御視察、同夜は鐵道ホテルで御休憩の上釜山御發、十六日朝下關御着の御豫定と洩れ承はる

殿下御召しの 軍艦は龍田 十一日長箭で殿下をお迎する

【佐世保特電】閑院宮殿下御召艦の光榮を擔ふ軍艦龍田は佐世保鎭守府所屬の輕巡洋艦で、排水量三千五百噸、速力三十一節の快速艦でよく水雷戰隊旗艦となる艦長は川名彪雄大佐、副長は藤田中佐で乘員約三百名、今回の殿下御召艦に選ばれたのを非常な光榮とし、艦長以下一同謹命に準備をとゝのへ、十一日午前七時長箭沖で殿下を御迎へする豫定である

◇……大朝上野專務本社來訪(寫眞左より四人目)

松浦學務局長 轉任の挨拶 けふ、午前十一時 局員一同を集めて

松浦鎭次郎氏は九大總長榮轉と共に學務局長も辭任することになつたので氏は十日午前十一時から學務局員一同を學務局長室に集めて左の如き離任の挨拶をした

私は昨日をもつて城大總長の本官を轉ずることゝなり、これに伴つて兼務の學務局長も消滅する結果となり皆樣ともお別れすることになつたのであります、私は學務局長としての在職は短日月で且又微力の外、兼務でありました關係から何等盡すところなく徒らに職をけがして來たかの觀さへあつたのであります、しかし皆樣の御熱心なる御助力により大過なく今日を迎へ得たことを、この機會に深く感謝致します、幸ひ新局長も選任されることですから皆樣は十分に御盡力されんことを希望して置きます、私は本日をもつて皆樣と職務上の關係はなくなりますが懷かしい友人としての御厚情は相變らず御願ひ致して置きます、短い間のお馴染ではありますが皆さんと別れ此地を去るやうになつたことは御名殘り惜しいのであります

次第でありますが友人としての御厚情を御願ひ上て御別れの言葉とし併せて今日までの御厚情に御禮を申述べたいのであります

と述べこれに對し羅士學務課長は局員一同を代表し答辭を述べる所があつた

天理教 全鮮大會 十日盛大に擧行

天理教朝鮮大會は十日午後二時から府內古市町の天理教朝鮮布教管理所境內において開催された、來賓總督府宗教課長代理……信徒約五千餘名の參列あり、總督の祝辭(宗教課長代讀)、松井府尹の祝辭に次いで高松朝鮮布教管理所長の挨拶あり、中山管長告辭、來賓の祝辭があり……、天理教側の答辭あり閉會、……餘興に入る、因に本社は左の祝辭を代讀した

祝辭

本日こゝに天理教朝鮮大會を開催せらるゝにあたり、いさゝか祝意を陳ぶるを得るはわれ等の最も欣快とするところなり、思ふに本大會は朝鮮の教化を促進し民風の作興を期するに裨益したるものとしてその意義重大なりといはざるべからず、こひねがはくはますく教義を弘布して社會啓導の實を擧げられんことを、一言以て祝辭とす

醬油釀造業大會 商品陳列館に盛大に行はる

朝鮮醬油釀造業大會は十日午前十一時から府內商品陳列館樓上で開催、出席者は卅余名に過ぎぬが、各地の組合長がいづれも出席し、何れも朝鮮の醬油釀造業界の根本策に關するものばかりで重要視すべき大會であつた。まづ戶島京仁醬油釀造組合長の開會の挨拶があり次いで戶島氏が座長におされて議事に入り

一、鮮外輸出に對し當局に補助要望の件
一、鮮產獎勵に就き購買組合及び公設市場における販賣方針に關する件
一、實地指導の爲め本府技師を各地に派遣するの件
一、容器改良統一に關する件

をそれぞれ附議可決し、今村殖産局長、松井京城府尹、渡邊商議會頭、朝鮮釀造協會長、永井全鮮醬油聯合會長の祝辭があり、次ぎに左の如く時代にめざめた決議をなした

決議

一、吾人は協力一致釀造品質の向上と容器の改良に努め優良品を廉價に供給し鮮產醬油の需要増進を期す
一、吾人は協力一致信用の向上を念とし現在醬油界における取引上各種不利不便の一掃に努力し以てその改善整備を期す

右決議す

午後は更に業者が提携して業界の改良進步をはかり共同の福利を増進する目的で朝鮮醬油釀造協會の設立を協議し、更に役員選擧、會則および會費の協議等を催し、なほ六時から府山莊で懇親會を開いた

改組派に對し 廣東軍總攻擊

【廣東九日發電】陳濟棠氏の率ゆる廣東軍第一軍一ヶ師はすでに梧州に到着、廣西の呂煥炎氏と第五十九師楊勝維、唐紹儀兩氏は共同一致改組派の兪作柏、李明瑞兩氏に對して總攻擊を開始した、なほ中央より派遣された孫文氏の第三師、朱紹良氏の第八師はすでに廣西に配置され、朱紹良氏總指揮となり中央軍の統轄をなしてゐる

辭令(九日附)

(黃海)長淵郡守 南基允
黃海道信川郡守を命ず
(黃海)安岳郡守 安承福
黃海道長淵郡守を命ず
(黃海)金川郡守 洪河奎
黃海道安岳郡守を命ず
(黃海)平山郡守 劉□燮
黃海道金川郡守を命ず
(忠南)唐津郡守 徐大喆
黃海道平山郡守を命ず
(黃海)信川郡守 李承九
忠清南道唐津郡守を命ず
任城大教授 城大教授 志賀潔
文部省督學官兼朝鮮總督府學務局長 武部欽一
任本府學務局長(一等)
城大總長 松浦鎭次郎
任九州帝國大學總長(一等)

會

◇齋藤總督午餐 新嘗祭新穀奉納式に列席した耕作者及附添人に對して十日本府第一會議室で午餐會を開いた
◇新舊總督官民招待 九州帝國大學總長に轉任した松浦鎭次郎氏、京城帝大總長に新任した志賀潔氏は官民二百餘名を十二日正午朝鮮ホテルに招待、轉任及び新任の挨拶をなす由
◇朝鮮水產會發會式 十七日午後七時長谷川町の朝鮮水產會館內で新築披露宴を開催す
◇林業功勞者表彰式 十九日午前九時より南大門商品陳列館で第三回總會並に林業功勞者表彰式を擧行す
◇種子島男爵追悼會 六日逝去した男爵種子島守時氏の葬儀が郷里で十一日執行せらるるので在城種子島人會では同日午後五時から京城日報社後庭に於て追悼會を開催することとなつた弘く同郷人の來會を希望すと

人

本社來訪者(十日)

◇上野精一氏(朝日新聞社專務取締役)▲山田大介氏(大阪朝日新聞記者)▲忠田兵造氏(大阪朝日新聞社員)▲蝶野德次氏(同)▲五十嵐秀氏(同)▲鎌田敬四郎氏(大阪朝日新聞門司支局長)▲大西良慶氏(法相宗管長)▲梅島昇氏(京都清水寺)▲野田義成氏(京都佛教護國團常務理事)▲桐井堅正氏(同)▲村社講平氏(津村順天堂)▲金井金藏氏(淺田飴本舖)▲松井潔氏(京城米穀代行株式會社員)▲巖罪元氏(京城正米市場組合理事長)
◇高木德彌氏(京城神社大祭委員長)▲池田長康氏(同副委員長)▲市秋弘氏(京城神社主務)京城神社大祭執行につき挨拶のため相携へて十日本社來訪
◇松浦九大總長 十四日午前十時京城發赴任
◇武部學務局長 二十五日、六日頃着任の豫定
◇本山彥一氏(大每社長)十日朝京城發釜山へ
◇大谷尊昭師(東本願寺連枝)十日朝入城旅館へ
◇野村益三子(貴族院議員)▲秋田重季子(同上)▲米倉昌達子(同上)▲岩城隆德子(同上)同上
◇水野錬太郎氏 中央朝鮮協會列席のため十二日午後七時入城朝鮮ホテルへ▲守屋榮夫氏(代議士)同上▲中山博士(中央朝鮮協會幹事)同上▲尾崎敬義氏(同理事)十一日午後七時入城▲中島司氏(同主事)同上
◇木本京電取締役 本月末頃入城の豫定
◇福島京電監査役 本月十七日頃入城の豫定
◇田中半四郎氏(京城消防組頭)去る五日擧行の豐受大神宮遷宮式年祭に參列を了へ十日午前七時歸城

あすの天氣(11)

豫報 晴一時曇

十日正午 [illegible] 九日最低 [illegible]

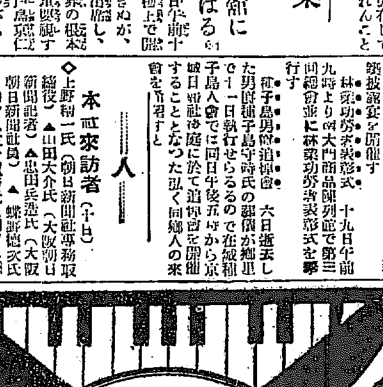
優勢な颶風は沖繩の南方海上にあり北進しつゝある高氣壓は北支那から朝鮮に擴がり日本海は氣壓が稍々低い全鮮一般に天氣は良く北風が吹いてゐる明日は天氣が良い

侠艶靈劍(第四面に掲載)

扱品目 毛綿メリヤス肌衣 毛綿アンダーシャツ 毛オーバーセーター 婦人衣、ペッチ サル又、靴下、手袋類
安くて品のよい ミツワ印 冬メリヤス
ミツワ印メリヤス本舖 各種見本陳列 商報送呈
合名會社 丸三組 大阪本町四丁目

山葉ピアノ 山葉オルガン
祝 朝鮮大博覽會
朝鮮の文化に最も密接なる關係を有する吾社製品は目下博覽會場內、內地產業館(靜岡縣特設館)に多數出品中であります
博覽會御見物のみぎり是非御高覽下さるよう願ひます
尚出品物に對する御用事は貴下最寄りの特約店へ御相談下さるよう願ひます

朝鮮全土特約店(地理別イロハ順)
新義州本町 藤田商會
平壤府蓬町 村上樂器店
同 大和町 丸天時計店
京城府本町二丁目 釘本樂器店
同 本町二丁目 山口樂器店
同 本町一丁目 ヤマ樂器店
群山府旭町 星 樂器店
同 四條通り 眞鍋商店
木浦府大和町 大岡德太郎商店
同 大和町 松村正助商店
大邱府元町 和田はちまんや樂器店
釜山府大倉町 吉田博文堂
同 辨天町 上田樂器店
同 草梁驛前 松尾作治商店
元山府仲町二丁目 三重出版社
同 大陸町 泉本樂器店
晋州市生駒町 伊原時計店
濱松市 日本樂器製造株式會社



藤間久枝 新舞踊の會

（寫眞左から藤間久枝・富田きし子・瀨川京子）

來る十七、十八兩日 京城公會堂で

メ ン バ ー

振付舞踊　藤間久枝
舞踊　富田きし子
同　瀨川京子
獨唱（バリトン）　權藤圓立
作歌 作曲 伴奏　野口雨情 藤井淸水
舞臺監督　小寺融吉

指定席 3.00　普通 2.00　學生 1.00

主催 京城日報社

百萬突破は愚か 早やすでに八十萬

會期半ばにしてこの成績は と……朝博の景氣上々

朝博も會期半をすぎたが觀覽者はすでに八十萬人に達し、豫定の百萬突破はもとより、會期中には百五十萬人にものぼる盛況である、九日中に入場したのは、日本[illegible]の卅五人、大朝京都支局主催の百六十名、滋賀縣立栗太農學校生徒五十名、大阪商業學校の二十四名など百五團體五千五百八十三人であり、なほ續々と團體見物の申込みあるので、[illegible]內の景氣も益々[illegible]くものである、[illegible]銀行場內出張所の預金は十八萬四千四十九圓五十六錢に達し、各館の賣上げも多く、[illegible]、教育、內地、[illegible]北館の六館だけでも二萬二百卅四圓五十錢に上つた、[illegible]なのは、場內の[illegible]だけで、怪我人は殆どなく、[illegible]の手をわずらわすものは大抵頭痛、腹痛ぐらゐなもので、二萬以上の[illegible]日の入場があるのに、ここにくるのは[illegible]十二三名である[illegible]、京城[illegible]では今後廿餘日の[illegible]がたいへんなので、種々な催しをなして、更に今後の景氣をあふることとなつてゐる

松井京城府尹、[illegible]部二ヶ[illegible]の分は朱[illegible]代表してこれを拜受したが不日更にそれぞれ府[illegible]においてこれが[illegible]式を行ふはずである、なほ[illegible]に浴した京畿道內の社會[illegible]は左の通りである

▲府內　和光敎園、京城佛敎慈濟會、向上[illegible]館、鍾路保育園京城支部、[illegible]救世軍孤兒院、京城保育院保隣會、朝鮮社會事業協會、濟生院、[illegible]部、救世軍育兒ホール、京城府內[illegible]

けふ本府で 新穀獻納式

總督臨席の上で 奉耕者から進獻

新嘗祭獻納新穀獻納式は十月[illegible]十一時から本府第一會議室において執行された

新穀の奉耕者全北益山郡五山面[illegible]里田中三右エ門氏には全北農務課長[illegible]、益山郡守[illegible]、大邱[illegible]長[illegible]の三氏附添ひ新米の奉耕者江原道[illegible]川郡[illegible]川面[illegible]朴[illegible]氏には江原道產業課長[illegible]、[illegible]川郡守[illegible]、[illegible]の三氏附添つて列席式は奉耕者獻上殼をささげてつき添ひ人と共に參席し兒玉總監、今村殖產局長、矢島地方課長等列席し齋藤總督の臨席と共に奉耕者は總督に進獻を請ふ旨を述べ新穀を奉呈し總督獻穀の嘉辭をなし式を終つた、なほ本府では地方課員に右獻穀を奉持して東上せしめ宮內省に納入することになつてゐる

御下賜金 傳達式

けふ擧行さる

[illegible]社會事業團體[illegible]への御下賜金傳達式は今十日午後一時半から京畿道知事室において擧行され京城府內九ヶ團體の分は[illegible]

獻上穀受納式—【けふ本府で】—

伊豫の名產 見本を展示

十二、十三の兩日 新裝の商品陳列館で

[illegible]の[illegible]協[illegible]時を[illegible]會と[illegible]愛媛縣物產見本展示會が來る十二、十三の兩日府內[illegible]大門外[illegible]陳列館で開かれる、同縣は各種產業に[illegible]電物の豐富なる點は四國第一とされ我國においても有數なる[illegible]

スリの三人兄弟 東大門署に擧げらる

府內蓮池洞一六七番地[illegible]相俊（[illegible]）、[illegible]相[illegible]（[illegible]）の三人兄弟は七日東大門署の一齊檢擧で檢擧され取調べ中であつたが[illegible]のポケットにおのおの八圓の現金を隱匿して居るを[illegible]見取調べの結果三人共謀の上府內各所でスリ九件を働き五日夜鍾路五丁目李[illegible]興行所前で見物中の客から現金廿圓入りの蟇ぐちをスリ取り分配したことが判明十日一件書類と共に送局さる

被害者側と京電の 折合がつくらしい

約半歲に亘つた電車事件 解決の曙光を見る

[illegible]明女學生電車危禍事件[illegible]問題に關しては事件發生以來數十回にわたり父兄會を開いて協議をかさねこの問題で[illegible]る事態を惹起してゐたが最近に至り入院學生も殆ど全快するに至り學生直接交渉はその父兄[illegible]から『難かしいことを持出さぬやう早く解決して貰ひたい』との希望申出でが頻々としてくる始末に京電當局においてもすでに事件發生以來半年を過ぐることでもあり、かつこれ等の意向をも考慮して八日被害者[illegible]、米倉電車課長は學校に野口校長を訪ひ父兄側の意見および學校當局の意見を徵する處あり學校當局も父兄側が十分考慮してゐるやうであり學校當局としても一日も速かにこれが解決を希望しててゐることとて京電側の譲步的態度を希望する旨を述べたゆゑ京電側の持ち出す慰藉料額については種々折衝があらうが解決の曙光はここに見られるに至つた譯である

男裝した小娘

金庫を盜んでの歸途を 西大門署員に捕はる

十日午前六時四十分頃府內天然洞裏道路を手提金庫を風呂敷につつんだ挙動不審の少年が通行して居るのを巡邏中の西大門署田中巡查が引致して取調べると右は天然洞百七十番地無職李[illegible]（[illegible]）といふ女で府內[illegible]洞百十七番地[illegible]商[illegible]方から三圓七十五錢入りを竊取しての歸途と判明した金庫は取調べ中

コスト機 飛行許可

今明日中指令を發せん

【東京電報】佛國コスト機の訪日飛行は十日午前九時外務省を通じ佛國大使館より陸軍に公式申出でがあつたので陸軍では關係當局の打合せをなし十日午後はこれが許可指令の指令をなすこととなつた、コースは前記のコースは朝鮮京城より大阪を經て大阪より立川に到る

內地臺灣間 無着陸飛行

十月二十日から 陸軍空前の壯擧

【東京電報】陸軍空前の壯擧なる內地臺灣間往復無着陸大飛行は十日決定その大綱を左の通り發表した

往航　十月二十日所澤發同日太刀洗着　二十一日太刀洗發同日屛東着

歸航　十月二十三日屛東發同日太刀洗着二十四日太刀洗發同日所澤着

使用機、八式[illegible]偵察機二台

搭乘者、甲組加藤大尉、佐藤中尉、乙組花澤大尉、中村中尉、朝岐野田大尉、花田中尉

心臟病者の福音

印度の化學者が 驚異的新劑發見

【カルカッタ九日發電】印度有數の化學者サー・ジヤガデイシ・ボース氏は心臟疾患に對し從來にみざる顯著的藥效を有する新強心劑を發見、醫學界に非常なセンセーションをおこしてゐる、同劑はヒマラヤ山中の或る植物より摘出したもので硬作用のないものと判明した、なほその實驗においては[illegible]した蛙を[illegible]の注射で蘇生せしめた

[illegible]である同縣產物は今日まで朝鮮の市場にはあらはれずその廉價の實際を諒とすること甚だ少かつたが今回いよいよ朝鮮に進出せんと試み、第一回展示會を行ひもつて[illegible]價を問ふことになつた、出品されるは府市紙、[illegible]フランネル、伊豫かすり、タオル、捺染、縮布、布帽、[illegible]、和紙、砥部燒、漆器、竹細工、蔬菜、[illegible]、陶器等の工藝品、農產物水產物等が重なるもので殊に陶器[illegible]は有名な、土佐紙と同じ品質で、おとることない上に[illegible]安いといふので各方面に多大な好評をうけてゐる各種逸品の點に於いてみのがせぬものであらう

法人になる 朝鮮海事[illegible]

[illegible]船舶運航組合および[illegible]を以て組織する朝鮮海事會は本部を京城に支部を各主要港に置き、俱樂部、海員ホーム等を設けて船員の慰安、救濟、就職紹介、講習等を行ひ現在會員一千余人に達してゐるがますます[illegible]事態の[illegible]なる發達をはかる爲今回社團法人に組織を改めることとなり、十二日認可申請する

新入選は廿 八名

帝展彫刻部

【東京電報】帝展第三部彫刻部は鑑者に廻された三百四十七點につき更に鑑別し百二十五點を入選と決定したこの內木彫五十二點石膏三[illegible]點、新入選は二十八名である

[illegible]で定時總會を催し打合せをすることになつた

神宮競技野球戰　第二日

7—4 釜鐵遂に勝つ

咸興の健鬪及ばず

神宮競技野球第二日—釜鐵對咸興の試合は十日午後零時五十分から京城運動場で擧行した、審判岩田（球）松本、鈴木（壘）釜鐵先攻

咸興	0	1	0	0	0	0	2	1	0	4
釜鐵	0	0	0	0	0	0	4	1	2	7計
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	

◇一回　釜鐵三者凡退▲咸興一死後上田遊擊ハンブル、下手四球に續いたが河村の遊飛下手と併殺さる（兩軍零）

◇二回　釜鐵無爲▲咸興一死後筒井中前に安打し柳遊野右を拔き、前原の遊飛に三壘に走者を封殺せんとしたが二壘手失し一死滿壘となり新美の右翼安打で筒井還り先づ一點を擧げた、なほ滿壘だつたが田中遊飛、上田三振（釜鐵零、咸興一）

◇三回　釜山三者三振けずる▲咸興下手遊併[illegible]殺で一點三點に盛返して刺さる（兩軍零）

◇四回　釜鐵一死後木下左翼線く三點打したが中村スクイズを誤り木下本壘二間に挾殺されて得點に至らず▲咸興一死後柳前原共に遊飛を誤まらして出たが入らず（兩軍零）（以下朝刊）

三特設館の 宣傳デー

得意の特產 賣出し

各道特設館ではそれぞれ各道物產宣傳のため朝博會場內の特設館で種々な趣向をこらした催しをなしてゐるが、慶南、慶北、平南三道の催しは左の如くである

慶南館　灘の銘酒に匹敵するといふ慶南の酒宣傳のために十日を酒の日として、當日慶南館食堂で、酒の注文のあつた時は注文以外に土產に酒一本を添へる事になつた

慶北館　十二日を慶北デーとして、同特設館の即賣品や食堂は定價の一割引きとし、北鏡以上の購買者に土產品を呈し、一等ミツワ廿味ブドウ酒牛打宛三人、二等、市[illegible]一反十人三等林檎一箱廿人以下六百點を出し、又、午後二時十五分より京城放送局で菊山慶北內務部長が慶北事情の放送をなす事となつてゐる

平南館　平壤肉は內地にも知られてゐる位有名であるが、平南道では日本の肥育牛を每日

朝博土產は 名代栗饅頭 大和軒

興 故

興	田中手村	井	原美
	中上下河	筒	柳前新
故	4 5 6 7 9 1 2 8 3		
釜鐵（先）	田下村谷島野田中塚		
	長木中三箕谷奧小中		
	7 6 4 9 3 1 8 2 5		

スリそこねる

高陽郡漢芝面[illegible]里三[illegible]朴永圭（四一）が八日午後九時頃府內鍾路三の九〇先で夜市を見物中所持せる七圓五十九錢入り財布をスリ取らんとする若者を發見捕へんとしたが若者は抵抗してゐる處へ鍾路署員が來合せ逮捕取調べたこの者は府內樂園洞二三五安泰[illegible]（二五）と判明

愈よ成つた 水原の鳥瞰圖

誇るべき完全さで

生活調査の第一報告

[illegible]府總務課では住民の生活狀態を調査し施設の參考に供するため囑託善生永助氏をして生活狀態調査を行はしめてゐるが、その第一回の報告が上梓された、水原郡はこの朝鮮の平野部落を代表するものとして調査されたもので京畿道水原郡の[illegible]、[illegible]部、[illegible]部、北部等に[illegible]して一般住民の生活状態を調査したものである、[illegible]は收入、支出、勞働、[illegible]、[illegible]、食糧、衣服、住宅、燃料、娛樂、年中行事にまでおよび、戶數は百四十五戶一册あれば手に取るが如く判る位に整理されその地方の事業はこの朝鮮の[illegible]としてまたなほ本府はこの方面の調査に非常なる注力を入れる模樣で

あすの朝博

▲演藝館　本券番（正午より一時まで）朝鮮券番（一時より二時まで）朝鮮舞踊、ダンス等

▲音樂堂　第二回は午後二時半より　曲目、突擊行進曲、ファスト歌劇曲、靑天ワルツ曲、黑髮太鼓等

神宮競技卓球戰

朝鮮神宮卓球大會の中女子部は十二日午後零時半から男子部は十三日午前九時からいづれも東大門小學校で擧行に決定

卒業生各位ニ告グ！

來ル十五日午後四時半ヨリ本校講堂ニ於テ柴崎先生歡迎會ヲ兼ネ同窓會相催シ候間萬障御繰合セノ上御出席被下度候

◎追テ柴崎先生ハ十二日午後七時京城驛御着ノ豫定ニ候

京城公立中學校 同窓會

人 蔘 湯

けふの「天聲」××

×

[illegible]大會で、李[illegible]務局長が、[illegible]部局長代理として[illegible]朗讀

×

無論、[illegible]局長は新局長の武部欽一氏。

×

であるから李[illegible]朗讀して曰く「……武部新局長として、最初の祝辭であります」

×

京畿道の小林新校長が、前校長の解散を命じた。同窓先輩これに[illegible]して、校長に[illegible]するとの[illegible]

大賣出中

品質日本一

ヤマサ醬油

謝恩と品質宣傳

何卒御引立を願ひます

九升詰 壹樽每に

上等タオル壹枚と左記景品抽籤券洩れなく呈上

景品

一等　銘仙夜具四枚組
二等　二枚續毛布
三等　メリヤスシヤツ上下組
等外　上等タオル

期間　自昭和四年九月一日 至仝 十月末日

詳細は御近所の販賣店に御問合せ下さい

御試用の好期をお逭しあるな

宮內省御用達 ヤマサ醬油株式會社

A-1

內地へのおみやげに是非 明治屋の甘栗を

株式會社 明治屋京城支店

京城本町一丁目

電本二二一七・二一・二六三六

冬物品揃

メリヤス御仕入は格安品處分品

是非一度弊店の御來店を御待ち申上候

（定價外に陳列販賣）二四七十の（午後一時開始）

（御宿泊の便宜を御計り）

大阪市東區北久太郞町三丁目　森本競賣

（電話東八八〇番）

頭痛にノーシン 東カセ薬

金牌受領

本椿香油

髮を長くする

本舖大阪西區靱中通一 三宅

解雇廣告

外交員　金 [illegible]

右者不都合の廉有之十月一日限り解雇せるに付此段廣告候也

朝鮮發明協會

優勝した瀧口孃

全日本女子庭球選手權大會は五日より東京麴町三年町の東京ローンテニス倶樂部で開催、七日は決勝戰のはなぐ〳〵しい妙技に觀衆を醉はしめた（寫眞はシングルに小林孃と戰ひ九對七で優勝した瀧口孃）

緊縮の聲にも びくつかぬ物價

秋の盛漁期に入って 魚類は二三割安

秋は一年中一番家庭の忙しいときだ。お米の騰落、野菜相場の高低、お魚のあげさげに主婦のきもを冷やさせる。殊に今年は政府の緊縮が叫ばれ、緊縮が家庭にまでひゞき節約、緊縮の折柄、米が高い。家庭にとつては非常な脅威である。漁物時季が迫つた、野菜の

値段 はどうか、コレラ騒ぎもはさまつたので魚はどうか、米、米があがつた。これは今に始まつたとでなく、昨年末京城市中小賣相場が一キロ廿錢から今年の二月には廿一錢になり、四月中旬まで保合つてゐたが、下旬から二十二錢、五月中旬は五厘高、六月中旬には二十三錢、下旬には二十三錢と一寸下つたが、八月上旬は二十三錢五厘に戻し、下旬から二十四錢、九月上旬から二十四錢五厘となつて今日まで續いてゐる。まだ高い、あがつた原因は在米カスレのためで、これは今年政府が百五十萬石の米を買上げた効果が今日になつて現れたのだ。家庭に取つては大變な恐慌である、また內鮮共豐作で米が安く、らん賣した爲め全國的に鮮米の缺乏を來たした處へ今年の作柄は土用過ぎの寒が悪く、早冷えと霜のため內地は作柄が平年より廿日遅れ、朝鮮も十五日遅れた、このやうな原因が重なつて米高となつたのだが內地は東京が上物一石三十二圓

大阪 が三十一圓五十錢してゐる。朝鮮は安い、玄米から換算すると昨今の白米小賣相場一キロ二十四錢五厘は割安で、今後新米が潤山入り込んで來るので米屋では早これ以上の高値は出ないだらうといつてゐる。現にこの頃京城に付毎日四、五百石の新米が平澤や水原など近傍から入荷してゐるし、慶尙南北方面が引張つため芳ばしくないが、平南北、黃海道北鮮方面は非常な出來ばえであるから、何れ鮮米がドシドシ入り込んで來よう。京城には現在約三千石の鮮米がある。精米所の手持は少いが、一日一千石の消費とみても數分京城附近の新米入荷で驚愕なく、下旬になれば各道から新米が入荷し、もう出來秋になつたから心配は要らない。魚、一時仁川のコレラ騒ぎで、漁業者の買入れ時も氷漬の買分協しか要なかつたが、十月に入つてすつかり回復した、まだ市場では大事を取つてゐるので、アジやサバなど大衆物の賣行は芳ばしくないが、一般の家庭はスッカリ歡迎を歸き、折柄秋には一般の食慾が進む時なので賣行がよい、京城一日の魚消費は約三千二、三百貫とあるからコレラ騒ぎの時と比べると

倍に 戻つた勘定だ、需要者の家庭で、上物の賣行きはよいが入荷が少いので相場は安くならない、タイが一貫目、七、八十圓、サワラが四十圓、マグロが六七十圓、スズキ三十圓、伊勢えび九十圓どころ、マグロなどこれからしゆんで漁のつてくるときであるこれは釜山方面から入荷が多く相場も上向きであるがタイ、サワラなどは鮮らない、しかし中以下の魚、ブリ、ハモ、ヒラス、アナゴその他雜物のイワシ、アジ、サバなどは近來になく安いから一般家庭は樂だ、昨今サバ十貫目十圓、アジ十二圓、イワシ六圓位、サバは釜山、浦項、元山、城津などの各漁場が盛漁期に入つたので大體約三割安、アジ、イワシも元山方面から北鮮物の入荷が多いので二三割安、供給過多の狀態である、秋は魚のうまい時で、値段は安いし魚は豐富なので家庭は時ならぬ春風がたゞようてゐるがこれも寒分で近く秋祭りがくる。この時分になるときつと魚の相場が高くなるから、魚の安いのは當分の間であらう。

野菜、秋は野菜の世界でもある。纛島、往十里、議政府、清凉里、鷺梁津、新村から大八車や、チゲにつんで夜から朝にかけて京城に搬入される、この頃一日少くも十萬貫は下らない。殊に十月に入つて長大根、

白菜 カブラなどが出初めたので、各市場は賑いものづくめドシドシ出て來るもので相場も安く、家庭は有卦に入つてゐる。今年の野菜はよく出來、大根などは一本一錢五厘から二錢、安い時は一錢、甜菜一貫目十八錢から高くて二十錢、カブラ十錢から十八錢位、例年より四割方は安い、長大根はまびきだが、そのうちに本物となり十一月の漬物時季になると素晴らしいものが出て來るであらうと市場ではいつてゐる。ゴボウは一貫目十八錢から二十錢、ホーレン草は五十錢位、病芋一貫目七十錢位これ等はあまり變らないが、今年は品質がよいだけ家庭に喜ばれてゐる。九月初めはもつと安く蕪菁さへ出ない有樣で、主婦は喜んでゐたが、市場ではこぼしてゐたそれに比べると昨今は賑りはじめた十月下旬からは入荷がへるのに賣行がよくなるから相場はこれから更に上向くから野菜買ふなら今のうちだ

カケゼリフ

✕

ゆふべ或る劇場で、無聲映畫にフキルムの到着が遅くなつたので、ロク〳〵タイトルも讀めない。

✕

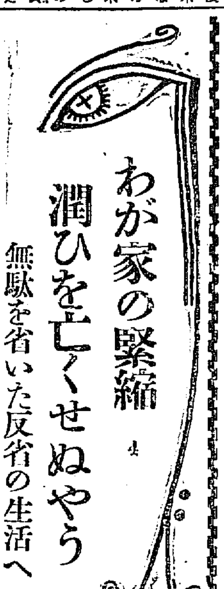
たまりかねた一觀客、とう〳〵舞臺めがけて一本突き込んだところ、辯士のいはくに『辯士が早く讀まうといひましたから……』

✕

その客のいはくに、『一體辯士は辯士に見せるものか、觀客に見せるものか。……』と

✕

しかり、映畫は觀客に見せるもの。觀客本位たること勿論。



わが家の緊縮 潤ひを亡くせぬやう

無駄を省いた反省の生活へ

土師海事課長夫人談

『緊縮』と今日では非常に鋭く叫ばれてゐますがこの際は始終私どもの腕に磨きをあたへねばなりません。私の一家では全收入の中から一家の費用を別に定めましてそれで豫算を作成し月々を遂つてゐるのですがこれをまもつて行くことは中々困難でございます。お臺所の方は超過致しました所でたいした事はございませんが交際などチョイト油斷をしますと大變な結果になります。で『緊縮』をモットーとして居ますのを幸として、今後は今日までの豫算から絶對にこへぬやう努力しようと考へて居ます。

◇

何方も緊縮について考へられますことは『緊縮』『緊縮』との一點張りではなんだか味もなくうるほひもないやうです。緊縮の結果過度の家庭趣味をすらなくさるやうになりますと人間の生活として潤ひを缺ぐ氣持ちが致します。

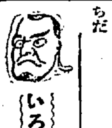
◇

不必要なものをこの際徹底的に節約する。一例をあげますと、先日ある外人の宅に招待をうけましたがその外人が『日本人ほど物のやりとりする國民は少ない、よくもあれで經濟生活に余裕があるものだ』といはれましたがこれなどは味ふべき言葉と思ひます。

◇

又『緊縮』を實行するには主婦たる女のみがこれを守つても家庭ではよい結果は生みません殿方も充分に留意して頂きたいと考へます。何時の日でも緊縮は是非とも必要ですこれを慶當に經濟的に反省しながら進みたいと考へます。（寫眞は土師夫人）

いろ〳〵の會



琵琶演奏會 中村旭里師の御前演奏記念筑前琵琶演奏大會は十二日（土）午後六時から長谷川町社會館で開催

尺八演奏會 龍山元町都山流明琳會は來る十二日午後六時半より龍山劇場に於て尺八演奏會を開催。絲方として平中照子女史須茂穂孃の助演あり因に演奏曲目は次の如し

一、本曲八千代、二、鳳凰、三、千鳥の曲、四、新娘道成寺、五、秋の曾の栞、六、さむしろ、七、本曲湖上の月、八、串比、九、金剛石、十、茶の湯管頭、十一、本曲海邊の夕映、十二、雪に竹、十四、夜々の星、十五、笹の露、十六、秘曲斐月

映畫春秋

パ社の『曲線惱まし』

クララ・ボウ孃の主演のパラマウント社特作オールトーキー『曲線惱まし』撮影の際、パラマウントスタジオ內にはサーカスの大きなカットが立てられたがこれに要したライトは實に五億燭光である。このライトは百五十アンペアのサンアークスが四十五個、三十六インチのサンアークスが十個、十八インチのサンスポットは五十個、百アンペアの週聯燈が十個である。そして四萬の移動照燈機があつて絶えず電力を起し、各燈火の蓄電池へ送電してゐるのだが之等の電力を調節するためにパラマウントスタヂオ電氣部長アール・ミラー氏を初め七十五人の電氣部員が活動したと云ふ。この五十萬燭光に照らし出されたサーカスのテントは實に長さ二百六十呎、幅百六十呎、高さ六十五呎に達する厖大なものである。そして二百人のサーカスの曲藝師達がこの電飾に輝きながら種々の曲藝を見せてゐる

JODK プログラム

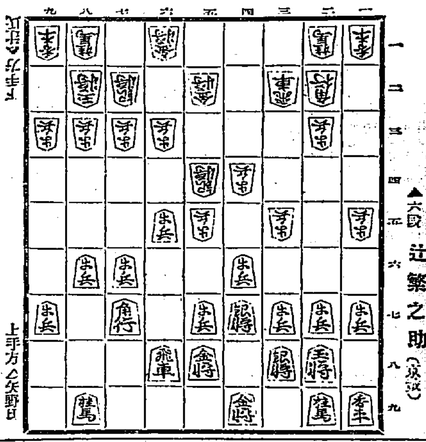
十一月十一日（金曜日）

午前一〇、三〇 氣象概況、各地天氣概況
一一、〇〇 料理献立『黒竿の田樂』日用品値段
正午 時報、ニュース、官廳公示事項
午後〇、三〇 ラヂオ學校『國語のおさらひ』 土居光陽
同二、一五 婦人講座『秋から冬への手藝』 白井竹堂
同三、四五 ニュース、官廳公示事項、氣象概況、各地天氣概況
同六、〇〇 童話 橋本茂雄
同六、三〇 教育講座（鮮語）『教育主義に就て』三 中戸堅正
同七、一〇 ニュース、官廳公示事項
同七、二五 講演『本年度稻作に就て』 東京 加賀宇之吉
同八、〇〇 曾山萬歳 鹿島家內丸 鹿島家丑丸
同八、三〇 常盤津（東京より）『大森彦七』
淨瑠璃 常盤津榮太夫
同 常盤津大和太夫
同 常盤津兼字太夫
三味線 常盤津紫之助
上調子 常盤津麟二郎
ラヂオドラマ（東京より）今西吉雄作『曇り後晴れ』
東京郊外の杉浦の家庭
杉浦清三 林幹
清三の娘愛子 飯島綾子
清三の妻米子 村田美禰子
友人大野十太 石垣綱三郎
お米の母お柏 草間錦絲
お米の姑文子 喜多島貞子
看屋の小僧 坂東喜丸
近所の女房お民 小村京子
擬聲 官 松本錦之丞
放送効果 岡崎寺清臣
放送指揮 園池公功
同九、三〇 翌日プログラム發表、氣象概況、各地天氣概況、時報、ニュース（鮮語）
同九、五〇 西道雜歌 京城居住 李映山紅 金玉葉

京日特選將棋（その二十三）

於 京城囲碁倶樂部

左香車落 △七段 矢野逸郎（東京）
▲六段 辻繁之助（京城）



上手方 △矢野
下手方 辻

圖以下の指手

持駒 ▲辻氏ナシ △矢野氏ナシ

△五六歩 ▲四五歩 △六四歩 ▲同歩 △六二銀上ル
△六八飛 ▲六四歩 △五五歩 ▲同銀 ▲四六歩
△五五歩 ▲四七歩ナル △同銀 △同飛 △五六歩打 ▲四二飛

矢野七段評 上手方五六歩は無理なり、六四歩と指すところなりし、これがために絶えず局面を紛糾に導きたり。

大正館（十一日から）▲『女性の力』川崎弘子、吉川英蘭主演▲『伊勢音頭』八卷、林長二郎、若水絹子、岩月孔雀主演、▲『多情佛心』十卷 井上正夫、島田嘉七、結城一郎、川田芳子、龍田靜枝、藤波雪子主演

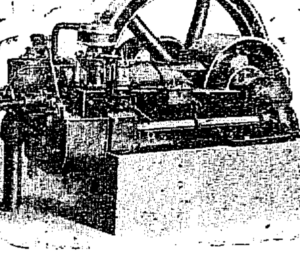
日本海々戰記念塔建設寄附

▲五圓四十五錢 愛知縣丹羽郡古知野西部尋常小學校▲八圓五十錢 岐阜縣土岐郡駄知小學校▲七圓二十五錢 龍山陸軍樂隊▲五圓二十八錢 吉川君子▲十圓四十八錢 咸鏡北道內務部地方課長▲二圓 靜岡縣池新田農學校▲八圓九十八錢 福井市花月小學校▲二圓八十錢 福井縣松永村帝國在鄉軍人會▲名古屋市南區海軍班▲一圓 鎭海所和洞沙道臨▲一圓 鎭海日の出通り大串埋太郎▲一圓五十錢 京城府本町岩本幾太郎▲二圓二十二錢 [illegible]▲十錢 島根縣立今市農學校▲二十二圓 [illegible] 小學校▲五圓八十五錢 [illegible]▲二十圓八十五錢 [illegible]▲一小學校▲三圓三十四錢 兵庫縣 [illegible]▲百圓 大阪市北區宇治川電氣株式會社▲百圓 大阪市北區 [illegible] 株式會社▲百圓 大阪市北區大阪海上火災保險會社▲ [illegible] 十圓 大阪商船會社▲ [illegible] 名古屋市 [illegible] 高等女學校▲八圓七十錢 [illegible] 名古屋市 [illegible] 小學校▲ [illegible]

中西テント
天幕雨覆日覆製造販賣
京城驛前
電話本局六六六番
振替京城一二〇七六番
中西テント商會

內科・小兒科
入院室 チフス赤痢猩紅熱等
小林病院
紫外線治療
旭町一（電本六九四・三六九四）
平山謙雄

各國洋酒 問屋
釜山土城町
合資會社 ビワコ屋
長電三三〇六
（物價表附呈）直輸移入元

直接噴油式 モダーグ ディーゼル機關
原動機界之驚異!!
農業用 工業用（新型 八馬力ヨリ八十馬力迄）
重油ヲ燃料トス 一馬力當リ一時間僅カニ九厘八毛ノ燃料消費 一層經濟ナリ

朝鮮總代理店 朝鮮湖南線裡里驛前
東山產業株式會社
電話長四五番

高級 求職者の福音
有利新職業

生存競爭の激しい今の世の中に職業を持つことが何よりの強味です。治療術は現今最も有利の職業として推奬されてゐる通り治療の需要は實に多く自宅開業せしめ又は就職も出來ます。
東京牛込區寺町四十二 電話牛込四二〇四番
東京電氣療法研究所

今が一番 頭痛のする時……ノーシン さゑありや大丈夫

十一月十一日から十五日まで
參加店には店頭に宣傳賣出の大旗を出して居ります
足利銘仙宣傳大賣出し
◆品質の改善された足利銘仙を御覽下さい
◆柄行の進んだ足利銘仙の御愛用願ひます
賣出中は一反毎に景品を差上げます
主催 足利織物同業組合
京城（龍山）各吳服店參加

一度試せば必ず忘れ得ぬ
滋養と風味に富む トマト清酢
夏季と雖も變味の憂なし
各地有名食料品店にあり

グアヤコール ブルトーゼ
諸結核性疾患の豫防治癒に
ブルトーゼの增血とグアヤコールの解熱殺菌兩樣の作用を併合せしめ一層効果を顯著ならしむ
肺結核 喉頭結核 慢性氣管支炎 喘息 百日咳 肋膜炎 慢性肺炎 腐症
『呼吸器病の養生法』進呈
大阪市東區道修町 藤澤友吉商店
E—176

性的に老ゆる勿れ！ トリカピン

ミルクの王は
ワシミルク

あらゆるミルクの中にて此れより有名なるはなし、製造の注意こい設備の完全こいひ此れに勝るものなし、子を愛する程の人は必ずワシ印を使用せられよ。
藥店食料品店にあり
E142

正貨準備（一）
新らしい解釋

日本の金解禁も大分近づいた模様である。解禁すれば多少正貨が外國へ流出するだらう。こゝで注意を要するのは、日本の正貨準備に關し外國に甚だしく誤解がある事である。彼等は日本が果して解禁後の正貨流出に耐えうる丈の準備を持つてゐるのかどうかを疑つてゐる。

事情に疎い 上海金融業者

上海で發行される經濟雜誌ファイナンス、アンド、コンマース誌の九月十一日號を見ると次ぎのやうな事が書いてある

「上海の金融業者は日本の金保有高を知る事が出來ないことに深い不滿を感じてゐる。然し最近日本の大藏大臣井上氏が金解禁問題を論じた際、日本は金解禁をするに當たつて外國にクレヂツトを設定する必要はない、それは日本は兌換券の流通額に對して他國より遙に大きな割合の金準備を持つてゐるからだといつた。又日本銀行は毎日その營業狀態を示す報告を發表してゐるが、その最近の數字を見るとその紙幣流通額に對する金準備は九割四分となつてゐる。それにも拘らず日本はまだ金の輸出を禁止してゐるのである」

上海では日本銀行の金準備の豐富なことに驚いてゐる。然しわれわれはどうして今までこの事が分らなかつたかと不審に思ふ。

然し同誌によると、上海では日本の正貨準備についてまだ得心がいかないらしく、今度はその内容に疑惑を抱いてゐる。即ち日本銀行が金準備として掲げてゐる内には國債證券、殊に政府公債が多分に含まれてゐるのではないかといふのである。

預金部の産米資を 五百萬圓に減額
水組償借替金は六百萬圓

大藏省と本年度の土地改良低利資金打合せのため東上中であつた林原土地改良課長は十日朝歸城したが、氏は高利償供替資金六百萬圓融通と、本年の土改資金三百五十萬圓融通につき左の如く語つた

土地改良計畫に入る以前の水利組合の高利債二千八百萬圓を低利債に借替へるため先に五百萬圓預金部から低利資金の融通を受けたが、それでもなほ最高九分五厘

平均八分六厘 位の金利になつてゐる故に今回更に六百萬圓の融通を受けることになつたこの資金は預金部から五分一厘で取扱ひ殖銀が引受け同者は八厘の手數料を取つて五分九厘まで融通することになつてゐるこの低資により大體六厘位ひ金利が低下し

八分見當となる 豫定で、水利組合としては大きな福音である、それから土地改良事業に對する預金部の低利資金は毎年八百五十萬圓づつ借受けてゐるが今日まで融通を受けた低利資金中約二百五十萬圓の使ひ殘りがあるので、本年九月から來年四月までの所謂昭和四年度資金は

三百五十萬圓 を減じ五百萬圓の融通を受けて、以前の殘金二百五十萬圓を加へ七百五十萬圓で仕事をすることになつた、明年以後資金の需要が増加すれば保留してゐる三百五十萬圓は、その年の八百五十萬圓に加へて融通を受けることが出來ることになつてゐる、今日まで二百五十萬圓も資金を

使ひ殘した理由 は計畫通り工事が進まなかつたことも無論一部の理由ではあるが經濟界の事情が變化し工費が一般に低下した上に當時豫定した程必要としなくなつたこと代行會社が工事を上手にやるようになり工費が割合に安く濟んだことなども大きな原因になつてゐるなほ右六百萬圓と五百萬圓の低資は九月三十日の預金部運用委員會を通過したから近々支出される筈である

九月中の 財界概況
鮮銀調査

米 厄日無事に經過し期米新甫又下鞘に發會したが現物は各地共品がすれに相場總じて強調を示した。中旬に入り手持筋は作柄不良見越しに賣惜み買與筋も底透き狀態にて買進めたので相場は更に締つた。下旬は例年新米が漸々出廻があつたに拘らず本年は早合にて出廻りが遲れたのと昨年の凶作振りを受けて在荷拂底を來し一方作柄豫想と共に手持筋が益々賣惜んだ折柄第一回豫想發表が意外に少なかつたため期米は暴騰し強調裡に越月した

相場	上旬	中旬	下旬
三等倉格	三六〇三〇	三六九一	三九〇四

粟 產地は出廻り漸く大減少品安も次第に低下したが依然高値を喝へ全く不引合に陷つたため入荷更になく中旬以後の期正米急騰も響かず賣行不振弱保合裡に越月した

鐵嶺	一三五〇	一三四〇	一三四〇
昌圖	一三三〇	一三三〇	一三三〇

大豆 端境期に入り前半は内地の地廻り不況で出廻り皆無の爲手持筋が高張してゐた折内地飯需筋の入注があつたので高値迴りに上旬を終つたが、かくて中下旬も弗々ながら内地筋の買進みに更に引締つた、しかし目先新穀出廻りを控え居る事とて高値には警戒氣味となり騰勢を阻止されながら軟化氣味裡に越月した

龍山	六〇〇	六七〇	六八〇

小麥 弱含みに控へ産地の出物が續出したのと製粉筋が底賣好調を眺めて製粉の賣行を懸念して買控へた爲安値であつたが、中旬以降別鮮製造筋其他の買進みに順調を辿つた

京城精麥	一五一	一五〇	一五〇

綿絲布 前月以來引續き買行旺盛を極め各品共好調を辿つた

砂糖 上中旬は共販價格の需給手持品に新規發行がなく相場は引締んだが、下旬に入り共販値に戻つた

綿糸扇面	三六一	三六一	三六一
金剛山	一六八一	一六八一	一六九一
粗布三ヱー	三六一	三六〇一	三五一

が、旬以降須盆休みの後とて賣行減少し、一方三品安、爲替高、銀安等の軟材料を眺めて品薄の三ヱーを除いては一般に相場漸落軟調裡に越月した

金融 漸く多物の仕入期に向つたが格別資金の需要を喚起する模様もなく凡調裡に越月した因に府内組合銀行月末貸出總額九八、三五一、八二〇圓預金總額七四、七〇九、四三八圓で前月末に比し貸出九百九十五萬圓、預金九十八萬圓の何れも増加である

電興の 起債は不許可

平壤府における府内百五十キロ以上の電氣動力供給を府營に統一するため、朝鮮電氣興業會社より五十餘萬圓で買收する計畫に、地方起債の發行を認めない政府の方針に基き、四日附不許可の指令が發せられた

擡頭しかけた 蠶絲調査會計畫
蠶絲政策確立の爲

鮮内蠶絲業は非常な勢ひで發達を示すと共にこれに對する當局の方針も内地においては全く見るが如く來ぬ新味を缺いて今や漸くその弊を現はしかけて來た。しかし發達の速度が大なるだけ、これに對する

弊害も 次ぎから次ぎへと現れて來て、鮮内蠶絲業界は漸く多事ならんとするに至つた。これが鮮蠶としてはまづ差あたり、蠶種の改良その他綿密な施設を要すべき問題が少くないが、最近朝鮮蠶絲の根本方針を決定すべき蠶絲調査會を設置すべしとの議が蠶界におこり漸次有力となりつゝある。即ち

内地に おいては政府は先年官民有力者を網羅して蠶糸會を組織し、蠶糸業に對する政策の根本について研究を進めかけてをり、又蠶糸中央會では蠶糸會の設立を、蠶糸業調査會を設けて十名の委員を置き研究中であるが、然るに朝鮮においては、從來蠶絲業に對して、機關、決議、等の形式で民間からの

要望は あつたが、總督府當局が政策なり計畫なりを樹立する際に民間當業者を參加せしめてその意見をきいたことはなかつた。これは一面朝鮮の民間當業者に人物が乏しかつたことにもよると見られてゐる際に、鮮内蠶絲業の發達に伴ひ、財界は勿論一般輿論が蠶絲業に對し いちじるしく注意を拂ふやうになつて來た。從つて、根本政策の確立といふやうな重大問題に對しては

民間の 意見も充分に聽く必要があるとされてゐる。現在、蠶絲業關係の民間團體としては、朝鮮蠶絲會、蠶種組合、蠶絲組合等があるが、これ等を基礎として、本府が指導となり根本策確立に努めることは現下の鮮内蠶絲界の急務であるといふのである。この期待は近く、關係

各團體より 正式に 本府に向つて設立方を陳情し來る模様で當局としてもかゝる機運に向いて來たことは歡迎するに相違なく、この民間の要望が正式に提出されたあかつきには相當考慮を拂ふに相違ないと見られてゐる

上旬出超 二千三百萬

【東京電話】大藏省發表による十月上旬主要港貿易は二千三百萬圓の出超である、內譯左の如し

輸出	六七、四三五
輸入	四三、六四〇
出超	二三、七九五

不思議に 高い傭船料
當業者も分らぬ

北鮮方面は漸く結氷期に近づいて來たので同方面に活躍してゐた船舶は昨今大部分歸還した、從つて内地はこれがため、船腹過剩に陷つたこれはすでに例年繰返さるゝところで昨今の傭船料にはすでに織込まれてゐるのでこれ以上の低落は期待出來ないが、現在にこの過剩を眺めては幾分傭船料は軟調に陷るものと期待されてゐる折柄、意外にも十日京城入電によれば、近海航路のトリツプチヤーター（一航海傭船）第五吉野丸（二千八百噸）は一ケ月二圓八十錢で川崎の手で傭船された、同船は傭船船もなくかつ又數日前三千噸級の明田丸を一圓四十五錢（六ケ月）で朝郵が傭船した點より見て餘りの高値にので當業者も不可解としてゐるこれは先物の限月到來のためやむを得ず傭船したものか、或は特種荷物積取に使用されるためかゝる高値を見たのが原因ではないかとも見られてゐるが、何れにしても傭船料は近頃稀なる不況裡にある現狀に鑑み、たとへトリツプチヤーターにせよこの傭船料は餘りの高値なので當事者には相當問題視されてゐる

全鮮銀行協會總會 第三回全鮮銀行協會總會は十日銀行集會所で會員九十二名出席して次回の開催地を協議した

海外砂糖市況
キューバ糖　二弗一六分五

鮮内製粉業者は 益々不利に陷る
運賃關係で對抗が出來ぬ

最近内地の製粉界は原料たる外麥に比して製粉值が割安の上に供給過剩の傾向が現れたので、各社は生産制限の必要を感じ大會社四割、小會社二、三割程度の減産協定をしやうとしてゐるが、減産の點で各社の利害關係に一致を見ずその成立は疑問とせられてゐる、一方鮮内製粉工場は從來小麥が内地に比し割安であるに拘らず製粉値が割高なのでその採算は非常に有利とされてゐたが、最近内地製粉の進出と鮮内消費の限られてゐるため、自然減産を余儀なくされ、製粉能力の約六割見當しか操業してゐない狀態である、即ち鮮内においては販方關係や職工の生産能率の點で内地に比し非常に不利で殊に運賃の點において現在内地製粉は神戸仁川間の運賃が特定運賃によつて一俵當り僅六、七錢に過ぎないが、鮮内製粉の倉庫より仁川港までの運賃がすでに六、七錢も要するので、主として價格の上での對抗は内地製粉と全く競爭が出來ぬ立場にある。しかし北鮮方面に對しては運賃關係において鮮内品が有利なので大して悲觀する必要もないとの觀測もあるが、とにかく今後益々供給過剩となる内地品の朝鮮進出は鮮内製粉工場にとつては相當の打擊となることは免れない狀態である

ジャワ糖　十月（十二）　二ギルダ七分五
倫敦糖　同　一一志〇片四分三

鮮銀帳況（九日）

		比前日	増減
發行高	八八、一五〇	減	[illegible]
正貨準備	三六、〇四一		
保證發行	[illegible]		

日銀帳況（九日）

		比前日	増減
發行高	一、二〇四、六六	減	[illegible]
正貨準備	一、〇八二、〇八六	増	[illegible]
限外發行	一、[illegible]	減	[illegible]
貸出高	[illegible]	減	[illegible]

東京コール（十日）
翌日拂　八厘五毛乃至　一錢一厘
無條件　八厘五毛乃至　一錢一厘
普通　八厘乃至　一錢一厘

對外爲替（十日）
對倫敦　一志十一片十六分九
對紐育　四十七弗四分三
對上海　八十六兩二分一

海外經濟電報
倫敦銀塊　二二片一六分一五
紐育銀塊　四九仙八分五
英米爲替　四弗八六仙二二分二
日米爲替　四七弗八分七
米　棉　十五錢高
印　棉　六十五錢安
スチール株　二一九弗二分一
アナコンダ株　一五弗五四分三

穩落

▲銀行大會が十日午後一時から銀行集會所で開かれた▲ところが、第二回までけたしかに銀行大會だつたがいつの間にか看板をぬりかへて第三回全鮮銀行協會總會となつてゐる▲それに又滑稽なのは、この會合には議題も何もないことだ▲いやあるはあるがそれはたつた一つ▲次回の開催地を決定するとであるそうだ▲これだけのことを決定するために九十余名もの仰々しい一同が全鮮から集まつて協議するとは大袈裟だとか、贅澤だとか言つた日▲こうしたことが目立つのも見られるは朝鮮は昔ながらの何は氣のきいた風をしたがるものと世間は心得てゐる▲モウ少し氣のきいたことをやるだけの智慧はないと見える▲はちは銀行家諸君の問題である▲現下の我國財界において、最も尖鋭な諸題の持ち主たるべき銀行家諸君がわざ〳〵集るのに▲何も議題がないなどとは實際世間に顔向けの出來た話ちやない▲讀と考へて見よ。

株式（十日）
京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇
	後	一六〇	[illegible]	一六〇	一六〇
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	三二〇	三二〇	三二〇	三二〇
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	一〇七	一〇六	一〇七	一〇六
	後	一〇六	一〇六	一〇六	一〇六

算定と日步

	算定	日步	代引
京取	一六五	先錢	六枚
仁取	[illegible]		[illegible]
同新	[illegible]		[illegible]
大新	[illegible]		[illegible]
安取	[illegible]		[illegible]
東新	[illegible]		[illegible]
鐘紡	[illegible]		[illegible]
朝鐵	[illegible]		[illegible]
電新	[illegible]		[illegible]
朝日	[illegible]		[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
前	一〇七	一〇六	一〇七	一〇六
後	一〇六	一〇五	一〇六	一〇五

安東株式

	前	大引	前寄	前引
日本	後			六・〇〇

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　短期　累計　長期　累計

東京現株

銘柄	値
株新	[illegible]
新東	[illegible]
銀新	[illegible]
新富士	[illegible]
銀日	[illegible]
新取	[illegible]

期米（十日）
▲仁川

	當限	中限	先限
前場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]

賣買高	出來高
當限	[illegible]
中限	[illegible]
先限	[illegible]

◇東京

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◇大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

引アト　三十三錢

◇兵庫

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◇下關

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

◇桑名

	前場	後場
先限寄付	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

鮮内延べ（前十日場）

◇釜山（丸ケ穀良）

	寄付	大引	高値	安値
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　[illegible]石

◇大邱（現物穀良神力）

	寄付	大引	高値	安値
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　[illegible]石

◇群山（現物丸七三等）

	寄付	大引	高値	安値
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　[illegible]石

◇大阪棉花

	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮内延べ（十日後場）

◇釜山　出來高　[illegible]石
◇大邱　十中・十末・十一中・十一末　出來高　[illegible]石
◇群山　十中・十末・十一中・十一末　[illegible]

◇大阪綿絲（前場・後場）

	寄付	同引	寄付	同引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇右綿二十五センチメートル

◇横濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇現物假綾 一三五〇圓

◇鐘平銀（前日・本日）

	前寄	大引	前寄	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物
日糖（ST）現物　二十二圓三十錢
賣貿中白

市中米際準值
丸キ四等新米　二九圓五〇
白米御值（三等）　二三圓五〇
仁川一等白米　三一圓〇〇

枚數　[illegible]枚
金額　[illegible]
京城手形交換高（十日）

買方嫌氣で 遂に低落
回 株式 回

前場 週ロ米市況は益々閑散の度を加へ相場も全く釘付狀態を持續せし樣先、今朝は取地の不味を入れて人氣惡く東新には小口賣物、手仕舞物現はれ遂に百七圓八十錢と一段安に寄付き、アト取地の不變に同調を繰返し結局低落し東新一圓十錢安であつた

後場 前場低落せし模先、後場は取地の一服に東新百七圓八十錢京取十八圓四十錢と變りなく寄付き、この腹仕手の氣迷ひに全くさえず結局前場の如く大引した

喰合を中心に 新東波瀾含み

九月初旬から末日にかけての株式界は強い波瀾を示した尤もこの波瀾は主として東株のみで一般雜株はこれに伴び多少動いたに過ぎないで全くの東株相場を呈した即ち最近の東株短期東新株價の變動を示せば次の如くである（單位圓）

	最高	最低
九月六日	一〇〇、五	九六、〇
同十六日	一一四、九	一一一、〇
同十四日	一〇八、八	一〇五、三
同廿四日	一〇九、三	一〇五、三
同廿六日	一〇九、五	一〇五、八
同廿七日	一一二、二	一〇八、三
同廿八日	一一四、〇	一一〇、三
同三十日	一〇九、八	一〇七、三
十月一日	一〇八、三	一〇五、〇
同七日	一一二、五	一〇八、一
同十日（前場）	一〇七、八	一〇六、一

かくの如く九月六日から騰げた相場は十六日の百十四圓九十錢で一先づ天井を打ちその後漸落歩調となり二十四日には百五圓九十錢の安値まで低落した、然るに二十七日には再び騰勢に向ひ二十七日には百十四圓二十錢を示し先の第一天井まで接近して來た、併し廿八日は又復急落し百七圓六十錢の安値を出し以後同一圓内の浮動を續け今朝は又も百七圓臺を現し本月來の安値を出した、尤もこの動搖について原因が無い譯ではないが概して薄弱な材料許りである即ち廿五日からの騰勢は米價の奔騰から來た間接的のものであり又に好材料としても取上ぐれば政局安全見越し等である、一方悲觀材料としては日銀利上說の流言等であり何れも全く根據のないものであつた、然らば何故かくの如き波瀾を生じたかといふにそれは東新の大喰合せを双方が有利に展開せんとしての策動した結果によるものである併し材料方面の現在目立つた悪落はなく只金解禁の期限並に解禁後影響等を目指して手持久的に戰端を續けてゐる狀態である、何分解禁に對する不安は

買方の態度で 今一押を豫想

週日來の東新足取りを見るに依然百八、九圓の往來相場で全く不透明なる狀を持續し保合觀念を益々濃厚ならしめ從つて出來高も一入減少してゐる、何分現在の所では材料も出盡しの形であるしその上取組は最近稀れな大喰合となつてゐるので一般は益々氣迷ひに陷るのみである、かくの如くなのである然し今朝は小口買方の建玉物が全くの新味を缺いてゐるため、らしく遂に百七圓臺に低落した、今朝の相場は今日の喰合から見て買方は追撃してゐるのであるから賣方は此の際にも出來ない狀態で作しから買進むことも出來ない狀態であるが買方の出樣如何では今一押しありはせぬかと觀測する向もあつた

双方睨合ひて 商内依然寂る

解禁相場の出た後の株式相場は全く不透明な商狀を示し賣方は先よりも慎重なる態度で買方の積極的に買進む丈けの氣勢のないため當限に大取組を殘したまゝ双方睨合ひのまゝで日を過し全く保合を繰返してゐる今朝とても取地の不味を入れて小口賣物や手仕舞も出たが大したものなく只東新に軟し寄付に松山賣

今日の手口

大新	白井バイカイ三〇	京取	松山
東新	賣方松山一一〇大林一〇〇〇買方田中道三〇京畿六〇正畸三〇		

本玉 十日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

京取　賣方新田五七〇田中道四二〇京證一五〇正崎一〇〇▲買方金秀一八〇松山一五〇

大新　賣方白井一三〇▲買方松山二九〇新田一一〇

東新　賣方鶴澤一〇七〇立山三七五〇▲買方正畸八七〇京證一〇〇白井一七〇松山七〇〇新田五八〇大林三三〇田中道二六〇金剛二一〇山口一二〇京證一〇〇

安取株式受渡

昭和四年十月十日限の受渡左の如し

銘柄	株數	受渡値	代金價額
安取	三〇	七〇〇	二一〇〇〇

滿洲市場休會

【奉天電報】十日民國々慶記念日につき滿洲各地市場は一齊休場した

暫く揉合ひ アト崩る
回 期米 回

前場 昨後場は新米の買替や沖縄附近に現れた颱風を早耳して當所は意外の高値に吹き上げし際とて今朝は取地の十二錢高を受けたるも共割り買氣澁はず當限二十六圓二十五錢中物二十三圓七十五錢先限二十三圓七十四錢と僅か四錢高に寄付き共勢氣のもウ等の賣物に二節は六十九錢と伸悩み取地手堅き商狀にアトは七十二錢から六十八、九錢と揉く保合ひしが引際に至りこの小相場を見る新規の賣物稀氣カネメ等から現れ六十九錢と上叩かれて前場を終つた

後場 前場引際叩かれし模先後場は先限二十三圓六十四錢と五錢方引返せしも依然颱風懸念に買物續かず二、三節に又復九十錢に弛み結局双方殘減のうちに別嗣の如く大引した

今度の買替は 却つて强材料

久しく市場懸案の問題となつて居た政府米拂下げが新米買替への形式で今月中に愈々實現すべき運びとなりつゝあるが是れが實地の騰今後の米界どう云ふ反動作用を起すかに付き堀場有力者の意見を綜合して見るに拂下げ米の數量が僅か二十萬石とせば只現物の拂底に燃へて居る人氣を緩和する位ゐのものでそれが爲めに正米界へ龜裂を生ずるが如き事は望まれないこれに反し一方新の買替に付ては數量の上から云ふと二十萬石でもその買上げによつて新米相場の安定を形作る事になるから相當の効果にはあるかも知れない、其所へ拂下げ米が十四、五年度産米では定期の渡米とはならないから今度の買替へは軟材料として相場に及ぼす影響より寧ろ强材料として逃く分量の方が大きし述ろうと云ふ向が多い

定期から 正米に精寄か

先物は現月が米山時代とて此逃迂に買進み難き點もあるか然し毎年十月に入ると早場の新米が弗々出廻り現物の品揃れに高値を馴致せる正米が漸次割安の定期へ精寄せ運動を起すものである所が本年は未だその風潮が少しも見へないのみか新殺の如きは秋日和の良好と共に出廻りは日々增加の趨勢にあるが各商米筋の京紛や當用筋に

仁川府濱岸町二丁目
仁川米豆取引所取引員
○桑野健治商店
電話長三九番六三九番

株式現物專門
京城明治町二丁目
大原現物店
本局一九三番

堂島前場情　【大阪電報】

東京米豆取引所正米部では愈々來る十六日から營業を開始することに決定した

東米營業開始決定

【東京電報】東京米穀取引所正米部では愈々來る十六日から營業を開始することに決定した

堂島前場情 【大阪電報】東京筋期派は委員會期待外れに崩れ、田舍、小河より崩れ退きゐた一方綿絲筋は湖や其他より迎節切克く賣る

沖化よ十日先風れ之を氣配もないが此の期望は崩ひも崩さし古米の擁也に依る新米の平喰ひから米だ結果であると同時に正米が今日末まで斯の如き狀態を繼續するものとせば更に一層の影響を生すべきので中先も自然との牽制を得ないので進みは引締らざるを寄け寧ろ定期の方から正米へ精寄せする事に至らぬとも限らぬと觀測されてゐた

回 正米 回

仁川 古米は㊇印の三等級で二十九圓四等二十八圓七十錢所の唱へなるも取引は品拂れの爲め一つも出來ず一方新米は時々現物の買物あるも等外米が主で合格品は殆んどなく新米の先約は㊇印の三等建て十二月渡し十四圓五十六錢親は現物七錢六厘から上物八厘一等白米は㊇印の現物三十一圓先約は十月末二十八圓七十錢十一月渡し二十六圓六十錢十二月渡し二十六圓三十錢所に取引が成立せる狀態である

大豆 弗々新物の出廻りが增加したので長端波山等十七圓五十錢から三十錢京釜線物十六圓四十錢所を唱へ前日より何れも二、三十錢安である

釜山 今朝大阪の小高に廻米が直を加へ聊か人氣引き氣味であつたが買人依然先案じに手控へて居たがず手持筋の與急ぎに氣配緩いて北鮮穀良二十九圓八十錢神力二十九圓五十錢南鮮穀良二十九圓二十九圓七十錢神力二十九圓一十錢見當と五十錢方續落し一千五百俵の取引があつた

群山 各地の不振と出廻り三千九百俵あり傍々人氣依然として弱く買人も一齊に棒下して必要品の外買はず氣配も丸七三等二十九圓二十錢四等二十八圓六十錢見當と二十三十錢續落した

俠艶靈劍

【183】

平山蘆江 閲
藤島一虎 作
竹中英太郎 畫

前後の敵（十四）

激り師に迄來て、此處で別れたる夜とお妙は、翻敵の男に導かれて庭の植木の中に出た。何時の間にか雨が上つて、今にも降り出しさうな空模樣だ。植込の中は暗くて、人の顔も見えぬ程である。

「女は女運、これだゝ滅多に探しまれるやうな事はありませんね」

と、何方といふ言葉に答へてゐる女將は、總げに云つた。

「ええ、大丈夫で御座いますとも。畏、あいつ等へ見つからねば何處とでも拔けられますよ」

「そんな事にでもなると、私困りますのでね」

「それはお危ひ樣で御座ります」

と、云つてお妙はふと立停つた。夜目にもそれと見分けのある朧館現の祠であつた。

「その祠の後ろを廻つて、突當たりが通用門で御座います。向ふに、これで御免下さい。では……」

は門番の者があますから

と女將は引返した。

「御苦勞様」

道案内の腰番の男は祠の前まで送つて引返した。

「おや、降つて來るかも知れませんよ」

と女將が、そして、空を仰いだ。むつとするやうな、生暖い風が、二人の額を撫でた、お妙は總も立停つたまゝ、暗を透して邊りを眺めてゐた。

瞬間、名狀出來ない不安にうたれた。女將が一緒でなかつたら、

恐怖の余り聲を立てたかも知れなかつた。背筋を走る異樣な戰慄、ぶるッと身慄ひした。

厩部の寢だ。間違ひはない。どうして今まで氣がつかなかつたろう。それにしても、今は誰がこの家に住居つて居るのだらう——十

数年前の悲い呪はしい思ひ出が走馬燈の樣に腦を衝いた。

「女將さん」

「え」

「御當家の主人は何といふ方で御座いますか」

「あら御存じありませんの」

「ええ、聞きたいの」

木村屋の出張所 が有ます
何卒御場内停車場前に
どうか御飯食にお休み下さい

「私だつて、まだ御主人とはお目にかゝつた事はありませんが、御名前は離城部とかいふ元お旗本衆だそうですよ」

「坂部……」

「御用人といひますか、あの番頭さん、あれが金剛五郎右衛門樣といふんださうですよ」

お妙の驚きは絶頂に達した。

飛町以來、自分の身邊が危いと思ふので、假五郎等の行衞を、少しも知らぬお妙だつた。

「危い、危い、何はともあれ一時も早く外へ出よう。……」お妙今更乍ら薄氷を踏む心地。

「急ぎませう」

「大丈夫でせうかね、表は」

「ええ大丈夫ですとも」

お妙にとつては此の屋敷内は危險な處だところが、他にあらう筈はない。敵陣の上で飛込む時には、それに處するだけの用意がある。が今夜のお妙は何の用意もない。追立てられる思ひで、祠の後ろを通用門へ急いだ。

と、四五間來た時、お妙の足はぴたりと停つた。

何かある……腦裡に閃いた豫感だ、いざとなると、第六感の働きが鋭く事を支配する。

「何か……」

と、女將は不安に脅へて、お妙にひしと寄り添つて來る。

「矢張りつけ狙はれたのだ」

木陰にうごめく人影を、早くもお妙は發見した。

京城明治町二丁目
佐々木
胃腸病院
入院隨意電本一三八七三 二七一六

京城本町
田中時計店

京城日報　朝刊
本紙朝夕共十二頁
京城府太平通一丁目

續 晩近高等數學講座

會員募集　内容見本進呈　締切十月三十一日

刊行趣旨　高等數學の普及を目的として刊行した「晩近高等數學講座」は世の耳目を惹き、多大なる讃辭を寄せられ、近く好評裡に完結するに至つた。蓋しこれ本邦數學界にはじめて投ぜられた一大文獻である。されど高級にして蘊奧なる數學の理論は漸く進展開せらるゝであらうか。人智の極致は是れを數學に見よとは蓋し至言である。小社は爰に見る所あり、本來の趣旨に悲き百尺竿頭一歩を進め、一層高等なる數學の一般化を計るために、爰に「續晩近高等數學講座」の開設を企圖した。これぞ眞に未曾有の計畫であり又以て本邦數學出版界の一大轉期たることと信ずる。各科目殆ど本邦に一の成書なく、けに本講座出でて始めて斯學界に燈火が照される次第である。幸に此光榮なれ共又至難なる事業に好評を給へ。

數學史ノ諸問題　小倉金之助
續數學雜談　高木貞治
整數論及ビ代數學　末綱恕一
高等解析學　坂井英太郎
微分方程式　吉江琢兒
變分法　吉江琢兒
積分方程式　竹内端三
實變數函數論　米山國藏
複素數函數論　辻正次
楕圓函數論　國枝元治
立體解析幾何學　中川銓吉
幾何學通論　高須鶴三郎
代數曲線及ビ曲面論　西内貞吉
微分幾何學　河口商次
ヴエクトル解析學　河口商次
數ノ計算法　成實清松
球面天文學　福見尚文
保險數學　龜田豐治朗
ポテンシャル論　中山若枝
數理哲學概説　梶島二郎
未定　桑木彧雄

内容程度　晩近高等數學講座の續刊であります。「續」解析學者に一個の關門であつた數學の諸問題が、何學者には或は或る程度までの講義であつて、しかしそれは一般の學者にも判り易く懇切な解說を與へてあります。

申込略規
□第判フランス綴　九ポイント及び八ポイント組　每册約三五〇頁
□全二十册完結　每月一回發行
□入會金一圓を要す。
□會費一ケ月分三圓
□第一回配本十一月下旬より申込み順に配本す。

第一回 晩近高等數學講座

會員募集　内容見本進呈　締切十月三十一日

監修　理學博士 坂井英太郎・理學博士 國枝元治

數學概論　尾島二郎
東西數學史　三上義夫
數學教授法　阿部八代太郎
算術（文檢程度）　臣郎了祐
平面三角法　關口開三
球面三角法
高等代數學　阿部八代太郎
行列式　田中正夫
方程式論　渡邊秀雄
無限級數概論　國枝元治
立體幾何學　秋山武太郎
平面幾何學　秋山武太郎
近世幾何學　高須鶴三郎
綜合幾何學
平面解析幾何學　坂井英太郎
立體解析幾何學
微分學　渡邊孫一郎
積分學　渡邊孫一郎
力學通論　窪田忠彦
確率論及其ノ應用　稲田豐治
工業數學　梶島二郎
【特別講座】
整數論初歩　國枝元治
集合論初歩　辻正次
實數論初歩　吉田洋一
函數論初歩　竹内端三
圖形論初歩　竹内端三
微分幾何學初歩　河口商次
微分方程式初歩
積分方程式初歩
變分法及び變分學初歩　坂井英太郎
數學雜談　高木貞治

昨春「晩近高等數學講座」を開設するや、講師諸先生の非大なる御後援と、萬餘の會員諸氏の熱誠なる御愛讀とにより絶大の好評を博して近く完成するの運びに至つた設に是れ小社の光榮とする所である。本講座が蓋・眞共に斷然本邦高等數學界のリーダーたることは吶々するを要せぬ。讀者の範圍が遠くフランス、ドイツ等に到れるを以てしても明である。然るに今尚多方面よりの入會希望者あり、爰に本講座の完了を機會として更に第二回會員募集を斷行することとした。冀くば此の好機を逸することなく即時御申込の榮を賜らんことを。

申込略規
◇全十八卷・會員にのみ頒つ◇菊判フランス綴・五號横組・每册約三五〇頁・各科三・四項目完分册所入◇入會金一圓◇會費每月拂二圓五十錢・一時拂四十二圓◇配本昭和四年十一月ヨリ每月一册宛配本

東京市神田區南甲賀町
共立社
振替東京四六〇七四

時事問題講座

一册讀切
全十二卷　一册五十錢
申込金不要
内容見本進呈
現品は各書店にあり

時事問題の眞相を摑め!!

2　法學博士　大藏次官　小川鄕太郎著　國債整理

六十億に達する國債、三億に上る利子支拂、財政はその負擔に喘いでゐる。嘗に京大教授として學窓裡に此の問題を討究した著者は、今やその學識と理想を提げて實行の局に立つ。われ等は著者の說く所から、內外の國債整理問題の歷史的事實と我が財政、我が經濟界の進展の方向を知る事が出來るであらう。

3　前大藏次官　大口喜六著　財政整理

稅制の整理、社會政策の實施、義務教育費の國庫負擔、今日財政が要求されるところは餘りにも多大である。その方面に、稅が重い、官業が多過ぎるとの非難は、不景氣の聲と共に愈々高くなる。財政は此の二つの正反對の要求を如何に調和し、如何に解決しようとするか財政整理の問題の中心はこれだ！著者の解說は正しくこの中心を貫く。

4　經濟學博士　太田正孝著　關稅と貿易

不景氣に惱む歐洲諸國も、繁榮を誇る米國も輸出貿易の發展に必死の努力を拂つてゐるが、その一方で自國產業の保護のために關稅の墻壁を高くするに努めてゐる。自分の物は買つて與れろ、お前の物は買つてやらぬ、是が諸國の肚の內である。それは明かに一つの矛盾だ。日本もこの例外をなしてはゐないか。この矛盾如何に解決さるべきか。

5　東京朝日主筆經濟學博士　牧野輝智著　國際貸借

商品の「見える」貿易の外に「見えざる」貿易がある。海運の振興、外人遊覽者の誘致、出稼業の獎勵、海外投資の發展、喧しく叫ばれる此等の問題は、總て「見えざる」輸出を增さうがためだ。「見える貿易」「見えざる貿易」之を合せて國際貸借と云ふ。著者の流暢な筆は錯雜せるこの問題を說いて餘蘊無いであらう。

6　東京市助役　田中廣太郎著　地方財政

地方財政の問題は、我々の日常生活に最も密接な關係がある。最近農村都市の財政窮乏が、著しく人の注目を惹くに至つたが、此の問題を論ずる素養を積んだ人は少ない。著者は久しく地方財政監督の局に當り、幾度かその改革に參畫し、今や破產に瀕する東京市財政難直しに努力しつゝある人、此の問題、此の人を得て初めて明瞭とならう。

第一回配本

土方成美著　金解禁

土田杏村著　思想問題

金解禁！金解禁！實出した群小金解禁書に讀者は果して滿足したであらうか？當局側の一方的な金解禁をこの時見わが全國民を納得せしめ得ざるは言ふを俟たない。土方博士の論究は學者の冷靜さにいよ〳〵寄與し、金解禁の正しき研究を得た方面であらう。讀者は是れによつて初めて滿足が得らるであらう（第一篇）

我々は現代の生活を基礎とした現代的の思想を建設しなければならない。それによつて現代は勇敢に、大膽に歩まなければならない。我々が思想をもつて、然も他の思想と闘爭しなければならない時代である。本書を以て私は我國によつてのすべての思想陣の戰線を進めたい。そして確信を同じくする人々にのみ大衆に訴へる。（著者）（第九篇）

眞相解明の鍵は是れ!!!

7　法學博士　吉野作造著　對支問題

日支は車の兩輪、鳥の双翼、同文同種、共存共榮もう聞き飽きた。それにも拘らずこの兩國の間には深溝もたゞならぬ溝渠が橫り、結んで解けない反目が、現實に存してゐる。斯の如きを致した原因はどこにある。これを論ずるについて、博士以上の權威者が得られようか。

8　尾崎行雄著　軍備制限

マクドナルド首相は海を渡る。五大海軍々縮會議の開催近し。ジユネーヴに於ては、陸軍々縮の議が漸く具體化し、軍備制限は世界を蔽ふ大勢だ。而して此の大勢を早く看破して、朝野未だ大戰の夢より醒めぬ十年前迫害と戰ひつゝ軍備縮少を提唱したのは實に咢堂氏ではなかつたか。須瑯の雄は今や筆硯を呵して、靜かに此大問題を語る。

10　東京帝大敎授法學博士　河津暹著　農業と中小商工業

資本主義の發展は、漸次に增大する重壓を農業と中小商工業の上に及ぼし來つた。米穀法の改正、小作爭議、百貨店の進出、中小工業者の金融難。日々の新聞の報道は、大資本制度の前に犧牲たらんとする小經營と中等階級の呻きを傳へる。其の窮狀を描寫し經濟的對策に及ばんとするもの、即ち此の好著である。

11　安部磯雄著　失業問題

働かんとする意志と能力を有ちながら、働く仕事を得ないものは、今や巷に滿ちてゐる。就職の困難、失業の不安に世相は著しく陰慘である。政府も此の問題に痛心してゐないではない。が、その對策研究は曠日彌久、如何にも手緩い。萬人が望ましき職を得業に安ずるは何時の日か。われ等は之を一世に崇仰さるゝ社會民衆黨首より聞かう。

12　法學博士　渡邊鐵藏著　經營合理化

深刻化する不景氣に、市場の購買力は刻々減縮する。事業は振はない。生計費を引下げ、商品を安くして賣る外に切拔策はない。而も生產費の切下も、勞働賃銀の引下は今日到底出來ないとすれば、經營合理化による能率の向上以外に道は無い。その合理化には如何なる方策があるか、その社會的意義は如何これ博士の獨壇上の問題である。

東京・丸の内・昭和ビル
日本評論社
電話丸の内(23)自四一三一至四一三三
振替東京一六

大日本國語辭典

文學博士 上田萬年・文學博士 松井簡治 共著

◇全五卷（本文四卷・索引一卷）總紙數六千餘頁 包容語數二十餘萬

本邦空前の代表的國語辭典
三十六年苦心の大著完成

四六倍判・マーブル縁・背革角革布・各冊函入裝
定價　六十五圓
送料　二圓六十錢

ローマ字でひく 國語辭典

文學博士 上田萬年著
定價 二圓二十錢　送料 十八錢

煩しい字音假名遣ひや、窮屈な漢字の束縛を脫して、僅か二十餘のローマ字さへ知つて居れば、何人も自由に抵速に即座に所要の語を檢出し得て、應用自在、最も進步的で、最も現代的で、又最も實用的な國語辭典である。

新譯 註解和獨辭典

小田切良太郎・ウオール・ファルト 共著
定價 三圓五十錢　送料 二十四錢

著者は多年高等學校に教鞭を執つた經驗から、その編纂の方式に於ても、動詞の蒐集に於ても、又對照獨語の選定に於ても、在來のものの改良といはんより、寧ろ最も現代的な和獨辭典の創作たるを期したもの。獨語學習者最良唯一の和獨辭典である。

新英和熟語辭典

第四高等學校教授 文學士 篠原一□・第五高等學校教授 文學士 岡本清逸 共著
定價 三圓八十錢　送料 十八錢

英語の研究に英語の活用に先づ本書！

◇五大特色◇
一、語數の豐富なこと。
二、字句の類聚排列に特別の注意を拂つたこと。
三、英藻の範圍の廣汎なこと
四、外來語の豐富なこと
五、檢索の至便なこと

詳解漢和大字典

文學博士 服部宇之吉・文學博士 小柳司氣太 著（昭和版）
定價 三圓八十錢　送料 內地三十六錢 領土六十五錢

◇懸賞當選標語◇
學生生活の太陽

教育界一致の推賞
全國中等學校千五百餘校指定辭書

東京九段坂下　冨山房
振替東京五〇一番
（圖書目錄進呈）

商業登記公告　[illegible]　順川出張所

商業登記公告　[illegible]　金化出張所

法人登記公告　[illegible]　高敞出張所

商業登記公告　[illegible]　安州支廳

商業登記公告　[illegible]　裡里出張所

商業登記公告　[illegible]　全州地方法院

商業登記公告　[illegible]　鎭南浦支廳

商業登記公告　[illegible]　議政府出張所

商業登記公告　[illegible]　裡里出張所

商業登記公告　[illegible]　裡里出張所

金剛山の閑院宮殿下

十日溫井里に御着

【外金剛特電】金剛山における閑院宮殿下には十日午前九時長安寺御發萬物相を御覽の後、萬相亭にて御晝餐を召され、御機嫌うるはしく午後三時四十分溫井里に御着遊ばされた

‖御寫眞‖（上）萬瀑洞入口にて巨岩を御覽の殿下（〇〇）でお伴の記者團に謁を賜はる（下）普德窟下へ御成りの御途中 ‖×印は殿下‖

軍縮を語る

齋藤子爵

兩國の參加― 佛國の態度

潛水艦廢止に就て

海軍々縮會議の招請狀は英國政府より日、米、佛、伊の四ヶ國に發せられ、既に會談されてゐた英米間にはすでに或種の協定をなしたやに傳へられ、日、佛、伊三國また招請に應ずる筈にあり、かくて今回のロンドン軍縮會議の開催もいよ〳〵具體化するに至つた。昭和二年ジュネーヴに開かれた軍縮會議は日、英、米の三國であつたが、今回はこれに更に佛、伊二國を加へるもので、果して圓滿に協定が成立するかどうか世界の耳目は幾分この軍縮會議に集注されるであらう。さきにジュネーヴ軍縮會議に軍縮全權として臨んだ齋藤總督は、今この五國會議について聞はるゝまゝに左の如く語る…

「ジュネーヴ會議の決裂は種々の原因があるが、その主なるものはアメリカとイギリスとの間に八吋砲を積んだ艦と六吋砲を積んだ艦の數で協定が出來なかつたことにあつた。米國は一萬噸でも八吋砲を積んだ艦の數を多からしめんとし、英國は米國のこの主張と相容れず、これが決裂の主なる原因をなしたのである

この間にあつて日本は大いに奔走し、協定の成立に努めたが兩者相讓らず、各々自個の主張を固執してつひに會議の決裂を見たものである。日本は最初から態度を決定してゐたから別にこれといふことはなく、たゞ軍備擴張になるやうなことは御免蒙ると強く主張したのであつた。かくの如く兩國が互ひに相爭つてゐたものだから日本は英米に對し兵備を保有するといふ問題まで進まず決裂するに至つたのである。

◇今回の會議は英米間に或種の協定が出來たと傳へられてゐるから或は圓滿に行くかも知れぬが佛、伊なども加はつてゐるだけ問題であらう。殊に佛國はワシントンの主力艦協定で酷い目にあはされてゐると常に口にし、同國では着々補助艦の建造補充をなし、海軍省で造艦計畫を立て議會に提出すると、あのやかましい議會がこれに指をも染めず協贊を與へてゐる現狀であるから、同國の海軍々備に對するおほよその態度もわかる譯である。今回の軍縮會議に佛國が如何なる態度をとるかは興味ある問題で、同國はジュネーヴの會議にも出ず、今回の會議にも未だ出席を明言してゐぬ位で、この點は大いに注意すべきことと思つてゐる。

◇英米における潛水艦廢止には日本としては反對の態度をとるであらう。人道上潛水艦を廢すべきだといふ理由は必ずしも通らぬ、潛水艦が人道上いけなければ戰艦そのものがいけなく、戰爭はどんな道理からいつても不都合なものはない。ただ歐洲大戰の際ドイツが執つたやうな無警告で商船を擊沈するやうなことが人道上よくないだけである。

◇日本は補助艦については英米の七割を保有すれば、どうやら防禦上差支ない程度で、もし假想敵をすれば英米と同等、又はそれ以上なければ到底勝目はない。しかし各國の專門家は種々な見方をし、日本がもし七割を保有すれば勝目は到底ないと米國ではいつてゐる。要するに專門的にやればなか〳〵協定はむづかしいが、軍縮はもと〳〵政治的な行動に出でぬといふ趣旨の下に開かれたものであるから、不戰條約も成立したことだし、多少の無理があつても素人論で押し付けねば協定は困難であらう。

◇から觀じ來ると、今回の會議も相當前途に難關を有するが、問題は沖に出る大型巡洋艦の制限にあり、最も可能なのは種類別にして突き詰て制限して行くことである。潛水艦など種々制限し、大艦の攻擊用のものは制限することも必要だが、小艦の防禦用のものはそれ程制限の必要もないと思ふ。しかし海軍の事情などといふものは日々變化してゐるからこゝでかれこれ豫測をやることは困難であらう。ジュネーヴに私が行つた際の如きも、私は船の中で嚴重にたくらんだ。突き詰たことはみんなが寄り合つて見ぬとわからぬもので、その上でないと成立するとも決裂するとも斷言出來るものでない。」と語り、更にジュネーヴ會議の經驗から「日本全權として不利なことは言葉の點である。會議が出ると直に翻譯しなければならず、會議中も一寸でも氣を外すと後がわからぬので、その點日本側は非常に不利である。協定の內容などは翻譯によつて行ふもので、誰が全權になつても問題はない」と齋藤子爵は語つた

奏上

首相けふ參內して

【東京電報】濱口首相は十一日定例閣議後宮中に參內、招請狀の內容およびこれに對する帝國の態度方針並に近く發する回答案につき委曲奏上するはず

受諾保留の間に 日伊と意見交換

潛水艦全廢反對で

◇―佛國の回答發送は遲れやう

【パリ九日發電】英國の五國軍縮會議招請狀に對してはフランスも又受諾するに至るとは既定の事實と見られてゐるが、右回答の發送は恐らく十日頃は遲延するものと見られて居る、その間佛國政府當局は潛水艦全廢反對につきローマと東京各政府當局との間に意見の交換を行ふであらうと解されて居る

若槻氏は結局 全權を受諾しやう

受諾の意嚮明瞭と

濱口首相訪問を見合はす

【東京電報】濱口首相は十日朝幣原外相が若槻氏を訪問した結果午後四時過ぎ若槻氏を訪問のはずであつたが、若槻氏の全權受諾の意向明瞭となつたので訪問を見合せ、同氏の正式受諾を待つこととなつた

若槻氏はけさ回答

【東京電報】軍縮會議首席全權を懇請された若槻禮次郎氏は多分十一日朝幣原外相を訪ひ諾否の回答をなすべく、政府筋では同氏は無論これを受けるものと期待してゐるが、受諾せば十一日の閣議で濱口首相よりこの旨報告する事とならう

帝國の回答文は 十五日閣議で決定か

【東京電報】外務、海軍兩省間に協議中の軍縮招請狀回答文は多分十五日の定例閣議にて決定されるものと見られてゐる

正式交涉開始前に 難關の除去に努む

各國自由な討議により相互に完全な諒解は得られやう

英米兩巨頭共同聲明

【ワシントン九日發電】米國大統領フーヴァー氏と英國首相マクドナルド氏は九日午後兩氏の名を以て期待された英米共同聲明を發表し、英米間における競爭の危險は今や全く一掃され兩國の海軍々備競爭はここに終焉したと宣言した。右はマクドナルド首相が發表と共にホワイト・ハウスに訪問をなした後發表されたが、右發表後フーヴァー氏は國務長官スチムソン氏の英國首相歡迎晩餐會に臨席した、共同ステートメントの內容は左の如くである

不戰條約に依つて得られた安全保障に鑑み吾等は英米兩國の各艦種殊に勢力均衡につき意見一致し、兩國間の戰爭の危險と財政の窒塞を意味する軍艦建造の競爭を恐らく永久に終熄せしむる事を得た、吾等今回の會商の基礎は主にケロッグ氏の不戰條約であり、吾等の希望は會商に當り二つの希望によつて導かれた、その一は海軍問題につき兩國間の意見の相違を解決し兩國間に隔意なき信念を確立すること、その二はすべての他國民が關心し且つこれ等國民の協力を要求する世界平和の問題の解決に何物か寄與せんとすることであつた、パリ平和條約の調印に五十六ヶ國が戰爭を國策遂行の具にせざるを宣言した、吾等はこれを實行せねばならぬ、英米兩國は海軍々縮につき意見交換の結果、從來兩國間に意見不一致をみてゐた障碍は今や實質的に除去せられたと思惟する、英米兩國は今後他の關係國と會商をつゞけ以て正式交涉開始に先立ち起り得べき難關を除去するに努めるであらう、而して吾等は他の諸國亦協力して戰爭絕滅につとめるべきを信じて疑はぬ、軍備縮小は他の海軍國の協力なしには完成し得ぬものである、各國亦自由な討議により相互に完全な諒解が得られ來年一月の會議に軍縮協約の成立をみること確實なりと信ず

豫算總額は 十六億程度

義教費負擔增額千萬圓計上の見込み立つ

藏相、首相に報告

【東京電報】井上藏相は十日午前九時半濱口首相を訪問し査定中の明年度豫算の經過報告をなし明年度豫算は總額十六億圓程度に止むる事を得、なほ義務教育費國庫負擔增額一千萬圓はこれを計上しうる見込がついたが、たゞ海軍省要求の補助艦補充計畫の一年繰上げ要求だけは軍縮會議の推移を見た上で決定する事として保留し、この削減だけは充分に作つて置く事とせしむる旨詳細報告した、なほ豫算閣議は成るべく昨年より早く開きたき旨を併せて述ぶる處があつた

某前大官は 參考人として召喚

◇―更に遠からず 他の前大官も召喚

【東京電報】數日來新聞紙上に傳へられてゐる疑獄事件に關係ありとされる某前大官の召喚については、關係者たる海野氏が容易に口を開かぬため確實なる證據を擧げるを得ないため司法當局にもこれを召喚するの運びに至つてゐないが、近き將來において同氏に召喚されるとに決した模樣である、しかし右は單に參考人としての召喚であるから取調中において新なる證據を握れば格別、然らざる以上收容には至らざるものといはれてゐる、しかし疑獄事件以外の疑獄事件において更に前內閣の現任官級の人物が一兩名來る二十日頃を期し召喚されることになつてゐるが、本日の司法大官會議において協議される主なる事項はこの方面の新に證據せる事證に對して考究を進められたものであると確聞される

東商會頭藤田謙一氏 愈よ召喚に決定す

併し同氏は目下病臥中のため

檢事出張して訊問

【東京電報】東京商工會議所會頭藤田謙一氏は鐵大疑獄事件に連座せられたが、今回天岡氏の收容により同氏もまた賄三等に五萬圓を提供して買收したこと明瞭となり、十日の司法大官會議でいよ〳〵同氏召喚に決した、しかし同氏は目下自邸で狹心症のため臥床中なるため十一日若くは十二日檢事局より檢事が同氏宅に出張臨床訊問をなし、場合によつてはそのまゝ拘引されるやも知れぬ形勢にある、藤田氏は多分に政黨的肌合をもち既選議員になる以前にも郷里にて多數財政民政の運動に多額の金を使つたことがあり、又前內閣のためには色々財政的の心配をしてゐたので、商工會議所會頭になる時にもその運動經費なるため問題を起してゐたものである

日支條約改訂 交涉は來月

上旬開始に一致

【南京九日發電】佐分利公使は九日朝王正廷氏より急に面會を求めて來たので午前十時王氏を官邸に訪問し、會談約二時間にわたつたがその內容は去る七日王正廷氏が佐分利公使訪問の際形式だけでも條約交涉を開始したいと申込んだに對し、交涉開始時期は十一月上旬で行ふことに大體意見一致を見た模樣である

排日取締警告

【南京九日發電】本日佐分利公使は王正廷氏との會見において排日問題に言及し、公使は條約改訂の前提として國民政府がしば〳〵約束した排日運動取締勵行方抗議をした王氏は排日取締りは既に各機關に命じ實行せしめて居ると曖昧な態度なので公使は日本は最も公平な態度にて條約改訂に臨まんとして居るから日支兩國に暗影を投ずる樣な運動は取締られたしと述べ最後に排日取締りと條約改訂交涉の不可分なるを強調抗議する處があつた

古米十萬石拂下

時期方法は政府に一任

米調委員會で決定

【東京電報】米穀調査委員會は九日午後四時半より農林省に開會、町田農相、松村、高田、山田次官、矢作委員長以下各委員出席、農相の挨拶、石黑農務局長の報告あり、各委員より朝鮮、臺灣における外米輸入狀況その他の質問あり、農相より政府所有米中處分するを適當と思ふものありこの內十萬石を適當の時期に買拂したく時期方法は政府に一任されたいと提案、異議なく承認午後六時半散會した

朝鮮協會總會

十三日朝鮮ホテルに

中央朝鮮協會總會は既報の如く十三日午後三時より朝鮮ホテルにおいて開催されるが右總會に出席する幹部の消息並に日程は左の如くである

▲會長代理水野錬太郎子は守屋代議士中山博士同行十二日午後七時着朝鮮ホテルに滯在

▲尾崎敬義、中島司西氏は十一日午後七時着朝鮮ホテルに滯在

▲一行の日程 十二日夕總督官邸招待、十四日朝鮮銀行集會所招待、十五日夕朝鮮人有志招待

▲總會の講演者

一、朝鮮の鐵道政策 大村卓一

一、太平洋の將來 代議士 守屋榮夫

一、演題未定 中山博士

行政學會講演會

水野氏等を招き十五日夜

帝國地方行政學會朝鮮本部では水野錬太郎氏および守屋榮夫氏を招聘し來る十五日午後六時より京城公會堂において大講演會を開催する事に決した、一般の來聽を歡迎する。入場無料

水野錬太郎氏

守屋氏と共に 東京を出發

【東京電報】十三日京城における中央朝鮮協會大會に出席の爲同協會會頭水野錬太郎、同理事守屋榮夫兩氏は十日午後九時四十五分東京發朝鮮に向つた

榊田氏

昨夜逝く

【東京發至急電】政友會代議士榊田清兵衞氏は十日午後九時三十分胃潰瘍の出血にて逝去した

中華民國 國慶記念日

十月十日は中華民國の國慶記念日につき府內明治町同領事館では各方面からの祝賀を受け、在城中華民國人は何れも國旗を掲揚して祝意を表した

滿鐵理事更迭

大藏男復活

【東京電報】南滿洲鐵道株式會社理事本日左の如く更迭した

滿鐵理事 田邊敏行

依願南滿洲鐵道理事を免ず

南滿洲鐵道理事を命ず 男爵 大藏公望

◇會◇

新舊總長挨拶

今回京城帝國大學總長に就任した志賀潔氏は前總長松浦鎭次郎氏と共に來る十二日正午から朝鮮ホテルに官民二百餘名を招待して披露宴を催すことになつた

商工展覽會

京城の年中行事の一たる商工、中央試驗所、工業學校の展覽會は來る十三日（日曜）午前九時から午後三時まで校內で催すことになつた、今回は家屋骨組一棟の外一切製品を賣却しないが試驗室と實習場を公開することになつてゐる

表彰式

朝鮮消防協會では來る十一日午前十一時宮內勸政殿に於て消防に關する功勞者表彰式を擧行、當日午前九時より奬勵消防長山川秀好氏の講演がある筈

―人―

◇ブリス觀光團一行六名、一車借切の豪勢で十日夜入城朝鮮ホテルへ、十一日夜出城北行の筈

◇マロロ號觀光團第二班一行十七名十日夜入城、朝鮮ホテル、十一日夜退城北行▲マロロ號觀光團第一班十一日夜入城、十三日午前九時五分京城發列車で北行

◇八條隆正子（貴族院議員）十三日夜入城朝鮮ホテルへ投宿の筈

◇酒井顯一氏（朝鮮ホテル支配人）十四日頃金剛山より歸城の筈

◇山川潤博士（東大教授）十六日頃入城

◇平尾贊平氏（レート本舖主）廿三日頃入城の豫定

◇高楠順次郎氏（文學博士）十日入城朝鮮ホテルへ

◇大野謙一氏（忠北警察部長）十日夜入城天眞樓へ▲伊知地四郎氏（平壤燃料廠採掘部長）十日夜入城同上

◇隆焉晩獄氏（臨濟大學長）佛教大會出席のため十日夜入城

◇大阪京都支局觀光團 十一日朝京城發金剛山へ

◇伊勢織物組合一行十名 十一日夜金剛山から歸城

◇日本旅行協會朝鮮團一行 十一日夜十一時發列車で北行

◇大阪協贊會主催視察團一行 同

◇後藤朝太郎氏、十日夜退城滿洲

◇渡邊三郎氏（工學博士）同上

◇安藤袈裟一氏（忠南內務部長）十日夜入城天眞樓へ▲野田鞆雄氏（黃海道內務部長）同上

茶話

▲博覽會を機會といふのであるかどうか▲おそらくしかり又はしからずしてであらう各種の大會が京城に催されつゝある▲番數もだん〳〵取り進んでは居るが▲しかもなほ殘つてゐるのが二十に餘る▲大會にもいろいろあり佛教、金光、天理などおありがたい連の寄り合ひから▲消防、武道と武ばつたものまで目白をつらねてペタ一面▲おかげで出入記者がモーニングの袖を擦らす段ご苦勞に存ずる▲中に銀行大會といふがあり大會は大會だが▲これは秘密の會合でその秘密たる點に於てとえらぶところなく▲ご法度のばくち打がかくし賢女▲どういふ相談があつたのか皆目分らぬ▲八千代生命と日晉漁業に關する一切の手形は國債法を準用方要望の件といふがあつたともいふし▲民政黨內閣の緊縮方針に反對し濱口首相の引退を議決したらしくもあるといふが▲まさかさることはあるまいともおもはれ何しろ迷宮に潜む中の私議だからさすがの飛耳張目連もいたづらに手をつかねるのみ▲大會議題が次期會議地決定の件一件に限つたともいふが▲そんな馬鹿のないとはするはずなくおそらく訛傳にすぎまい▲朝鮮ホテルの晩餐が唯一の大會らしいところだとあつては▲大會ではなく大食になり無駄大食とはここから出でたこととなる▲『評定に醉を落してパン句も出』

◇經濟◇

綿糸布は割高

內地に比して

一時的現象か

米棉の第三回收穫豫想は一千四百九十一萬五千俵と前回に比し九萬俵の增加を示したので九日大阪三品は一齊に四、五圓方反落した、十日は米棉十五錢高とやゝ反撥したが、印棉は前日の米棉安を入れて六十錢方の反落に三品は保合つたがとにかく最近綿糸布の內地相場は漸落歩調をたどり、加ふるに金解禁氣構へによる爲替の騰貴に相場が上にも弱材料が堆積し、目先到底強調は豫想出來ない狀態である、しかして朝鮮綿糸布界は朝鮮特殊の事情によつてこの內地の安値を織込まず、目先需要期を控へて依然人氣は良りと十日は三二エ前日よりやゝ引返し二百四十圓見當、その他も手堅く保合つてゐたこれは一に問屋筋がこの高値を維持するために、內地より當用口を除いては一切手當しないため、依然在荷の擴底を來たしてゐるからであるが、この現象は內地相場が軟化すれば不自然である上に向後需要期に入れば相當の思惑買ひによる在荷も多くなるので自ら內地の安値に追隨する事となる模樣である

◇株式◇

大株短期引跡

大新	六十三圓三	（廿錢高）
鐘新	百六圓四	（四十錢）
日信	三十七圓八	（十錢高）
東新	百八圓五	（卅錢高）

◇期米◇

各地期米後場止

下關 二七八二▲桑名十一番 二八一▲五十二番 一▲名古屋 二七八一▲金澤 二五八八▲熊本 二七四五▲大阪最終氣配 卅四錢（一錢高）

仁川期米本主表

當限賣方 一、一〇〇 二〇〇 八〇〇カネメ三〇〇

同 買方 一〇〇 二、三〇〇

中限賣方 一、七〇〇 二、六〇〇 八〇〇 一、〇〇〇 一〇〇カネメ一

同 買方 二、六〇〇 四、三〇〇 三〇〇

先限賣方 五、六〇〇 六、〇〇〇 二、一、四〇〇

同 買方 一一、八〇〇 五〇〇 二、六〇〇カネメ二、一〇〇

仁川穀物出入（十日）

移入	籾（貨）	（俵）	二〇五八
	同（船）	（俵）	五二三
	玄米	（叺）	一二七
	白米	（叺）	
	大豆	（叺）	三三七五
移出	白米	（叺）	二五二七
	同二斗入	（袋）	五九七
	玄米	（叺）	三七
	大豆	（叺）	二八二七

群山廻米報（十日）

便	玄米	三四五八
汽車便	玄米	三、五四四叺
帆船便	玄米	一〇八四叺
計	玄米	二一三、四二〇俵

大阪市中在米

十日現在高は百三十八萬一千〇八十三俵と前日の在米高に比較して三千六百四十俵の減少である

大阪市中外糸相場（十日）

ストリクト	十、十一月	三六〇
ミドリング	同	
ノローテ	同	一六五
ベンゴール	同	一二五

改造の勇氣ありや

犬養新總裁觀

犬養翁の政友會總裁決定については、大した興味を持たぬわれ〳〵であるけれども、何等か一言ぐらゐはいたして置かずばなるまい。そもそも犬養翁はよはひこそ傾いて居るが、思想は若々しく、健康はすぐれた方でないが元氣は溌溂として居る。しかも政治的であり、理想的であり、大衆的である。從つて犬養翁を政黨首領として、その性格のまゝに押し出したならば、必ず大衆的人氣は集まつて來るであらう。ただ政友會がはたして新總裁のかかる性格を迎へて、その自由なる活動を助くるか否か問題である。むしろ若干の掣肘を試みはせずやとおもはるゝ位のものだ。それがいやだといへばみづから總裁をやめるか、あるひはまた好まざる離脱を忌けるかどちらかしなければならぬ。政友會分裂が時機の問題なりとまで論らるゝのはこれがためである。

一たい政黨なるものは黨首の識見により成り立つものである。いはゆる親分子分の關係が最も露骨にあらはれるところのもので、それがないのは假黨である。政友會が高橋總裁において内閣改造に從つて黨内統一を試みんとして失敗したが、失敗はしてもその成意はたしかに正しかつたのである。田中總裁が僞造の多數で大いに謳悦はしたもののこれは決して正しいとはいへない。正しからざる政黨を犬養總裁は引きつがんとするのである。新總裁ははたして田中式に僞造の多數で誇足して行くだらうか、それとも蔑視式に改造をこころざすであらうか。おそらく後者ならんと推せらるゝも、前總の臨時事情がつきまとふ限り、それもあやしいと見られぬことはない。いづれにしても分裂か否定かが目前の問題たることはたしかである。

犬養翁は黨幹部の決定をきいて即座に承諾して居る。そうして『自分に期待するのは買かぶりで後で飛んでもないものだといふかも知れない』といつて居る。まことに自己を知るの明とでも賞すべきにや。政友會の黨情を以てすれば如何にもやがて『飛んでもないものだ』といひそうな氣がしてたまらないのである。どうせ政友會は解散と定まり、次いで總選擧となるのだが、その總選は大衆翁で、翁の大衆的人氣ばかりが政友會を持ちこたえうるか、甚だうたがはしいものがある。長いあひだ金權萬能で押して來た政友會が、金權萬能を排するといふ總裁を戴いてそれで選擧に勝つ見込が立つかどうか。しかもそのときは内部派連の政黨に政友會がなり切るか、それでなければ政友會落選に總裁がはるかしなくては納まらぬにきまつて居る。そういふ内部分解をやるのには來たるべき總選擧は最も好き機會である。尤も内部分解とはいふ事、分解が崩壞に近い作用をなすか、整理と稱すべき意味を示すか、總選擧の結果を見なければ判じがたいのではあるがとにかく政友會は、犬養翁を總裁にしたからとて決して安定はしない。むしろます〳〵多難である。田中側の新總裁觀を聞くに『政友會總裁就任を受諾した勇氣はむしろ壯とすべきである』とある。おもふに覺めたのか眩めたのか分らぬではないか、その證據には『氏は恐らく犬養氏と行動を共にするもの僅に革新系中心の一部で選擧に失敗すればその位置には止れまい』とも語りて居るではないかまことに心細い評言といはざるを得ない。要するに犬養翁を總裁とする政友會の死活の岐るゝところは、總裁を受諾したる勇氣の壯なるに倍加する政友會の清黨、改造、革新の勇氣が、犬養翁に存するや否やによりて定まる。われ等はただお手並を拜見したきのみである

增進の跡顯著なる 米國の極東貿易

◇—獨逸產業聯合大會席上 デユイスベルグ博士の演說

ドイツ產業聯合總裁デユイスベルグ博士は過般デユツセルドルフで開かれた右聯合の大會において極東方面に活躍せるアメリカ人の能力とその能力に敬服を表し、ドイツとしても大いに學ぶべき點あるを力說した。アメリカが極東においての經濟的に如何に發展しつゝあるかを數字について見やう

貿易額著增

九月三日アメリカ商務省の發表した所によると、本年上半期にアメリカから極東へ輸出した商品の價格は昨年上半期にくらべ一割三厘の增加を示してゐる。即ち左の通り

昨年上半期　三二三、三二〇、〇〇〇ドル
本年同　三六五、四三二、〇〇〇

一方アメリカが極東諸國より輸入した額け九分三厘方增してゐる

昨年上半期　五三一、〇〇〇、〇〇〇ドル
本年同　五八〇、一三一、〇〇〇

アメリカよりの輸出商品は昨年より六分値段が安くなつてゐる。それにも拘らずその總價額は右の際に增加してゐるのであるから數量からいふと著しい增加と見ねばならぬ。

極東よりの輸入も同樣である。本年は原料ゴムや粗製ジュートの相場が安くなつてゐる。然るに輸入總額は右の通りである。もつて如何に東洋產の原料を必要とするアメリカの工業が活況を呈してゐるかゞ判る。

國別に見て

國別に見ればどうか。蘭領東インドへの輸出額は昨年上半期より五割四分四厘增加した。非常な增加である。インド支那へは六割八分、フイリツピンへは二割四厘增加した

アメリカより輸出（單位千ドル）

	本年上半期	昨年同期
日本へ	一三六、五五四	一三三、一三
支那へ	五三、六一九	四六、〇四三
比律賓へ	四四、五五五	三〇、〇六八
英領インドへ	二七、九三三	一九、九八七
蘭領東インドへ	二四、九七四	一六、一四三
香港へ	一〇、一四六	一一、七〇七
英領マレーへ	七、五九一	六、五九一

アメリカが極東へ輸出する額と極東から輸入する額といづれが多いかといへば矢張り輸入額の方が多い。本年上半期の極東貿易入超は二億七千四百萬ドル強である。大摑みに見るとアメリカ總輸出高の一割一分四厘は極東へ出る。而してアメリカの總輸入高の三割は極東から來てゐる勘定になる。

アメリカへ輸入（單位千ドル）

	本年上半期	昨年同期
日本より	二〇一、〇三〇	一八六、一〇〇
英領マレーより	一三〇、〇四〇	一一九、六四三
支那より	八八、一三五	七六、四二三
英領インドより	六三、八八九	五九、二六六
フイリツピンより	七二、六〇三	六四、九八六
蘭領東インドより	三九、八五三	三三、四一七
香港より	八、一〇九	六、四三五

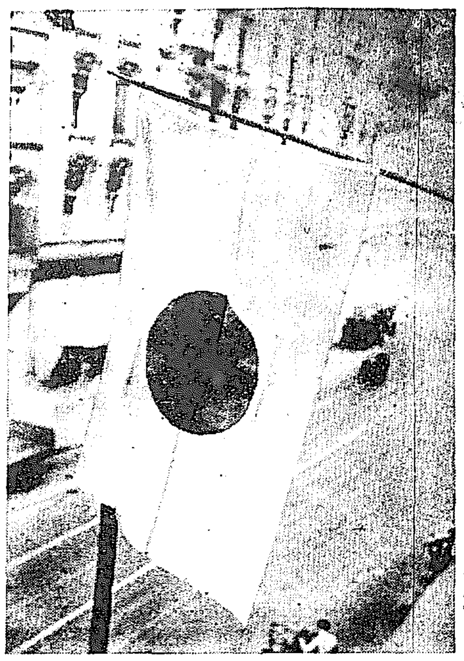
商品別に見ると

商品別に見るとどうか。アメリカが外國へ輸出する棉花および石油の一割は極東へ出た。輸出鐵鋼製品の二割六分、自動車の一割六分、機械類の一割二分は極東で販賣されたのである。更に輸出小麥粉の三割三分およびサーデンの罐詰の四割を消化したのが極東市場である。その他飛行機の附屬品、自動車タイヤ等の輸出も昨年より增してゐる若干へつたのは銅鋼、木材、小麥である

前途有望

極東におけるアメリカ商品貿易の前途に對し商務當局は次の如くいつてゐる。

『極東市場への輸出は前途有望である。日本の商業の發展は依然アメリカに好影響を及ぼすであらう。又インド商工業の景氣は振はないが、之れも追々と回復されつゝあり、近く工業界は一段と活況に向ふべく期待されてゐる。この結果は建築用材、機械類、電氣機具其他一般商品の需要を喚起するに違ひない。支那の工業及び農業の發展又交通々信機關の擴張、支那人の生活程度向上等はアメリカの輸出貿易上非常な好材料と云はねばならぬ』



『日の丸』に似た新制定の歐洲聯邦旗　去月ジユネーヴに開かれた第十回國際聯盟總會席上、佛國首相ブリアン氏の演說によつて果然歐洲政局に一石を投じた歐洲聯邦案は關係諸國間に有力なる輿論を喚起しつゝあるが最近わが『日の丸』によく似た歐洲聯邦旗を制定して一層その運動に氣勢を添へてゐる（寫眞は伯林に初めて現れた歐洲聯邦旗）

民事訴訟法の改正（六）

京城地方法院判事　加藤昇夫

（イ）原告又は其代理人が出頭せざる場合

改正民事訴訟法によつて新設せられた特殊の規定たる第百三十八條の規定に『原告又は被告が最初になすべき口頭辯論の期日に出頭せず又は出頭するも本案の辯論をなさざるときはその者の提出したる訴狀、答辯書其の他の準備書面に記載したる事項はこれを陳述したるものとみなし出頭したる相手方に辯論を命ずることを得』とあり、この規定は準備手續きにも準用せられて居るから、原告又は被告の代理人が出頭しなくても、訴狀或は準備書面の出してあるときは、これ等書面記載の事項が當然陳述せられたものとなり、被告に對して答辯書或は準備書面に基づいて答辯をなし、爭ひある事實については被告から證據を提出して立證することとなる。從つて原告は出頭しないでも左まで不利益はないやうに見えるが、被告側の提出してある答辯書又は準備書面に記載してある事項で、しかも原告側にとつては不利益となる事項であつても、原告の出して居る訴狀又は準備書面に、その事項を爭ふ旨の記載がないときには、原告がその事項を自白したるものと見なされ、それが原因となつて敗訴することがないとも限らぬ。被告より證據として提出せられた書面の成立についても成立を自白したるものと看做され原告の不利益の判決の資料に供せらるゝこともあり得やうと思はれる。又被告側の證據によつて被告側の答辯を聞きその申出の證據のみを調べて記載して、そのまゝ準備手續きを終結することも出來る。そして口頭辯論に移つて原告の方から證據を出さうと思つても時機に遲れた證據にして訴訟を遲延せしむるものと認めらるゝときはその證據申出を却下せられてしまふことがあるかも知れぬ。

（ロ）被告又は其代理人が出頭せざる場合

被告側から準備手續き期日前に答辯書又は準備書面の提出してある場合には、それによつて陳述があつたことになるが、不出頭によつて不利益を被ることは原告側の不出頭の場合と同樣である。若し答辯書又は準備書面を提出してないときには、原告側の主張事實を自白したるものとみなされ、直に準備手續きを終了し、口頭辯論に移つても、更に答辯することを許されぬことになりと思ふ。そうなれば被告側は證據を出すことも出來ず、みす〳〵敗訴することになる。

（ハ）原告被告共に出頭せざる場合

原告被告共に出頭せざるときはこの場合には更に新期日を定めて雙方を呼び出す。この新期日にも雙方共出頭しないときには民事令第二十九條第二項により訴は取下げせられたるものとみなされる。又準備手續中同一雙方不出頭があればその二回が引續いて居る二回でなくとも同じく取下げとみなされることになるかと、舊民事訴訟法施行當時と違つて雙方不出頭がある場合には非常に注意してをらぬと、飛んでもない結果に陷ることになる。

以上述べた如く、當事者が準備手續期日に出頭しないときには非常に重大なる效果を生ずるものであるから、準備手續き期日を命ずる呼出狀が來たときは、何をおいても裁判所に出頭しなければならぬことがわかるであらう。

これで準備手續きに關することは大體終つたから、更に口頭辯論に關する規定を述べやう。

當事者が雙方共に口頭辯論期日に出頭せず又は出頭しても辯論をなさずして退廷したるときは、更に期日を定めて呼び出し其の期日にも當事者双方が出頭しないときには前述の準備手續と同樣取下げたものとみなされる。又同一審級で當事者が二回にわたつて雙方不出頭があれば、この場合も前同樣取下げとみなされるのである。この規定および前に述べた準備手續に於いて取下げと見なされる規定はいづれも朝鮮においてのみ行はるゝ民事令の定めた特殊規定の効果であつて、民事訴訟法には第二百三十八條に『當事者雙方が口頭辯論の期日に出頭せず又は辯論をなさずして退廷したる場合において三月以內に期日指定の申立をなさざるときは訴の取下ありたるものと見なす』と規定し、當事者雙方不出頭があれば裁判所は新期日を指定しそれにも雙方不出頭であつても當然には取下となるのであつて、原告或は被告より申立をなさゞる場合にはじめて取下となることになつて居る。前述の事實の規定はこの民事訴訟法第二百三十八條の特例になつてゐるのである。

米穀內地生產者 價格調節の要望

豐作豫想に慘落を怖れて

最近の米穀安は今年の全鮮米豐作の豫想につれ漸次著しい傾向を有しこのまゝに推移すれば今後の新米出廻り期は當然慘落するは火を見るより明かなるに鑑み、全鮮有志二十六府縣農會はこの程米價調節に關する同盟會議を開催し、これが米價慘落防止に關する決議を遂げたが、その結果大略左記の如き決議案を作成し、內閣並に大藏、農林兩當局に對しこれが實行方を促し、同有志總會では更に全國的に檄を飛ばし、全國農村の蹶起を促し、御下農民の窮境を天下に訴へ、政府のこれが根本的對策の確立を要求すると同時に各地方に猛運動を起すこととなつた

決議

一、政府は本年新穀出廻期に當り直ちに生產費を考慮したる價格を以て二百萬石以上の買上げを斷行すること
一、政府は速かに朝鮮米及臺灣米の移入に對し適當の調節策を講ずること
一、政府は米穀倉庫における生產者の所有米に對し低利資金を融通すること
一、外米輸入制限を繼續する事

海事出張所長會議

遞信局では仁川、釜山、新義州、元山、鎮南浦、清津各海事出張所長を招集し十日から四日間同局會議室において會議を開催、第一日は午前九時開會まづ遞信局長の訓示あり諮問事項の討議に入り十一時半總監の訓示があつた第二、第三兩日は協議事項、最終日は各課打合の日程となつてゐる。なほ諮問事項左の如し

一、朝鮮海運の實況に照し海運振興策に關する意見
二、海運技術進步助成の方策
一、商員の福利增進上管海官廳として留意すべき事項に關する意見

米穀大會順序

第十二回朝鮮穀物商組合聯合會大會は既報の如く十一、十二の兩日京城公會堂において開催されるが大會の順序および出席者は左の如くである

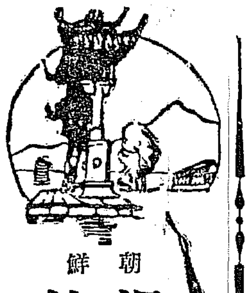
▲第一日（十一日午前九時開會）
一、開會の辭
二、會長挨拶
三、主催地代表の挨拶
四、功勞者の表彰
五、會務報告
六、議長の選擧
正午休憩（京城府尹主催の午餐會）
午後一時半再會
一、議事
午後四時散會
京城商業會議所主催晩餐會（朝鮮ホテル後庭）

▲第二日（十二日午前九時開會）
一、協議會及議事
正午休憩、午後一時半再會
一、議事（午後四時まで）
一、議長の挨拶、會長挨拶、會員代表挨拶、午後六時閉會、京城穀物商組合主催晩餐會（朝鮮ホテル後庭）

▲出席者、鮮內米穀官民有志新聞通信社等百三十五名內地來賓（全鮮各地）百十八名會員（全鮮各地）二百二十二名計四百七十五名

本社見學

（九日）黃海道新溪郡赤余普通學校生三十六名松尾校長引率▲（十日）忠南洪東普通學校生五十六名金鍾國氏引率、黃海道殷栗普通學校生六十二名永末英彥氏引率、咸南永興郡祝際闌二十七名李昌範氏引率、平南孟山郡祝際闌二十二名朴鎮源氏引率、平南多美面祝際闌十九名虛□氏引率



朝鮮漫筆（二）

百遍舍千休

名前

朝鮮や支那では古來宇宙の森羅萬象一切のものを五ツに分類してこれを『五行』といつて居る。土、金、水、木、火がこれである。即ち金銀銅鐵等は『金』行に、石や瓦や土等は土行であり、遂には文字もその意味に從つて『五行』に分類して、金偏の字は皆『金』行に編入し、三水偏のある字は『水』行に入れてしまひ、一見『何』行に入るべきか判然しない樣なものや、抽象的の文字のものは火若くは土に入れてある。

さて人の名をつける方法を說明するが、その五行は絕えず循環して『木』は『水』で生育し、これに『火』をつけるとよく燃える。即ち『木』が『火』を生み出し、火から灰になつて遂に『土』に歸り『土』の中から『金』が出て『金』から『水』になり（この邊や〻不明）『水』が『木』を育てるといふ風に、いはゆる物質不滅の大原則を說いてあるが、その原則に則つて人の名をこの五行の循環の順序につけるのである。これを簡單にいふと『五行相生』の法といつて

.1 土は金を生じ
.2 金は水を生じ
.3 水は木を生じ
.4 木は火を生じ
.5 火は土を生ず

これを人の名につけると、土五郎の子は金太郎となり、金太郎の子は水吉で、水吉の子は木太郎となり、木太郎の子は火之助となり、火之助の子は元の土に歸つて土之丞となる譯で、これで五代の間に『五行』を循環して又元へ歸つてこれを繰返す事になるのである。同じ兄弟の列に當たる者は皆同一の字を一つづゝ持つとになるから、名前を見ると兄弟の列か父の列か直ぐ判るとになる。一二の實例を示すと

	土	金	水	木	火
1	致承	錫範	泳穆	承植	丙漢
2	正寧	商欽	一濟	東植	天煥

といふやうな類であるこの法に悖つて命名する事が出來るから、命名には祖先一族の名前を充分考査して付けねばならず、相當の學問を要する事になる。

さて二字姓の人は殆どもれなく一字名である。昔は諸葛孔明、司馬仲達等が支那にあり、朝鮮にも乙支文德、黑齒常之等の二字名の人があつたとの一字姓の人に一字名の人があるがこれは歷史上の原因があつて一字名しかつけないのもある。近時は姓の如きはそれであるが、名前をつけて居るものがあり、大正八九年頃までは親日の意味で安田岩三郎等といふ日本名をつけた人もあつたさうであるが、その後は絕えてこんな風の事はなくなつた樣である。

宗教

朝鮮の宗教を研究した某博士の說として、次ぎの樣な記事が新聞に載つて居る。

朝鮮には明の頃に佛教が傳來したが、即ち今日まで約四十萬の信者を持つて居るが、概して色彩が鮮明でなく勢力も無い。次いで基督教は十七世紀頃から入つて居り、現に三十萬人の信徒を有して居るが、時に政治にチョツカイを出すので當局もこの頃はいぢらしく凋落して來た。總督府ではこれを宗教とせず、寧ろ思想團體として取締つて居る。

天道教と大倧教とがある、この宗派の教は事、物、理を說いて行くよい宗派であるけれども、肝要な思想觀念よりも政治結社として人心を魔醉することに目標を置いて居るかに見えるだけ發達は遲るゝ不利である。

政治の爲に宗教を利用することは出來るが、宗教のために政治を使ふことは何の國においても成功しない。特に政治と宗教とを兩立させやうといふことは考へ物のことである。

要するに、鮮內の宗教はどれも是れも幼稚であるが、それでも政治に關與しやうとする傾向があつて成功は覺束ないが、最近佛教の三十本山が合同して宗教大學を建て、宗教學校を創め出し、や、組織立つた運動を企てつゝあるのが見物であらう。

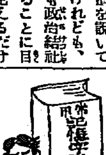
狐と心中

信州高木の町端れに、心中稻荷と呼ばれて祠は小さいが參詣の男女跡を絕たぬ稻荷の社がある。添ひ遂げたい男女、後戀の成就しい者が祈願をかけて祈れば願ひの聽かれぬためしなしといふ靈驗不思議。これには聞くも哀らしいいはれがある話は四十年の昔に遡つて或る穀物屋の御役に、この山櫻に首を吊して心中を企てた男女があつた男は偶然助かつて故郷を逃げたが、後に殘つた女の屍骸が實は土地に住む白狐の正體だつたといふのである。この物語りはこれから新まつてゐる『講談俱樂部』十一月號の『心中稻荷緣起』に詳しい。筆者は醫學博士の正木不如丘氏、秋の夜長にはもつてつけの面白い讀物である。

美しい皮膚を護る＝クラブ美身クリーム

美しい皮膚をまもるため日ヤケ雪ヤケのおそれある場所には絕對に立寄らないことを條件としてメトロと社の間に契約を結んだ有名なアメリカの映畫俳優ノーマ・シヤラーとジヨン・クロフオードが夏の休暇中ニユー・アイランドに出かけ、新秋撮影の時になつてから美しい薔薇色の皮膚をすつかり黑色にしてしまつたといふ滑稽エピソードを最近の海外ニユースが傳へてをります。御婦人方にとつて、美しい皮膚のアレ日ヤケやまた雪ヤケなどは大きな敵でせう。これを防ぐためには最良なクリームを用ひるより外によい方法がない譯です。醫學博士三內鐵治氏が實驗せられました所によりますと、數十種の內外國クリーム中心にアレ日ヤケ雪ヤケどめとして有効なクリームは、英國品に一種、日本品に一種だけしかなく、日本品としてはクラブ白粉本舖發賣のクラブ美身クリームのみでありました。秋からふゆへ…最も大切な皮膚の手入れにアレ日ヤケ雪ヤケとめに一番よくきくクラブ美身クリームがよく〳〵その最大効果を發揮する季節が參りました。

覺えたら忘れぬ
常用 記憶字引 あり
一度引けば忘れぬ 一を引いて十を知る



空前の名著　この字引は時代の要求に從ひ文部省が選定せる常用漢字を應用した新字典で、字の部首排列順序に一大改革を加へたから日といへば月も星も聯想記憶の出來る樣に一字覺えたら十字も二十字も覺えられ一度覺えたら決して忘れず他の字引の五倍も十倍も役に立つのが本書の一大特色でイロハさへ讀める人なら自由自在に活用ができる△この字引は三六判三段組五百三十頁布表紙舶來紙金文字入一部定價壹圓五拾錢の處記念のため半額七拾五錢とす△希望者は新聞名記入注文あれば代金引換小包便で送る前金送料共金九拾五錢
振替東京一二九八四番　東京市四谷區□町九番地　平和堂　電話四谷二八二一
なほこの際の注文者五百名限りに『メートル法』及『新かなづかひ』の二冊を無代添附進呈する

早稻田大學講義

商業講義

一冊菊判四百頁・毎月一回發行　學費月壹圓貳拾錢・一ケ年修了

小學校を出て會社、商店、銀行等で早く立身したい人はすぐ申込みなさい。本講義は大學の先生や實業大家が商業學全般をやさしく書いてゐますから、働き乍ら一ケ年の獨學で甲種商業以上の實力が得られ、しかもこれで成功した人は數へ切れぬ程です。入會の好機は只今です。

商業倫理　商業要項　保險・銀行・取引所・交通　經濟・取引・廣告　商品學（商品・廣告文）　商用文　實踐簿記　商業算術
商業簿記　銀行簿記　工業簿記　商業英語　商業英會話　經濟學　民法　商法　最新店頭陳列法　商品販賣法
カード式事務法　商品の包裝　外國貿易實務　工業經濟　最新實用經濟學　英語讀解　代數　幾何　物理　化學

第一號出づ!!　見本進呈

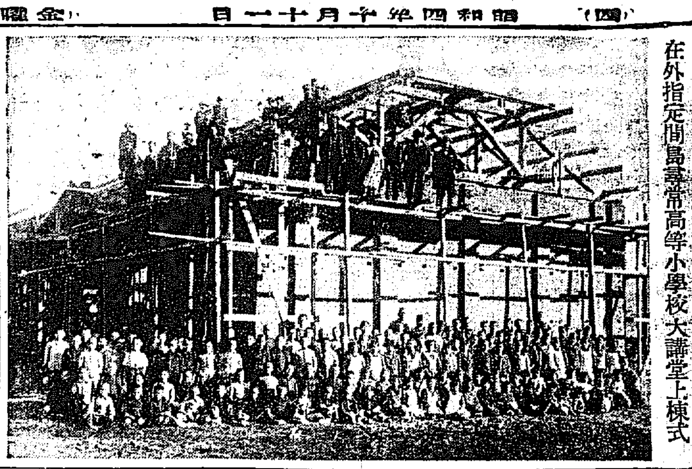
東京・牛込　早稻田大學出版部發行　振替東京三一二一　電話牛込三四五番

電氣工學講義

電氣は到底計り知れぬほど廣く且つ深く種々の方面に應用されてゐる。而して之が技術者として世に處せんとする者は遞試に合格せねばならぬ。本講義は此受驗準備指導として茲に第四回新學期を開始する。今こそ入學の絕好機である。尚初學者に對しては學習上必要なる基礎學科及初等電氣工學を說ける豫科講義がある。

電氣工學豫科講義

一冊菊判四百頁・毎月一回發行　學費月壹圓五拾錢・一ケ年修了　但し豫科講義は六ケ月修了　學費月八拾錢



在外指定間島尋常高等小學校大講堂上棟式

慶尚北道

來年度豫算 緊縮方針であるが必要なものは例外

慶北來年度豫算については目下各課で立案中であるから遲くも一月初旬までには要求額を決定し地方課に回附されるのであるが緊縮方針は勿論新規事業は認めない方針であるが適當的必要なものはたとへそれが新規事業であり又は起債を要するものにしても例外として豫算面に出す關係上土木事業の如きは相當の額に上るがこれについて須山內務部長は語る

まだ本府から何等の編成方針も言つて來ないので地方費關係の豫算は決定する譯には行くまい何しろ國費が決定せぬ以上總ての豫算はおくれることは明かだが緊縮の折柄大邱としては多年の懸案たる『醫學專門學校』も現在の講習所の儘で內容の充實を見合さねばなるまいと思ふ（大邱）

記念公會堂 寄附纏まらず

大邱府の御大典記念事業である公會堂建設は當初十萬圓の豫算をたてゝゐたが府民の希望が容れ十五萬圓としたが財源について府としても苦しんでをり近く府協議會を開き寄附募集の件について協議し大々的に寄附の募集をなすことになつた（大邱）

旱害救濟 追加豫算 六七十萬圓 方針決定す

慶北本年の旱害については昨年程でないことはたしかであるが昭和二年三年それに本年と打續く旱害に本年も昨年同樣窮民の救濟は絶對必要であるが當局ではこれが救濟策として土木扶助による救濟策をたてるべく具體案の立案を急いでゐたが九日までに出來上がつたのでいよく旱害民救濟として追加豫算を計上することとなり須山內務部長は打合せをなすべく九日夜上城したが本年の追加豫算は、六七十萬圓程度のものらしく本府の承認をうるまでは一切不明であるが當局の旱害對策の根本方針は確定したので近く罹災民の生業扶助を講ずることゝなるであらう（大邱）

公益質屋地鎭祭

二萬圓の豫算をもつて十一月一日から新築するはずの大邱府營公益質屋は大邱府內本町市場北側に新築することとなり近く工事に着手するが今十一日午前九時からその地鎭祭を行ふ

地稅免除に就いて

古賀稅務課長談

慶北道の旱害の激甚なるは昨年同樣本年も米作六十二萬石減收豫想に見ても明かであるが右に對し道內各地では免稅その他について昨年なみ又は昨年以上の問題をかもさんとしてゐるが慶北道稅務課長古賀喜一氏はこれについて次の如く語る

此頃災害地の地稅免除に就て卅町步とか四十町步以上の收穫皆無地が集團して居れば其の地稅は免除せらるゝかの如く、或は聞いて居たのでそれを信ずる人も多いやうであるが實際の取扱方はそんなものでなく、少くとも府面の全部又は大部分が激甚な災害を蒙りその區域內にある田畓にして收穫皆無となつたものに對し納稅義務者の申請ありたる場合免除せらるゝものでその程度に至らないものは假令三四十町步の收穫皆無が集團して居ても免除さるゝものではない（大邱）

選擧の新規則 商議選擧から實施す

去る九月一日本部で制定した選擧取締規則は大邱でもいよく來たる十一月、十五日の商議所議員選擧、二十日の府協議會員選擧に際し適用されるが從來大邱のみならず全鮮的に何等具體的な取締規則がなかつたゞけに違反者に對しても何等罰則がなかつた關係上相當違反者があるは免れぬが大邱署では近く候補者を招き選擧規則について充分說明したとへ新らしい試みといへども違反者に對しては嚴しく制裁を加へる方針であると（大邱）

豐基產人蔘 需要激增す

近年メキく聲價をあげて來た慶北榮州の豐基產人蔘は早くから朝鮮の名產地として知られてゐる開城、錦山のそれに比して產出高こそは開城、錦山產をズツと遠ざけ追におよばないが藥力の點優なることは知られて長くも每年李王家の御用命を拜してゐる位で、特徵とする處は香りが高く甘味もありかつ辛く煎じつめれば濃い黃紫色を呈し全く朝鮮人蔘としては右に出るものはないが當局でも年々の需要增加に伴つて栽培も年々增加すべく努めてゐるが本年の生產見積高は九月末日までに水蔘四千次（一次二百匁）この代金六千圓（一次四圓）乾蔘二千五百ポンドであつた（大邱）

二人組の爆藥犯人

尙州署で逮捕す

去る六日慶北尙州郡洛東面吉田外吉（四七）方の火藥庫の錠を破り爆藥用ダイナマイト百六十本、雷管百一本、導火線二百八十余尺を窃取逃走したものがあり屆け出により尙州署で犯人搜查に着手したが現場には犯人が使用したらしいマツチ、蠟燭などにより指紋をとり各種の證據品によつて各所に手配搜查中八日午前頃萬里山中に二名の怪しい朝鮮人が徘徊してゐるのを發見捕縛取調べた處意外にも前記ダイナマイトを盜んだ犯人であることを自白した、同人は住所不定鄭〇〇（三二）で右ダイナマイトおよび雷管を浦項方面に運び鰯漁者に賣渡せんとした旨を自白したが鄭は銃砲火藥取締規則違反といふ前科四犯の男である（大邱）

豐基の火事 損害三萬圓

去る七日午前四時頃慶北榮州郡豐基市場支那人金生麗方から發火し同家および隣家の李風瑞方を燒失して同六時鎭火した同所は目ぬきの場所でありかつ前日から市が立つてゐた關係上前述に多數の小店があり金生麗方は榮町きつての大商店のこととて一物も出し得ず商品ごと全部燒失した損害額約三萬圓原因は放火の疑ひ濃厚で榮州署は目下犯人搜查中（大邱）

黃海道

沙里院から

◇道立病院敷地寄附金が思ふやうに集まらず從つて地代金の仕拂が出來ない結果は勢ひ醫院の建築が遲れるものと見られ期成會あたりでは全く氣が氣でなかつた

◇所が奇特な地主達は恰も申合したやうに自分らの受くる地代金の寄附を承諾し建築を遲らすやうでは誠に心外千萬であるから何は兎も角敷地寄附の採納願ひから先にせねばならないと未だ碌に金も見ないうちに皆べたくと捺印した

◇いかに公共の事業なりとはいへ個人として、いよくその所有權をはなるゝ場合代價物も見ずしてから、やすくと大切な判が押せるものでない、しかも値段が又滅法安いと來て居るにおいてをやだ、これ等の事を考へるとき殊更に寄附の殊勝さが高いの安いのと文句をつけて今に出澁つて居る人々の氣が知れぬ

◇語りに語り困りに困つた醫院當局に又々一つの苦勞が殖へた、それは目下建築中にある製糸會社にいやが應でも新たに百三十燭光からの電氣をせねば藥劑が出來ないからださうな

◇所が一方にも一年も二年も前から申込んで一臺をくつた多數の市民が目をひからして見詰てゐる、さてはこの成行こそ見物なれ

平安南道

運合の成行き如何 平壤の三團體から會議所へ回合す

鐵道運合問題について平壤商工聯合會、平壤繁榮會、平壤穀物商組合、平壤製粟業者の代表は過日來しばく會合し協議中の處八日左記の如く平壤商業會議所へ調査方を依賴したが更に長富氏、廣田氏と共に來たる十六日京城へ赴き京城商業會議所と會見し意見の交換を行ふはず

朝鮮刻下の重大問題の一たる運送業者の合同に關しては不斷貴會議所の機宜に適したる御高配に依り幾度か企畫の非運を匡し幸に今日迄完全に我々の立場を支持し得たるは獨り中島商工界の一大慶事たるに止まらざるべしと深く感謝致居候、然るに最近新聞紙の傳ふる處に依れば合同問題も新規格案に依つて着々進捗し官民成立も目捷の間に迫り居候趣に有之候に就ては今に於て充分其の內容を討究し都合に依りては急遽適當の措置を執るに非ざれば遂に六萬十萬の無辜を後日に貽し民衆の期待に背くこと、相成可申と存候間御繁用の折柄誠に申兼候得共至急左記事項御內査被下度特に御願申上候敬具

昭和四年十月七日

平壤商工聯合會長 長富一之助

平壤穀物商組合長 廣田國次郎

平壤繁榮會長 菊名仙吉

平壤商業會議所會頭 松井民治郎殿

左記

一、新規格案の內容
一、全鮮運送店の總數と右合同參加店數
一、主要なる驛における參加店と非參加店數（若し判明せばその店名）
一、合同會社が鐵道局より享くる特典
一、新規格案に依る運搬賃率と現行率との比較
一、鐵道當局が運搬費を鐵道運賃に繰込む意圖の有無
一、運送、普通鐵道及び荷主の三者をもつて組織すると冊せらるゝ運輸協調會なるものゝ內容特に其の合同會社に對する權限及び三者委員數の比率
一、其他參考事項

注目さるゝ府議選 御馳走政策は駄目

平壤府協議會員選擧は月餘の後に迫り定員三十名に對し四十名近い候補者がそれぐ運動の手を延ばしつゝあり時日の切迫と共に一大激戰を見んと豫想されてゐるが今回からの選擧は朝鮮地方選擧取締規則により府協議會員選擧は商議議員、學校評議會員、學校組合議員の各選擧と共にこの規則を適用さるゝこととなつた爲候補者としては從來往々にして行はれてゐた緣故關係からの强要的の方又は饗應政策等による投票搔き集め策は全く不能となり人格、力量を主とする選擧戰となつたので各候補者の苦鬪は一通りでなく又選擧人も從來の如く御馳走やその他の利益關係等で去就を決することができなくなつた代り種々なる强要的の干涉を受くることなく理想の人物を選擇する譯で今回の府議選擧には更によりよき人材の選出を見ることゝなるであらうと期待されてゐる（平壤）

電氣統一不許可 政府の方針に基き

平壤における電氣府營の實を擧ぐる爲平壤府內に府と對立して營業中の朝鮮瓦斯電氣株式會社の電氣供給事業を五十余萬圓にて買收せんとする平壤府の電氣統一の申請は新規計畫の地方債發行はこれを認めざる政府の方針に基づき四日づけにて不許可の指令が發せられた

經濟的に進出したい 藤山日糖社長の挨拶

大日本製糖株式會社々長藤山雷太氏の平壤官民招待宴は九日午後七時半から平壤鐵道ホテルにおいて齋藤平南知事、松井平壤府尹、川添鐵道運輸事務所長をはじめ官民有力者八十余名を招待、デザートコースに入るや藤山社長は來賓の來臨を謝し次いで

私は大正九年以來十年を經て來鮮したが其の後朝鮮の官民各位から色々話も承り又朝鮮の內部を充分視察したことがないので之れを爲し度いと思つてゐたが今回け內部を視察し得たのにはハルピン、大連、支那を視察したい考へである平壤の日糖工場は朝鮮產業開發の爲め寺內伯の奬めにより創設したもので製糖工場の候補地を物色し平壤を選び之を設けたことには松井君（松井民治郎氏）が大變骨を折つてくれた當時は日糖の中が困るといふことで朝鮮製糖會社としたのである大正九年資本金五百萬圓で開業したが世の中が不活躍期なので五百萬圓では困難で遂に日糖と合併今日に及んだのである當局其他の御指導で現今漸くビート作の前途に曙光を得この地に適するビート苗も得らるゝに到つた今後大いにやる積りである今回朝鮮の內部を見てその有望なるを熟々感ぜしめられた日本內地の人口問題食料問題を思ふに日本は外へ延びねばならぬ內部は緊縮し南洋其他へ領土的でなく經濟的に延びねばならぬ今延びねば千年の悔をのこすであらう更に臺灣や朝鮮は未だく內地のそれに比すべくもない內地の人々に朝鮮の內部を見せ金を持つて來て事業を起さしむべきであるが私は十四五年振りに朝鮮を見た感想を總督にも述べたがその見る所は實に頗くものがある內地側から後援せしめ更に之れが發達にお互ひに努力したい

と述べこれに對し園田知事の謝辭あり更に知事はビート作に對する松井氏の理解とその有望を述べ又三浦理事の人物を賞讚し永く朝鮮に氏を置かれたいと希望し會議に時を移し同十時頃散會した（平壤）

合財袋

◇…平安南道に於ける特產品平壤栗は京阪地方で好評で素張らしい人氣で從つて平南地方からの賣込人も大いに活躍を開始し平壤府內から丈けでも之れが賣込みの爲め同地方へ最近二十名位の商人が夫々見本栗を携帶して出張して居る斯くて平南の名物平壤栗は益々內地方面へも移出されその前途は頗る有望である

◇…平南警察部管內九月中の犯罪發生數は四百卅八件、平壤署檢擧三百六十四件、檢擧率は發生の八割三分に當つてゐる

◇…鎭南浦商業會議所會頭川添種一郎氏は七日午後七時半から在南記者團を自邸に招待し府の諸問題に就き意見の交換をした

◇…鎭南浦龍井里崔〇漢宅から八日午後七時半頃出火長屋一棟全燒八時頃消火損害約卅圓原因はランプから

◇…鎭南浦商工學校では十一日同校グラウンドで秋季大運動會を開催

咸鏡南道

咸興雜俎

◇ドイツから歸つた朝鮮窒素社長の來咸で例の人絹工場はいよく朝鮮窒素の廢地に決定したと嬉しい風說が立つ、何しろ人絹工場は職工五千人を要し朝鮮窒素より大きな工場だと云ふのだ

◇七日午前二時咸南道端川郡驛構內に新築中の宿直室から出火半燒した、原因は八日の竣工檢查を控え溫突の焚きすぎからしく損害六百圓位

◇咸興局に申込殺到して京城、淸津、會寧間を話しの出來る直通電話の利用は漸次多くなり最近では一日五、六通から多い時は十四、五通に上ることがある

◇朝鮮水電（二二）は去る五日午後七時四十分頃咸南貨物運搬中百馬力の交叉點に於て信號機の木の間にひつかかりロープの反動で吹り落され後頭部に打撲傷を負ひ即死

慶尚南道

愈よ飛行機で魚群を探險 西尾氏が操縱して十三日から飛ぶ

朝鮮水產界初めての試みである飛行機の魚群探險は朝鮮水產會、慶南水產會、慶南水產組合その他水產關係團體後援のもとに飛行機魚群探險協會を組織し着々準備を進捗せしめつゝあつたが豫定の如く十三日より向ふ廿日間サルムソン飛行機にて西尾氏の操縱のもとに方魚津地方上空を飛行し、これへ當業者有志が搭乘して魚群の實際的觀測を行ひなほ地上とも連絡をとつて魚況報告の試驗を行ふはずであるが、昨今東海岸より南鮮沿岸は鰯の回游時季にあたり飛行機をもつて試みる魚群の搜查は今回が最初であるだけその成績いかんは各方面より異常な興味と注意とをもつて迎へられてゐる定しそれく通知するところがあつた（釜山）

繫留中の牛が肺疫？ 目下檢鏡中

朝鮮移出牛が農林省にて新に制定した防疫令によつて從來三日間の繫留を二十日間に改正した結果朝鮮牛の移出は繫留期間の延長に因り繫留內の飼料、諸雜費、金利等の增加のため甚大なる打擊を蒙り現在では漸々として內地向き移出牛として歡迎された朝鮮牛も全く取引杜絕の狀態と化したが去月二十五日釜山より下の關へ移り出された四百七十九頭の內去る六日繫留の牡牛二頭が繫留中肺疫の疑ひがあり目下精密檢鏡中であるがその結果如何によつては四百七十九頭は全部撲殺されるやも知れぬ外に移出牛繫留者はいづれも多大の損害を蒙ることゝなつた爲め來の對策を講ずる必要ありとして各牛移出業者の蹶起をみる形勢である（釜山）

瓦電讓渡解除諮問

釜山府ではかねて不成立となつた瓦電會社讓渡契約の解除に關しいよく十一日午後三時より府協議會員を召集して諮問することに決した（釜山）

使用禁止か方針一變か 追間別邸の溫井掘鑿問題 ＝道當局の意嚮＝

東萊溫泉に隣接して追間房太郎氏が自家用溫泉に使用するため別邸裏山に井戶を掘鑿しつゝあることは釜山各方面に問題となり從來溫泉營業者よりの抗議を繞り慶南道當局がこれを認めた事情について議論の中心と化して來たが右について追間支配人加藤氏は東萊溫泉の井戶掘鑿は溫泉保護のため頗る嚴重に取締りを勵行されてゐることを承知してゐたが今回別邸にて溫井二本を掘鑿したことは高貴の御旅館にあたる光榮を擔つた關係上特に溫井の掘鑿を許されたものであつてこの光榮は追間一門の深く感激するところであり永久にこれを記念するため保存したいと思つて居る、現在の狀態では既に深さ六十餘尺と九十尺とに掘り下げた二本の井戶によつて一日約百廿石の湧出量もあつて非常に成績もよく溫度も五十度內外であるから極めて理想的である、而して此の溫泉を將來東萊に經營の共同浴場に送つて井戶の管理一切を東萊にて行ふと言ふ話はまだ當局から交涉を受けてゐないが追間としてはその餘る湯を使用する積りである併し他から湯の分讓を希望してくればわけてもさしつかへはない

と溫泉を獨占した口吻であつたが道においては追間の溫井掘鑿に關し知事および衞生課長はいづれも場合によつては溫泉の使用禁止を斷行して將來の惡例となることを避けんとする意向を有しなほ東萊溫泉繁榮のために十分研究すれば將來取締に對する方針を緩和してもさしつかへないとの意見であつた（釜山）

東拓の檢見

昨年より增收見込

東拓群山支店は十月から檢見を行つてゐるが大半完了で檢見の上減免する必要のあるのは山間部が主で昨年の五萬二千石に比し本年は約五萬四千石見當にして昨年より約四分位の增收見當であると

裡里から

◇大橋四郎さんが入營裡里に來た。本年度の學父兄去る總選擧、裡里市民が二人の市民代表を大垣に送つた御禮との事である。

◇大橋翁が裡里の繁盛に盡したことは數限りない。又一方裡里市民が大橋翁の銅像を今日あらしめて居る事も決して少くはない

◇その切つても切れぬ者同志が何かの時に駈けつけたりその御禮の爲にやつて來たりする事は吾人の最も好ましいとする所で、又この際遠く離れて居て隔たり勝ちの意志を疏通せしめる事は兩者のため決して徒事でないことを確信したい

◇聞くが如くんば先般二代表が大垣に行つた時『何と御禮いつていゝかわからん、その方法を教へて頂ひたい、四場と市街とを一括して理想の都市經營もしたいと思つてゐる』との事であつたが益山面全面積の內三分の一を所有する大地家だと思へば出來ん事はない。旣を痛せるではないが、出來る事ならそんな事で市民の融和を計つて貰ひたい事が切々だ。

馬山港の價値上る

千噸までに積付け

昭和釀造株式會社の貨物を搭載して入港した京城商事株式會社傭船の日吉丸はトン數三千五百トンの巨船であるが四日馬山港に投錨し昭和會社の酒類の積込に際し陸あげは直接本船よりホースによつてタンクに上げなくてはならぬので、懸念されて居たが、日吉丸は該タンク下海岸々壁に横付け着々艀を浮べて積付することを得たので容易に陸あげを了することを得、こゝにはじめて酒類會社の目論見が達成り船積せらるゝと同時に馬山港なるものの價值が明かになつた譯である。今回の如く簡單な設備をもつて陸あげが容易に出來うるとすれば五千トン級の船までは可能性がある譯である（馬山）

簿記珠算講習會

今回鐵道商業學校講師會計士中野氏の來馬を期し馬山青年團、同教育會および馬山商工會の共催後援の下に十二日から向ふ四週間每夜簿記および珠算講習會を開催することゝなり場所は馬山高等女學校講堂を使用する（馬山）

全羅北道

出穀期と群山港 修築中だが差支へなし

出穀期となつた群山港は既報の如く港灣修築中なので解役に支障を來たしてゐたが商業者會議所等が當局に善處策を要望してゐた處當局でも臨時として東岸の第一棧橋の使用を許し更に稅關前の艀繫船をも浚渫して使用しうる樣手配中であるから大して困難なく行くであらう（群山）

移民渡航費補助

群山府外の不二農村から內地移民八十六戶に對して拓務省では昭和四年度內において移民渡航費補助として一戶當三百圓計二萬五千八百圓の補助金を交附することとなつた（群山）

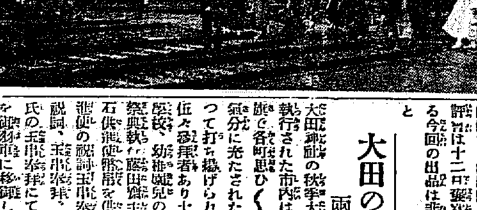
東津水利擴張

過般東津水利組合では擴張地青蝦萬頃の兩面區域の希望により百五十町步の區域の擴張を承認したが更に百五十町步の擴張を要望することゝなつたが組合當局では非常に渴水期における余水を以てこれに充つは不可能事なりとし本年の非常時において竣工に工事を施し來年の灌漑に間に合はすべく認可の下附を申請をなし同時に工事施行の認可を得べく新組合長は九日上城出府した（群山）

全羅南道

不完全な乘替驛 危險極る松汀里驛踏切

松汀里驛は全南の中央にあり全南線と光麗線の乘替驛として各地への道路四通八達して居るので汽車の乘降客は年々非常の增加を見て居るが最近は乘替客のため特に增加しつゝあり鐵道局では去る十二日から松汀里光州間の臨時列車を運轉してゐるが九月中における乘客人員は一萬五千六百六十九名賃金一萬三千九百八十三圓昨年同月に比し人員二千百七十四名賃金五千九百四十七圓の增加を見て居る移入主なる荷物三百九十圓賃金八百三十二圓九十八圓稼働貨物八百十二圓賃金二千四十五圓であるがこの外更に當驛の荷役作業增加の見込みがあり十月からは米穀其の他の輸送貨物の增加する事は例年の通りであるが九月十二日から同三十日まで總勞働者數（中鮮人）百十二組四千九百二十八名を雇入して居るがこれは三十日までの計込の半數であるその後引續き勞動申込があるので合計一萬五千名を突破する見込みであるが松汀里驛は驛の設備不備のため混雜一方ならず天氣晴りの臨時待合所および洗面所等を臨時設備し乘降客の便利を計ると共に事故の防止に努めてゐるが何分にも列車から降りて驛構外に出るには線路を横切らねばならぬので危險この上もなく現在で列車進入又は發車の際は驛員が見張をして通行をとめてゐるが多數の中には無智識の者もあり一日も早く適當の設備をせねば危險千萬であるといはれてゐる（寫眞は松汀里驛構內の踏切り）



忠清北道

平年作に比し二割の減收 道內の稻作豫想

忠北道本年の稻作狀況は植付適期において多少の旱害を蒙りこれがため植付を遲らせしも六月廿六日以降七月上旬にわたり漸く植付を終れるもその後八月十五日に至る約五十余日の長きにわたる大旱魃にあひ淸州、永同、鎭川、忠州の各郡は非常なる旱害を蒙るに至つた、然るに八月中旬において稍々降雨を見たが例年になく冷氣を伴ひたるため開花成熟作用を減退し一部地方では稻熱病等發生せる處あり今のところ左の如く平年に比し減收豫想である（淸州）

水稻 五一四、四三三石
前年に比し 四分二厘減
平年に比し 二割二分二厘減

陸稻 三、三九九石
前年に比し 二割八分五厘減
平年に比し 一割四分五厘減

計 五一七、八三二石
前年に比し 四分四厘減
平年に比し 二割一分三厘減

米作巡回講話

忠北道主催にて九月二十三日より本月六日まで中部五郡（淸州、陰城、忠州、鎭川、槐山）十二ヶ所において米作改良講習會を開催し農事技師の苗代改良、正條植等につき巡回講話があつた

忠清南道

釀造品評會

十二日褒賞授與式擧行

忠南道主催の第四回忠南釀造品評會は十一日から三日間道廳構內で開催する筈で褒賞授與式は十二日擧行するが今回の出品は非常に良好であると

大田の祭典 兩日共賑ふ

大田神社の秋季大祭は九十の兩日執行された市內は提灯、獻燈、國旗で各町思ひく／＼に飾られお祭氣分に充たされた九日宵の闇を破つて打ち揚げられた煙火にて三々伍々參拜者あり十時小學校、普通學校、幼稚園兒の參拜あり十一時祭典執行藤田齋主奏樂裡に開扉白石供進使幣帛を供進し獻饌あり供進使の祝詞玉串奉奠、藤田神官の祝詞、玉串奉奠、高橋正氏金昌洙氏の玉串奉奠にて藤田齋主御神饌を御撤饌して閉扉あり大田小學生の奉仕せる白丁姿にて十二時神社御輿は市內御神幸ありて四時還幸十日は午前十時大祭執行神社境內には鬪鷄、綱引、柔劍道、大弓、相撲等の余興あり市內各町

江景簡保成績

本月一日から全鮮に布かれた簡易保險施行については江景郵便局長は局員を督勵し宣傳中であつたが三日間においてその申込口數二〇四件これが總額三一、八七二三〇で成績頗る良好であつた（江景）

公州の簡保成績

去る一日から施行せられた簡易保險の公州郵便局で取扱つた十日までの成績は加入者百五名、保險金二萬二千百五十三圓、內地人六十八名、保險金總額一萬四千七百六十三圓、朝鮮人三十七名七千三百九十圓である（公州）

京畿道

仁川商議役員會

仁川商業會議所では九日午後二時より永井市太郎氏を除く外役員全部出席の上役員會を開き港灣施設擴張にかゝる京仁電化問題、工業都市の確立、運河浚渫並に港灣擴張の諮問に關する評議員會開催の延期、特別評議員の選定の件等を協議したが評議員會は二十日頃開催すること、會合者には杉野、沈宜波の兩副會頭および岡本理事長が出席すること、特別評議員の選定は次回の役員會まで保留することに決定した（仁川）

平澤神社秋祭

平澤神社の秋季例祭は去る七日午後八時から宵祭八日午前十時から本祭を執行本年は緊縮方針に伴ひ余興としては奉納相撲のみであつたが一般參拜者頗る多く祭典後の時局上棟餅まきの際餅一千個に達し相撲は平澤若連中の土俵入等あり頗る盛祭であつた

仁川の國慶記念日

支那小學生の旗行列

中華民國國慶記念日の十日仁川駐在同國領事館では午前十一時より記念式を擧行したが在仁支那人は勿論仁川公署長その他官民多數は同館に參加したなほ當日は華僑小學校生徒百數十名は校長王成鵬氏指揮のもとに中華民國國歌を高唱

林業功勞者表彰

京畿道

道內林業保護組合中央聯合會（京畿道內）では來たる十九日午前九時から仁川府內大門町商品陳列館で同會の林業功勞者表彰式を擧行する

開城の强盗

九日午前四時頃開城北本町李光夏方へ强盗侵入し家人をおどかし金二圓を强奪して逃走した、開城署では目下犯人嚴探中（開城）

運動會

仁川小學校および記念幼稚園では十三日午前九時より仁川小學校々庭において秋季運動會を開催する（仁川）

龍山だより

◇讀書の時季、觀劇見物や本ブラもよいが、秋は郊外散策に限る。それには孝昌園や漢江鐵橋か果樹園、神秘的護國寺の觀音より遊れて龍山郊外の秋色にひたられることをおすゝめする

◇病者が少い、先日の彌生遊廓の衞生狀態は檢査延べ人員八百四十人のうち健康者七百十六人、淋病〇、瘡病九、下疳五、で、樓主や娼妓が氣をつけるだけあつてなかく成績が好い

◇大島町側の、朝鮮人遊廓の衞生狀態は檢査延人員六百卅四人のうち健康者五百五十八人、梅毒一人、淋病七人、下疳五人、梅毒院二十三人で彌生町にくらべると非常に惡い

咸鏡北道

城津雜俎

◇城津神社の祭典は一日（二日午後八時から前夜祭、二日午前八時から本祭執行神輿渡御煙火打揚げ等あり當日は市民何れも業を休み奉祝した

◇城津小學校秋季大運動會は一日から同校々庭に於て開催市內各學校生徒一千五百名及び青年訓練生同窓生父兄等も競技に參加し近年にない盛況を呈した

◇殖銀城津支店の新築工事は豫定の如く進み來月中旬には竣工新廳舍への引越しは月末の豫定

◇羅南小學校生二百三十一名及び淸津小學校生徒百四十一名の一行は博覽會見物を了へ五日城津驛通過の臨時列車で歸校

◇城津在鄕軍人分會長山下善太郎氏同副會長杉山潤氏稻垣友一氏、松岡嘉市氏、同消防組頭松井鷲山氏及び城津青年訓練生十二名は山名指導員に引率され銃劍閱式に參列六日歸城

地方人事

▲岡崎哲一氏（慶業肥料販賣會社支配人）九日朝各特約店訪問の爲め湖南線を經て京城へ
▲淺谷長輔氏（釜山實業家）十日京城へ
▲奧井和一郎氏（三中井釜山支店長）九日朝京城へ
▲山口高氏（片倉肥料釜山營業所主任）十二日夜行で京城へ
▲池見良次郎氏（大日本酒類釀造會社社長）九日夜發內地へ
▲菊田嘉男氏（慶北內務部長）九日發京城へ
▲大平德三郎氏（大邱殖銀組合長）九日京城から歸任
▲新谷俊藏氏（東拓裡里支店支配人）九日京城へ
▲岡野喜太郎氏（駿河銀行頭取）同上
▲高林泰良氏（湖南銀行頭取）十日益沃水利組合及不二干拓地を視察して任地へ
▲宮脇丈八氏（全南殖產課長）九日松汀里前分讓地を視察
▲吉田秀次郎氏（仁川商議會頭）十日朝遞信局へ、十二日歸仁の豫定
▲宮尾東拓總裁 十一日鎭南浦へ
▲岩田卯八郎氏（平北厚昌郵便局長）九日鎭南浦發赴任
▲山田城津警察署長 隔省中五日歸任
▲夏目十郎兵衛氏（城津電氣社長）六日發京城へ

祝全鮮穀物商組合聯合大會

朝鮮唯一の仁川米豆取引所

朝鮮唯一の取引所と誇稱する仁川米豆取引所はその沿革三十余年の古い歷史を有して居るだけにその間幾多の變遷があつた。創業時代はいふまでもなく日韓併合後といへども財界の消長と共に幾度か市場を閉鎖するの危機に遭遇しながら又直に甦生の機に惠まれて今日の基礎を堅めたのであつて、この起伏數十年の久しきにわたつて育くまれ、今日におよんだ事實それ自身すでにその存在の理由を說明するものであつてわれ〳〵生活者の經濟に即するといよ〳〵深きにいたつて益々その關聯の度を加へて行くことは今更にいふを待たない。キづこれあることの經過から見るも仁川米豆取引所はたゞに總督府が設けた穀物の運用のドにのみその存在の基礎を得て取引所類似の行爲をなすことの出來たものではなく、未だ何時これに代るべき法令の見られなかつたにも拘らず內地の取引所を遙に凌駕する成績の實蹟を見せて居たことは古來半島民の經濟が米穀を基調とした關係上自然の必要に呼び起こされた結果といふの外はない。從つて今後文化の發達途上多少の變遷を經過しその姿をかへることがあるとしても朝鮮における米の消費取引が永遠にほろびない生命の躍動を保ち行くことは勿論である。今や仁川米豆取引所は一ヶ年の生産額二千萬石に近き朝鮮米の經濟として半島商業の指すべき方向示しその取引所も東京大阪の大市場につぐ大發展を遂げつゝある。しかして斯界の產米計畫は、すでに續々の新光を放ちつゝある實績に徵すれば、數年にして產額を倍加すべくその一大生産に指導的實示を與ふべき當取引所の責めの重かつ大なるはいふを俟ひない。一面又食糧政策の國家問題の見地に立つてこれを考ふれば、朝鮮產米こそこれを解決すべき鍵を握るものとみなすは當面の我國として誰もが首肯せざるを得ないものであらう。然して朝鮮產米の歸向の先達たるべき朝鮮米の唯一の取引機關たる仁川米豆取引所は、かくの如き大使命を闡するに至つたもので、計畫的の産米の增加はひいていよ〳〵當取引所の取引高の增加を來すに止まらずすでに背負ひつゝある使命の責の益々重りゆくものなることは何人も否む能はざる處であらう。かくして仁川取引所の發展は火を見るよりも明かであり、然も今正に時機の開運としてみられてゐる朝鮮取引所令の發布實施せられ、その統制よろしきを得たあかつきを想見したなら、洋々たる前途が仁川取引所を待ちつゝあることに想到すべきは多言を要しない。陽光天地にみちて萌芽の機運大地に芽生えんとするの兆しあるを信じて疑ひない所である

取締役社長　荒井初太郎
取締役　古城菅堂
同　張斗鉉
同　野口文一
取締役支配人　秋山滿夫
監査役　天日常次郎
同　李柄學
同　田中佐七郎

仁取の發展と取引員の信用

取引所と市場の盛衰が所屬取引員の信用如何にある事はいふまでもなく仁川米豆取引所創立以來健全なる發達を遂げ今や沈滯の傾みに進せる經濟界にありて一歩一歩向上の聲價をなしうる事は取引所の內容充實と所屬取引員の信用程度を知るに十分である即ち仁取の取引員は數の上からいふと僅か十名に過ぎないも古きは創立以來新らしき者でも五ケ年以上を經過して資産信用共に充實し各自身元保證金として一萬五千圓を取引所に納入せる外組合積立金として十一萬餘圓を有し斯業には取引所令なきも而も法令に基づき內地取引所の法令に準據して實體の監督統制を加へられつゝあるを以てその實體にありては京城東米等の取引員と何等異る所なく從つて賣買取引は尤も堅實圓滿に行はれ一ケ年の取引高においても全國取引所の第三位にある盛況である因に取引員の商號および氏名は次ぎの如し

全鮮一を誇る仁川白米の特徴

朝鮮から年々移出せられたる精白約三百萬石の內仁川白米が內地市る所で特に歡迎されて居るゆゑんは當業者が多年の經驗により工夫の設備又は機械の操縱等に苦心せられた結果たるはいふまでもなく今や各精米業者が使用せるエンゲル式の精米機は粗より精白となすに尤も適し土砂および糠の除去を完全ならしむるのみならず常に今日として味の良好なると又一面には摩擦の際水分は殆ど除去をせられるを以て腐敗の憂がなく貯藏に堪へうる事等に起因するものであるなかんづく精米組合の白米は會員が協力一致を以て總ての設備を改善し品種の統一をはかる等其他の白米の追從を許さない事は勿論同じ仁川から移出する仁取の一等白に比し遙に優越せる事は何人も認めて居る所である殊に格價に就しては粗から直接精白となす關係上玄米に調製する冗費をのぞき優良品を比較的低廉に取引が出來る事も仁川白米が內地津々浦々まで高評を博す原因となつて居る從つて今や精米組合の生產能力は晝夜で六千石以上に達し一月から翌年の四月までは晝夜兼行の繁忙を極め精米輸移出高の大部分は同組合の精白をもつて獨占せんとする情勢であるしかして取引が同組合に限り各自のマークによつて行はれて居る爲容量の充分なる事と取引の眞實なる點はつとに精米組合の誇りとせる所である

精米業　力武物産株式會社
仁川濱町
電話長一七一番・三五八番

京畿道穀物檢査所
所長　橫山要次郎

仁川米豆取引所
社長　荒井初太郎

仁川米豆取引所
專務取締役　秋山滿夫

京城府南米倉町　今村精米所　今村伊三郎
京城府和泉町　朝鮮精米株式會社
京城府元町二丁目　常盤商會精米部　掛谷千仭
京城府竹添町三丁目　漢城精米所　曹秉學
龍山漢江通り一六　朝日精米所　野部信太郎
京城府西小門町七二　松浦齋生
京城府鍾路四丁目　永光精米所　洪泰錫
京城府漢芹洞　永一精米所　崔學載
京城府南大門通り　齋藤久太郎
京城府蓬萊町一丁目　京城精米所　金光準
京城府南大門通二丁目　株式會社共益社
京城府竹添町三丁目　泰豐精米所　金珪默
京城府黃金町一丁目　三井物産株式會社京城支店

仁川米豆取引所
審査課長　平岡宇太郎

株式會社仁川米豆取引所取引員組合（イロハ順）
㋑　今村覺次郎
〇　桑野健治
㊅　堆田義浩
太　新田仁民
㊄　金永梧
㊂　金淵紋始
㋮　菰海清七
㋒　內多藏
ヌ　竹柳三郎
㊎　小林幹三
書記長　三井一三

仁川鮮航會員（いろは順）
大阪商船株式會社仁川支店　支店長　石垣廉
尼ケ崎汽船株式會社　岡崎汽船株式會社　仁川代理店　高杉回漕部
山下汽船株式會社　川崎汽船株式會社　仁川代理店　協同海運株式會社　支配人　河合律三郎
株式會社澤山兄弟商會　島谷汽船株式會社　仁川代理店　日鮮海運株式會社　支配人　村尾重男
朝鮮郵船株式會社　近海郵船株式會社　仁川代理店　國際通運株式會社仁川支店　專務取締役　浦崎政吉
島谷汽船株式會社仁川出張所　支店長　安座員　出張員　森芳規

仁川精米業組合
組合員とその商標（イロハ順）
仁川府濱町　⚠ 馬場精米所
仁川府濱町　㊝ 朝鮮精米株式會社仁川支店
仁川府花町　回 株式會社奧田精米所
仁川府宮町　司 合資會社加藤精米所
仁川府花房町　㊦ 辻川精米所
仁川府濱町　◎ 直野精米所
仁川府萬石町　㊒ 有馬精米所

名產扇印リンゴ
▽世人一概に林檎と申しますも優良品あれば不良品もあります。本園はお客本位信用第一を主義とし最新化學的栽培を行ひ、大量生產を以て統一したる逸品を提供し併せて價額の低廉を目的とするのであります
▽御贈答品‖三越の特別意匠になる嶄新優美の特製‖が取揃へてあります御用命願ひます
▽黃州驛立賣り林檎は本園產なり是非御買上を願ふ
黃州林檎元祖　黃州果樹園　代表者　穗坂秀一
中央特約店　京城　株式會社三越
南部專賣店　釜山　釜山食糧品株式會社
西鮮卸賣店　黃州驛前　山口商店

玄米入ほうじ茶　高麗柳（こうらいやなぎ）
京城觀水洞　水月堂　電光八〇六番

小鳥動物鳥籠餌
京城府明治町二丁目　牧野小鳥店
電本三五〇八番　振京一二三三八番

標準時計賣出し
金腕卷時計　八型三十三円　十型三十二円　九型三十円
京城本町　村木時計店　電本四四七一番

營業課目
米穀雜貨貿易　米穀委託賣買　精米米直輸入業　外米碎米保稅倉庫業　私設倉庫業　一般代理業　保險代理業
朝鮮鎭南浦　㋐ 新井新藏商店
電話長三四四・四七六番
振替口座京城一四一九七番
電略號（アラ）又は（アライ）

鮮產優秀
純果實生ブドー酒

純粹の生ブドー酒
果實園ブドー酒釀造元　㊎ 加地農場釀造部
釜山大新町（電話二五四三番）
㊎ブドー酒の特徵
一、㊎加地農場葡萄園に産したる優秀生果實を原料にしてつくりたる自醸したるまぜもののない純良ブドー酒
一、其芳醇の香味と甘味傑出せる點、滋養豐富、保健に必せる點等は夙に江湖の賞讃を博しつゝある自慢のブドー酒
一、價格の安くて食卓用に適し殊に御婦人方には最好適品として愛用を受けつゝあるブドー酒
▲目下開會中の朝鮮博覽會慶南特設即賣舘に出品發賣中に付御試飲願ひます▼

朝鮮特有の美術品は
東華商會の螺鈿漆器、青銅鑄物、驪製品（馬尾製品）に依つて代表され上品で美しく內地土產には最も好適であります
閑院宮殿下御買上
東華商會の作品は目下開催中の朝博內產業北舘、京畿道特設舘、教育美術工藝舘及各道特勢舘に於て人氣の中心となり今回閑院宮殿下御買上の光榮に浴して居ります。
本商會は誇るべき朝鮮古美術の保存者とし又これを廣く世に紹介する使命の下に品質の優良と價格の低廉に特に考慮を拂つてゐます。（朝鮮名產品部、木細工部、金銀細工部もあり是非一度御來店御批判を乞ふ）
朝鮮美術品　製造及鮮內　名產品委託販賣
合資會社　東華商會
京城府南大門通一丁目九九（小廣橋）
電話光二三七〇

京日俳壇　七月集(三)　臼田亞浪選

どの路もカンナもえゐる旅路哉　京城　岡　松宵
草深く紅つゞる山いちご　仁川　川添　一仙
驟雨や雨の騒ぎもひとしきり　瑞興　佐藤　暮仙
水鶏なくや山の田越しの水光り　成興　阿部　晩成
城壁に動くもの雲の峰かげか　京城　土師長風子
波頭し燈籠の火の消ては見ゆ　京城　碓井　紅夕
遊蝉や子は幾度もゆあみして　京城　小川サダ女
既燈の光りまばゆく顔かきぬ　瑞興　佐藤　穗女
栗の花夜をほんのりと咲いてゐる　京城　晩　可
炎天の砂踏む沼長かりし　京城　瑞生　嵐雨
打水や老舗はくらく人居りて　京城　木戸　尾村
何時の間に蛛の巣はりし吊簸　京城　師　巨泉
花栗や日がしつとりと匂ひ來る　京城　濱口　無外

大自然の法竟に歸る（一）

竹崎冷風

大自然は、生きとし生けるものの性を本然絶對のものに歸らさうとして不斷に躍動してゐるのである。

然れば人生を呪ひはかなみ或は世の濁中に肉を投じて醉を追ひ、或は相を求め又は小にゐて大を笑ふものの如き、皆、自然に逆行せんとする分子である。群小である。なほかつ自己の存在を意識することの出來ない盲目であり。死物である。

かくして哲學・科學論になつたやうな哲學も、思想も、何も彼も根據からぐらついてゐる現代である。これが更に第二第三の時代を根本から覆さうとする潜勢力となつてゐるのである。しかしてかゝる群小の求むる自由は、彼岸の外に何ものもない妄執であつたのである。が唯人間自由の道は、自然に歸るの一路あるのみである。

思ふに瞬間、一時の陶醉悦樂を求むることは、人間の本能であつて、肉に囁ぐところの人間として、時に要求されるところの必然のものではあるが、若もこれを以て人間至上の幸福であり、平安であるとか、又甚だしきは體然神性生活そのものゝ如くに考へてゐるに至つては、余りにも弱小であり、無知である。彼此かたちの上においては相似たるやうなるも、その內容に至りては截然天地をことにしたる別個のものであること勿論である。

こゝにおいて彼の偕踏の道も、既成人間生活に即したるまことのものと、單に自然の現象を技巧したるかりそめのものとの二つに分類することが出來ることになる。

が所謂、偉大なる根據の上に立つには、偏に大自然への向上飛躍を念願としてそこに派生の假宿を離得して常住の境に歸ることの他はないのである。

◇

いはゆる人格なるものは、自然そのまゝなる人間の姿である、裸の力である、聰潔き姿である。ゆゑにその顯現を余所にして人格の陶きはないのである。

で、所謂なる人間と人間との間に囁へられてゐる人格は、理知と形式と、約束との上塗りを以てしてゐる假裝であり、虛飾である。しかしてそれ以外に人格を顯取することの出來ないのが、たゞの人間の淺ましさであつた。

たゞ彼らは表面を飾り、繕へ装ひてもつて人格の技巧にのみ憧れてゐるのである。又他方彼らに迎合せんとすることは一の虛榮であり、墮落である。そのどこに偉大性の氣力もなく、清淨さもないのである。」

かくて人間の地位、名譽、權勢、物質といふやうなるものは、その者の態度であつて未だ本質の價値ではない。いづれもいはば物的のものであつて自我、人格の高さではないのである。ゆゑに物的の大は凡そかつ相對であるが、靈的の大は偉かつ絶對である。

しかし吾は彼らに離きを强ふるのではない。たゞ常住凡てについて眞面目に己れの存在を意識しやうと努力することである。即ち自我を强調することに精進すればいゝのである。」

×

さきにも述べたる如くわれの主張が內容においておのれを容られてゐるのだつたらそれは僞物であり、無信念の主張である。然してかゝる人間は、又他を壓導するのではなく、われの器にはめんために僅小を技巧恐用せんとする外に何ものもないのである。してその必然の結果として彼らは、常に世の表裏にうごめいてたゞ、平凡安價なるものに多衆を威壓せしめんとにのみ汲々としてゐるのである。又彼らの目に映ずるものは絶を露骨となし、僞を不絶としてゐるのである。

パリより

柴山昇

笠神先生

大體御無沙汰申上げ申譯もありません本日は玉翰に接しうれしく存じました、益々御勇健にて偉大の論陣を御張りの趣欣喜の限りであります、巴里は約一週間計り以前より急に氣候の變來のため殊の外に寒く一寸朝鮮でも經驗し得ぬ寒さであります、でも國々の時候は爭はれぬものにて昨今はまた漸くに秋氣を覺え、マロニエ、プラタンの葉は日々に疎となり、夜なぞは何處で鳴くのか堅いペーブメントのほとりに、ジ、ジの音をたてゝゐます昨日（八日）友人を案內してループル博物館へ參りましたところ、正宗白鳥氏に邂逅、來る九月十四日の日本船でマルセーユ發歸朝の途に就くと申居候 歐洲の天地もこれから暗澹の多い時に入ることでありますが、自然の陰慘に反比例に社交界や歡樂の巷は益々活氣を呈することゝ存じます、近くジュネーヴに國際聯盟總會を見物しスペイン、ポルトガルを一巡して、伯林へ這入りたいと思つてゐます、十月末までには伯林へ參ります、いづれ拙稿ながら寄稿いたしたいと存じてゐます、御玉稿に對しては滿腔の感謝の意を表しつゝ（九月九日）

倫敦の所どころ（中）

ロンドン　羽生操

驛上の男はかういつて又續ける。鑿しては居るが決して禮儀を失はない。抗議は出るが決して低劣な野次ではない。

瀟洒とした服裝をして圓熟な調子で演說する中年者、カーキー色の粗末な服裝で、然も靜かな調子で話をすゝめる青年、勞働階級の一員かと思はれる日に灼けた顏の男が、街頭に大きな黄の日廻りを一輪さして居るのは、聽衆の注意を集めたい爲か、そこでもここでも演說者と聽衆との間に論爭が行はれ、質問應答が續けられていつ果つべしとも見えない。アンチソシヤリズムの男が卓を叩き口角泡を飛ばして攻撃するのに、赤旗のソシヤリズムの男が落着き拂つて聽衆と應酬するのも面白いコントラストだ。救世軍やカトリックの宗教團體も來てゐるが、政治演說はどうしても勢ひのよい政體の方へよつて行きがちである。巡査が二三人その邊を往來はしてゐるが、別に干渉するのでもなければ、勿論妨害するのでもない、演說者がどんな事をいはうと、聽衆がどんな反駁を試みようと、彼は素知らぬ風をして、あるくことその事が自分の義務でもあるかのやうに、たゞあるいてゐるだけである。

日本ではとても見られない風だ、フランスでも認めない好適だ。僕は妙に嬉しくなつた。さすがは英國人だと、羨ましくさへなつてきた。見ると僕の隣に來て立つた廿代の娘さんも熱心に聞き入つてゐる、ミセスやミスが幾人も交じつて日中に立つて或者は耳を傾け或ものはそれを批評するらしく、ヒソヒソ私語きあつてゐる。

『成る程ここは婦人參政權のある國だつたナ、そして婦人の代議士がをり、婦人の大臣が居る國だつたナ』

さう思つて僕は急いでキヤメラを取上げた。

×

巡り巡つてテームス河の岸に出た、ロンドン人の自慢にするヴヰクトリア河岸は、對岸の聖トーマス病院の彼方に沈まうとする夕陽の光波に彩ろく染つて、濁つた川波の上をはふ淡い煤煙の灰色が間もなくそれに取つて代らうとしてゐる所だ。

對岸の工場は、日曜でどこも休みらしいが、手近のウエストミンスター橋の上には、バスやタクシーが絶えず往復して、大都會の心臟の鼓動が、間斷なく四方から耳を打つてくる。大きな旅館や飲食店や劇場が軒をならべるストランドストリートはこの裏だが、裏と表とでかう違ふものだらうか。

創作　恐慌時代（二）

中島啓輔

『許して吳れ』

彼は心の中で叫んだ。

『久美子、お前の心持ちはよくわかつてゐるのだ。どんなか、もう泣かないでくれ、余りに苦しめ縛けて來たお前だ、そのお前の淚は彼をたまらなくする。』

全く、彼は行くべからざる處へ久美子をたづねて行つた後悔にさいなまれてやり切れなかつた。で彼は自分の監禁を嘲笑するやうに

『チェッ』

と舌打ちして、くるつと身をかへして窓から外を眺め初めた。このやり切れない心持をまぎらさうとするのだ。だが電車が、八千代町、柳町……と各停留場毎に乘客を吞吐して整然としてゐるやうに彼の頭の中は過去一年間の苦しい不快な出來事の去來によつて引きりなくかき亂される。

『二月だつた、さうだ今年の二月だ――』

打ち消さうとすればする程かへつて生々しく蘇つて來る彼の過去――しかもその二月こそは彼にとつてあまりに大きな出來事のあつた形だつたのだ。二月の九日の夕、田島は勤め先から例の通り歸つて來た。と、見ると座敷の間中に妻のそよ子――が打倒れてうめいてゐた。驚いてさはつてみると熱、燒けるやうな熱だ。そして殆ど無意識に

『頭が痛い、頭が割れる』

といつて苦しんでゐるのだ。で急いで醫者を頼んで、みてもらつた結果が、急性化膿性腦膜炎と診斷された。

田島はその頃病後だつた。一月の初めから肋膜の再發に惱まされて、やつと二月の五日からつとめに出初めた頃だつた。おまけに、つとめ先の商業組合からは、財界不振と緊縮とを理由にして一月分の給料も全然支拂はれてなかつた。まだその上に、手數のかゝる子供が二人あつて、而も次男はまだ三ツのヤンチヤ盛りだ。

――氷でひやせ・絕對安靜にしろ、靜かにしろ、流動物をくはせろ、濕布をつくれ、足を暖めろ――絕望だ、諦めろ、親戚を呼べ、電報を打て――

毎日のつとめに出る電車賃にも苦しんでゐた田島は、こゝでばつたりと行きつまらざるを得なかつた。第一金の苦面に行くにも病人と子供を置きつ放しにしなければならないのだ。といつて、危險だからとて、一日に二回も往診して吳る醫者の車賃をどうしやう。子供の守は誰が如何にして貰はう。氷を誰がするんだ、電報は誰が打つんだ――

全く立往生とは、このことだつたであらう。けれども、勿論、どんなことがあらうとも立往生はしてゐられない時だつた。

彼は起り得ざる悲痛な手紙を書いた。

『…………この子供に持たせてやつた品物で、五圓だけ貸して下さい。急病人が出來たゝめ是非それだけなくては困るのですから、どうか御願ひします…………田島』

まだ七ツの子供ながら、大役と知つて、質草を持つてかけ出してゆく長男の健一の後姿を見つめて、ぼんやりして立つてゐる田島の頭の中に浮ぶ

――死――葬式――費用――子供――自分――

全鮮短歌大會

時日　十月二十日午後六時より
會場　本社來青閣
會費　金五拾錢
（詠草と共に會費前納のこと會費未納の詠草は受付ず）
兼題　雜詠二首
締切　十月十七日最終便
選者　百瀬千尋、市山盛雄、末田晃、丘草之助、角田不案、神尾弌春、井上收、松村桃代、徳野鶴子、額田島一二郎、石井龍史（順序不同）
主催　京城日報社

忽水城歌會（水原）

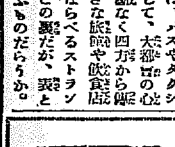
一人居のわびしく秋の夜を深み栗の實落つる音きゝゐたり　津留　白萩
秋の夜の一人居わびし部屋ぬちにあはれこほろぎ鳴きいでにけり　田尻　周子
夕暮を降りいでし雨に庭すみの一むら芒ゆれやまぬかも
紫苑の花のうすむらさきにさゆれつゝくるゝ一日の靜かなるかも　貝谷　源三
開珠寺のこゝじ木原に雀子はかはりもなくきてをもつるゝ（龍山二首）
み陵のうしろの松よすみてのぼり窩のどに塚の上にながれく　山口　光子
山みちに顔ふひとゝき風すぎて汗ばむ肌の心地よきかな
雨やみて間遠になりし雨たれのかずかぞへゐていつかねむれり　島居　泰三
夜もすがら騷になける蟬の朝となればひそかなるかも
虫なかぬ眞多の夜を寂しやと思ひしことを病みて思へり　田尻　皴子
山に入るゝかげみちの朝じめり野萩の花は露をこぼせり
磐床をほそくつたへる谷水の音にもいでず山靜かなり　奧島　翠雨
ふけしづむ影くろぐろと屋根崩えし蒼龍門に月ののぼれり（東門二首）
蒼龍門の月にあがれる草を踏みてゝだしてをればふくろうの啼く

學藝界

◇臼田亞浪氏　俳句集『明』いよいよ東京市外中野新町三七九石楠社より刊行
◇ポトナム社短歌會小集　來る十二日午後六時より京城古市町三五、佐藤千尋方にて開催、一般の來會を歡迎、會費卅錢、詠草五首持參のこと
◇三戸萬家氏　嚴父死去のため九日夜京都に向ひ十日間位にて歸城の豫定

募るもの

短歌『雜詠』　柴舟先生選
川柳『同』　劍花坊先生選
俳句『同』　亞浪先生選
詩、童謠、民謠　佐藤清先生選
詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以內、用紙は原稿紙、封皮には種別を明記の事
締切　十月卅一日
會報　編輯局選


寫眞機械材料（目錄進呈）
岩瀬寫眞機店
京城本町一丁目電車通　電話七五五番　振替京城七八八

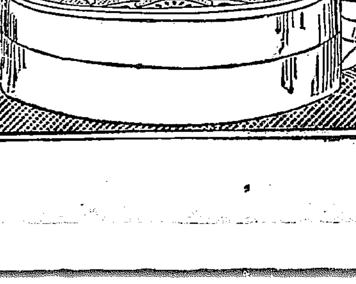
新藥 脚氣 照內末
ヴイタミンB多量含有
慶應義塾大學醫學部教授 醫學博士 照內豊氏創製
照內末は米胚芽から精製した强力なヴイタミンBの製劑で一般脚氣、姙娠脚氣、乳兒脚氣、白米食による榮養障碍、消耗性疾患、其他一般ヴイタミンB缺乏症に對し服用すれば極めて迅速に効を奏します。
用量は比較的少量で充分、極めて經濟的。
一〇〇瓦中四〇〇〇單位のヴイタミンBを含有す
各地著名藥店にて販賣す　說明書は發賣元より進呈
粉末　三〇瓦一圓廿錢　一〇〇瓦三圓六十錢　五〇〇瓦十五圓
錠劑　六〇錠一圓廿錢　二〇〇錠四圓廿錢
一手販賣元　三井物産株式會社本店藥品掛
一手販賣所　友田合資會社
製造發賣元　照井藥品研究所　亀井寅雄

温泉旅館　荒井旅館　東萊温泉場　電話入番
諸官衙御指定　荒井旅館　釜山驛前　電話二七四　二二七六番

贊化病院
京城府明治町一丁目　電話本局二四一
內科　小兒科　入院隨意　普通病室及傳染病室
醫學博士　古城憲治

株式會社安田銀行京城支店
資本金　壹億五千萬圓
京城府本町二丁目

育兒の寶　マルツエキス
肥らぬお兒樣や通じの悪いお兒樣の唯一無二の營養劑
▲詳細說明書は御申越次第贈呈す
▲全國有名藥店食料品店にて販賣す
▲近頃にせものあり和光堂製を御指名御買求めを乞ふ
株式會社和光堂　本店　東京市神田區鍛冶町九　支店　大阪市南久太郎町
○模造品あり製造元に御注意

朝夕の高尚なお化粧に　純良無鉛　クラブ白粉
お襟化粧に一番よい　クラブ固煉白粉
白粉下に一番よい　クラブつぼみ　クラブ美の素


學校の成績は頭が第一である　頭のボンヤリした時・頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時　帽子印　荒川
ノーシン
ノーシンを一服のんでごらんノーシンは藥學博士御推奬の頭痛卽効藥で忽ち頭はつきりし面白い程勉强が出來る

伊太利首相ムツソリーニ氏ハ黑シヤツ首相の異名アリ
一國ノ宰相ニシテ尚且ツ然リ！
節約ノ秋ー華美ヨリ質素ー贅澤品ヨリ實用品
一本一冬デ足ル
フェルトカラー
粗惡ナルネル製類似品アリ裏面ノ特許番號ニ御注意
フェルトノ眞價ヲ御試シ下サイ
デパート・洋品店ニ有リ

特許第八七六九四號
フェルト・カラー

官製の補血强壯劑　蔘精（人蔘エキス）
朝鮮總督府專賣局製造　元賣捌所　京城　資生堂

こい うまい　トリスソース
ですからチョツピリでいゝソース其おつもりでかけべきソース
ソ41

新人物の檢擧に檢事局の重要打合

小山檢事總長らが協議 勳章疑獄に新發展

【東京電話】勳章事件は漸次發展し新人物の檢擧も迫つて來たがこれに關する檢事局の重要打合せのため十日午後三時司法省で小山檢事總長、小原次官、鹽野檢事正、松阪檢事等參集種々打合せをなすところあつたが、この會議は勳章疑獄事件の新發展の上に重要な意義を含むものとして注視されてゐる

内地各所で證據固めに奔命

東上中の中野檢事 十三日迄に歸城

既報の如く八日午後七時半東京驛發列車にて離京した京城地方法院檢事局中野次席檢事は途中大阪、鹿兒島等で某重大事件および直系關係の疑獄事件に關する種々なる證據を握るべく新人物の召喚をなし、遲くも十三日までには歸城するものと見られて居る、同檢事の歸城は某事件に對する新らしき展開をもたらすものである某重大事件の京城も同檢事歸城後檢察の上に進展をみるものと觀測され、事件は急速には解決しないが徐々に進展の途を行くものであるとは疑ひがない

的興奮の『眼目品』と賞揚されたもので、同氏の歸城は盛觀に期待されてゐる

黃學奉の上告公判

一、二審とも死刑の判決を言渡された黃學奉（三七）にかかる治安維持法違反、放火、殺人罪にかかる第一回上告公判は十日高等法院において小川裁判長かかりにて開廷されたが、公判は行はれ閉廷した次回公判期日は未定

酒の朝鮮を内外にほこる

兒玉總監を總裁に 十五日から品評會

朝鮮の酒類製造業は逐年異常な發展をみてゐるが、朝博を機會に全鮮酒類品評會を京畿道が主となつて催す事となり總て計畫中であつたが、今回總裁に兒玉政務總監、會長に渡邊知事、副會長に古市財務部長、委員長三木酒造組合長の役員を定め、審査長に清水總督府技師と審査員に大藏省技師江田鎌治郎氏、大阪税務監督局技師氏各道酒造技術官を依囑し、この大規模な組織の下に十五日から六日間新築成る商品陳列館内で開催し、二十日午後一時から褒賞授與式を擧行する事となつてゐる、出品物は清酒、燒酎、藥酒、麥酒、麹子等で、各道では目下出品の準備中であり、『酒』の各種腕くらべとなつてゐる

朝鮮に於る酒造業は重要工業の地位を占め最近一ケ年間に百八十萬石内外を算し六千萬圓を占める狀態にあるこれは酒造業者の施設のよいのと當局の指導獎勵時宜に適したに職由するが一面には朝鮮は酒造原料として優良米豐富なるにも基因してゐる、清酒は大正三年三萬四千石であつたが現今は六萬二千石を出して居り品質向上して内地銘酒に對比して遜色ないまでになつてゐるので、今後兩三年にして自給自足の域に達すべく、燒酎は廿八萬石の生產あり藥酒も漸次改良され八萬四千石に達し主として京畿道に生產される、朝鮮濁酒は年產百卅二萬石の多量であり、廣く朝鮮人間に賞味されてゐる今回京畿道主催本府參加の下に品評會を開催するが、出品は二千點に達し斯種品評會に於て未だ曾てその比をみざるものがある

廿名生埋めとなる

【松江電話】九日午前九時四十分頃鐵道省線木次、落合間改修工事中の島根縣大原郡木次町トンネル入口の土壤二十坪が俄然崩壞し大坑作業中の土工廿余名は生埋となつた

アマヌラ汗復辟か

【カルカッタ九日發】前アフガニスタン駐英司令ナジイル汗の弟シャアバアリ汗が八日アフガニスタンの首都カブールを占領するや潛王ハビブラー汗は形勢の非なるを見て飛行機で首都を去り彼の部下も何等抵抗をも試みず逃走したので前王アマヌラ汗が復位することとなら（う）

サイド紙發明秘話 DKから放送

水にぬれても破れぬといふ『サイド紙』の發明者として知られてゐる大阪市在住の鈴藤金太郎氏は朝博を機として來城したが、十二日午後七時京城放送局でラジオ講演を行ふ事となつた、同氏が有名なサイド紙を發明したのは早稻田大學の學生當時で雨の中でどんどん踏みにじつても破れない紙を發明し、日本產業協會の會長内田嘉吉氏や前商工相山成氏等から『國家

二日の入場料八十八萬圓

素晴らしい人氣の世界野球爭覇戰

【シカゴ九日發】八、九兩日行はれた世界野球爭覇戰入場者は八日五萬七百四十八人、九日四萬九千九百八十七人と發表せられ兩日の收入合計は四十三萬七千四十九ドルに達したがその内四萬三千八百九ドルはナショナルコムミッションの諸經費試合費用に充てられ二十二萬六百五ドルは選手の分前十五萬七千二百三十五ドルはアスレチックス、カブス兩倶樂部經營者の分前と決定した

世界一周の模樣を聽取 エ博士から

【ベルリン九日發電】ドイツ大統領ヒンデンブルグ氏は本日エツケナー博士を引見ツエ伯號世界一周の模樣を聽取した

家出女歸る

市内黃金町三ノ三二〇番地湯地貞風妻セイ子（二六）は產後ヒステリーが高じて九日朝七時無斷家出家人から搜査願を提出されてゐたが午後二時頃に至り獎忠壇奥に色青ざめて狂死の姿となつて打ち倒れてゐる女あるを茸狩りに行つた者が發見或は暴行を加へられたのではないかと大騷ぎとなり所轄本町署に急報したので時を移さず司法主任以下出動して永樂町本田病院にかつぎ込み診斷の結果暴行のあともなくヒステリーが高じて當てどもなしに步き廻つて疲勞の末打ち倒れたもので同夕七時家人に引渡した

十圓紙幣を盜む

府内蓮建洞七十七番地岩下政雄方雇女權氏（四八）は八日午前十一時頃溫突を掃除中家人の隙をうかがつて棚の上に置いてあつた十圓紙幣を窃取して發見され東大門署に突き出されたが金は溫突内の針箱に入れてあると巡査を連れて踊り搜すと見せかけて巧みに袖口から取り出さんとして失敗し留置場にほうり込まれた

人氣の波紋を描く久枝とその一黨

十七日からの公演二日に 早くも深き期待の聲

全市を覆はん、公演二日間のわれそが如き人氣と觀戰、その前唄ともいふべき藝が府内各所の話題となつて十七日からの二日間が待たれる、日本舞踊界の第一人者藤間久枝がその一行を伴つて、秋も麗やかな絶好の折に半島舞踊界に見へるのである

◇

往年、その師、勘枝とともに來城し、公會堂で、或は京劇で、二技を揮ひ、舞踊に舞踊藝術の極致を訴へた久枝、更にその後數年か豐かな天分の上にやしなはれた努力の賜ものたる今日の久枝が堂々と旋をおしたて思ひ出深き京城の舞臺に舞踊の我が國の權威小寺融吉氏のあざやかな筆法のもとに、二日間の夜を明曜の世界に踊りつゞけるのである

◇

小唄、民謠の作歌者として第一人者たる野口雨情、作曲家者として樂壇に重きをなしてゐる藤井清水、バリトンの唄ひ手としての柳田禮立、更に若きソプラナーとして前途を嘱目されてゐる岡田和子の諸氏が名人久枝の舞踊に數段の光を添へての公演である

◇

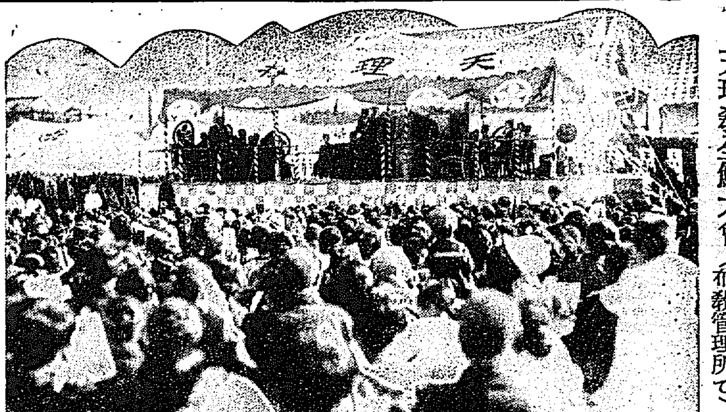
次ぎの時代に、本邦舞踊界に輝かしき存在となら（う）高田きく子、藤間とし子、西川京子の若き人々が久枝をめぐる踊り手として、更に半島三味線界の大立物桂屋依多枝が一門をあげてつて助演し二夜をはなやかに飾る公演である

◇

久枝の技を知る者、往年接した久枝の姿が未だ消へざる者、久枝の名にあこがれて、新しく見へんとする者、時あだかも盛觀の京城神社大祭の宵夜にあたり府内はあげて祭祝の氣分ち、藝術の波が全市を洗ふときである、久しく惠まれなかつた半島舞踊界に一大センセーションをまきおこすものとして二夜の盛況が豫想される（寫眞は西川京子）

支那趣味の會

既報三越デパート開催中のアジア文化紹介印度展は初日以來頗る人氣を博してゐるが、なかんづく人目をひいてゐるのは印度の風習たる宗教藝術彫刻と秘密支那西藏の印譜で、支那麗趣省殿の古壇山石の印材、玩具、法帖、文房具は珍品として陳列されてある、なほ會期は來る十三日限である（寫眞は陳列品）



天理教全鮮大會（きのふ古市町布教管理所で）

獨副領事監禁 重大化さん

救濟金沒收から ハイラルの一悶着

【長春十日發電】支那側の消息によれば八日ハルビンドイツ領事館はハイラルにおいて支那官憲のため監禁されたので領事代理を派遣させたる原因は支那官憲の承認なく同領事が露國政府より委託された在滿避難ロシア人救濟金分配のため出張したのは不法であるからその救濟金を沒收せんとしたが領事はその無謀を怒り拒絶したからである

電車に轢かる

十日午前九時半頃東大門行電車一〇二號運轉手朴泰憲（二四）が漢江通十五番地先を疾走中前路を横切らんとした府内常水町九ノ四番地勞働者具聖奎（五九）を轢き倒し顏面に治療二週間を要する輕傷を負はせた

朝博のお客に旅館の不親切

殊に門外がひどく 龍山方面へ流れる

朝鮮博覽會觀覽客の入城は昨今全く最高潮に達し、内地および鮮内各地よりの觀覽客は列車毎に溢れるばかり輸送して來て京城驛から吐き出してゐる、これ等の觀覽客はいづれも京城に

旅館 を求めるので府内の各旅館はいづれも繁昌を極め、殊に南大門外驛附近の旅館は全く滿員狀態を呈してゐる、こうして混雜するため旅館側でも自然觀覽客の取扱ひに粗漏が多く、旅客中には非常に憤慨して引あげるものも少くない有樣で、最もひどい向きになるとすでに前以つて、宿泊を引受けておきながらその觀覽客が驛に着いてみると、その旅館ではすでに他の觀覽客をかきあつめて收容し豫約した觀覽客に立往生させるなどいふ向きが出て來た、かくて、これ等の旅館は營利以外眼中になく不親切、不便宜な行動に出てゐることは觀覽客に對して惡い

印象 を與へつゝあることは京城全市民のために許すべからざることとして非難の聲が高くなつて來た、京城方面特に驛附近のこの混雜に對して龍山方面は旅客も少く收容力も充分であり、一室に十人も十五人も詰込むやうなことはないから安心樂に手足をのばすことが出來る、それに又城内や驛附近までにも電車や自動車で僅か十分位で達せらるゝといふので龍山方面の旅館に目をつけるものが多くなりかけてゐる

褒賞授與式 朝鮮博覽會

◇式次第

一千數百名の來觀を迎へ朝鮮博覽會褒賞授與式は今十一日午前十一時から慶會樓前廣場で擧行されるが、この次第は左の通りである

▲褒賞授與式次第

午前十一時來賓着席、（一）君が代（二）審査總長褒賞並に獎勵章授與申請（三）總督式辭（四）褒賞及獎勵章授與（五）感謝狀及功勞章授與（六）祝辭（七）受賞者總代答辭、來賓退席

▲祝宴 正午來賓着席（一）事務總長挨拶（二）君が代（三）天皇陛下萬歲三唱（總督發聲）（四）食事、來賓隨意退散

なまけ證人が最初の槍玉

新民訴の實施で はかどる訴訟事件

一日より民事訴訟法の改正實施をみた京城各法院はビシビシと進行して氣持が良いと改正民訴の第一の特長である『簡捷』なる觀念の氣運が漲つての

法廷 を敏捷させて來たが實施十日目の十日初めて地方法院第一部裁判長のかゝりで二件の證人不出頭の場合の過料規定の適用をみて新法最初のレコードをつくつた事件は金鑛業者金炳度の土地所有權移轉登記手續履行に關し原告金鑛業側の申請の證人崔台煥の不出頭とあと一件は伊藤逸司對酒川滋一の工事殘金請求債務のこれも原告申請の證人である宋台燮の不出頭で崔台煥は過料卅圓宋台燮は過料六十圓おのおのそれに不出頭による費用も負はされることになつた、なほ一日より十日までにおける新法により無辯論判決の決定をみたものが京城地方法院だけで四十件、總數二十余件を示し同院民事部では無辯論手續きの

決定 をみたもの十件をみせ十日間の總數は三部合せて卅五件である

上野大朝專務

入城した大阪および東京朝日新聞專務取締役上野精一氏は天眞樓に投宿、十日朝渡邊知事、兒島商工課長等の訪問を受け朝鮮神宮に參拜、齋藤總督を官邸に訪ひ、更に總督府を訪問、公會堂における朝日會に臨んだ、十一日は慶州觀光、十二日午前九時京城發平壤を視察、十三日安東視察、十四日退城歸東、歐州視察の豫定であると

日本生命 大阪今橋

遞信軍快勝 10-4

神宮競技野球戰 第二日 對三菱戰

朝鮮神宮競技大會野球大會第二日目、遞信局對殖二菱一菱にて午後四時から京城運動場野球場において擧行す、遞信先攻（球審永田、壘審代、柳）

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
（先）遞信	0	0	1	1	1	0	1	5	1	10
三菱	2	0	0	0	2	0	0	0	0	4

◇一回（遞信）佐武左飛す、横山三壘を拔き出で、平島遊匍となる、横山三盜す、池田遊飛に終る、▲（三菱）鈴木二壘右を痛打安打す、二盜し、小谷四球を利したが捕手の好投に刺される、片田中堅前テキサスを放ち、その間鈴木三進、片田の二盜を刺すべく捕手のケン制球惡投する間に鈴木生還片田の三盜を刺すべく右翼手の送球似投逸球に片田また生還荒井遊失に生き舘左飛、柏原（乾）の投飛を野手誤りあつて落球に進む石川三振二點を先得す、（遞信零三菱二）

◇二回（遞信）田中四球撰に出で淺野の一壘側バンド犠打で送る戶崎投飛、田中三進したが、金田中飛となつて入らず▲（三菱）柏原（守）一壘左へ安打す、中山投バンド犠打で送り、鈴木三振に退く、小谷遊飛（兩軍零）

◇三回（遞信）竹村遊飛、佐武四球に出でよく二盜す、横山四球に續く、佐武三盜に刺され退く平島四球横山よく三進、池田遊撃頭上を越す安打をもつて横山生還一點を回復す、田中遊匍を二壘で封刺せんとしたが落球に二死滿壘となり好機であつたが淺野一邪飛を打ち上げ一點を回復した、▲（三菱）片田右翼左へ二壘打をもつて出で荒井一匍、舘二飛、柏原（乾）投匍（遞信一—三菱零）

◇四回（遞信）戶崎中堅前テキサスで出で、金田スリーバンド失に退く、竹村四球で續ぎ、佐武の遊撃ゴロで二壘に封刺す、佐武の二盜を捕手制球を送球誤戶崎一壘生還しこゝに同點となつた、横山遊匍失で生きたが佐武一氣に本壘に出で本壘に封刺される▲（三菱）石川一邪飛、柏原（守）、中山遊匍となる、（遞信一—三菱零）

◇五回（遞信）平島三振、池田四球に出で田中遊匍を強襲して繼ぎ淺野遊撃ゴロで二壘に封刺し一壘に暴投して池田生還一點を勝ち越す戶崎右飛、▲（三菱）鈴木左飛、小谷四球に出で片田の投ゴロで小谷二刺す、荒井第一球を右翼線上の三壘打を誇り片田を生還せしめ一點を得し同點となる、舘三遊間を強襲しハンブルの間荒井生還一點をリードする柏原（乾）遊匍、となる（遞信一—三菱二）

◇六回（遞信）金田遊匍、竹村一二間を拔いて出る、佐武四球撰で續き、横山二飛、平島二匍となる、◇（三菱）石川二匍、柏原（守）中飛す、HP大日方匍、（兩軍零）（三菱中山退き大日方二壘に石川遊擊に代る）

◇七回（遞信）池田三遊間を一擊に拔く、二盜した、田中四球淺野一壘側投バント犠打で走者を進ませ、一死好機來る、戶崎中飛犠打となつて金田生還また同點となり、試合は白熱に迎へられた、金田三振を喫す▲（三菱）鈴木一匍失を利す、小谷一壘側に投バント犠打で送る、片田中飛、荒井四球をもらい、舘投飛、一進一退同點で興味ある試合となる、（遞信一—三菱零）

◇八回（遞信）竹村二匍、佐武三壘強襲をもつて出で横山もまた三壘を突いて續く、平島遊撃左に呈して安打となり一死滿壘になつた、池田二球目を三遊間を拔くタイムリーヒットを一擊して佐武、横山相携へて生還す、横山を刺すべく左翼の決球を捕逸し、その間平島一擧生還し、また捕逸したを利し池田生還す（三菱片山二匍、舘右翼、石川投手、大日方遊擊に代る）田中左前安打、淺野遊ゴロで田中を封刺、一壘高投二進せしめ、三盜す、戶崎右翼越し三壘打をもつて攻め淺野生還となり、金田遊飛、一壘強打をもつて五點獲得し意勢上る▲（三菱）柏原（乾）中堅右へテキサスに出で石川右翼左へ離球をよくとらへ柏原（守）投飛となる、大日方三振にとられた（遞信五—三菱零）

◇九回（遞信）竹村右飛、佐武投頭上を拔く安打した、捕逸で二進、横山遊擊右を通して佐武生還一點を增す、池田四球で、田中捕邪飛▲（三菱）最後の總攻擊となつた、鈴木中飛となり小谷遊匍、片田一飛となつて終に十對四遞信軍の大勝に歸す閉戰午後六時十分

三菱	
鈴木	8
小谷	5
片田	94
荒井	2
舘	19
柏原（乾）	3
石川	461
柏原（守）	7
中山	6
大日方	46

遞信		三菱
38	打數	34
10	得點	4
13	安打	8
0	二打	1
1	三打	1
4	三振	3
9	四死	3
2	犠打	1
10	盜壘	2
1	失策	2

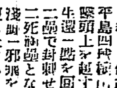
遞信	
武田	
佐武	5
橫山	3
平島	9
池田	2
田中	7
淺野	6
戶崎	4
金田	1
竹村	8

野球大會

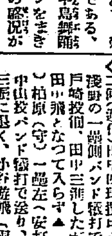
十一日午後零時から京城電氣對平壤實業戰、午後四時殖產銀行對龍山鐵道戰

庭球大會

十一日午前九時から全鮮中等學校硬庭球戰



▲私鐵問題で從來を見せてゐる鬼城の石鄕氏は▲彈劾前の中學校出身で京城選手の先生である▲小川田校長の述懐によると、『僕は五番位の成績で上から出て來たが、教授に對して先生のいはれることと、僕の御父さんの說は違ふ。一體、何方が本當ですかと、先生を遂に困らせたものだつた▲僕は中學時代から議論の方は強く評價されてゐた▲それを知つてゐる僕には何だか學校事も小供のやうな氣がしてならぬ▲彼が、老練の政治家小川が机を前に猛烈な取締べなどをしてゐるかと思ふと何だか一寸くすぐつたい氣になるネ▲彼は中學時代より無論大きくなつたらうが、それだけ僕も年を取つたのだらうか』だと（寫眞は小川田校長）



（秩）銘仙は御用の 柄のよい 品のよい 値の安い 京城本町二 ちゝぶや

熊本縣人各位に告ぐ
來鮮中の大阪每日新聞社長本山彥一氏歡迎午餐會を左記により開催す、出席御希望の方は十二日までに京城日報編輯局寺田隆夫迄御申込みを乞ふ
一、時 十月十三日午前十一時（時間勵行）
一、場所 南米倉町京城クラブ
一、會費 二圓（當日御持參のこと）
熊本縣人會

旅館開業
今般左記へ延壽館と改名内湯旅館開業仕り候間舊に倍し何卒御愛顧御引立の程伏して奉懇願候
東萊溫泉場（元高瀨別莊跡改築）
溫泉旅館 内湯完備 延壽館
館主 栗菊次 電話二二番

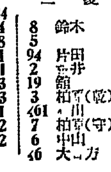
運之友無代進呈 鄕券二錢封入 東京下谷西町一 高島易斷所本部 神宮館

化學應用 金もうけ 資本の大小を論ぜず化學の力を應用してスグその日から金儲けの出來る諸工業品の製法五百餘種を教授す、成功者續出し本省指定學校として認可されたり 東京市日本橋區藥研堀町二五 化學通信學校 規則書進呈

株券無效公告
一、不二鑛山株式會社株券 ……右株券は紛失に付無效とす
昭和十四年十月八日
京城府黃金町二丁目 不二鑛山株式會社

京日案内 五號活字十五字詰五行一回金五拾錢 料金は前納の事

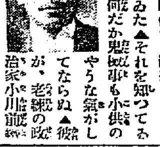
タンスは津村 此際朝博見物の方にお土産 京城本町四丁目（郵便局前） 津村タンス店



◎少ない子供で樂にくらせ 妊娠調節相談 希望者照會あれば返信無記名無料 東京柏木一二六 創始者小川匡四郎

月經滯り相談 皆樣が無効の品を買はない爲めに 說明書進呈

不景氣知らずの副業 儲かる推茸 今より着手の準備せよ
◇僅か一圓の資本と一坪の土地でダレにも出來て面白い
◇椎茸栽培の有利なる事は業界や農家の比ではない少し大規模にやれば二萬三萬の大利益はあるが小は一間の空地と一坪の土地があれば子供や婦人や隱居仕事でも出來そして風雅な仕事で金が儲かつて食つてうまく見て面白いしかもいかに栽培しても需要は無限で販路に心配がない、この絶對有利な栽培法についてどうして栽るかいくら儲かるかなどを教へた井上農學士著の『儲かる椎茸』がある一日も早く讀んで人に先じて利を得られよ▲定價八十錢 東京小石川表町七〇 振替東京六八〇〇 進文館



恩給 年金 長期低利立替 即刻融通 京城府竹添町一ノ八二（竹添町小學校裏門） 電話光化門一八四三 長國商會

修繕 蓄音器修繕は京城で一番安く迅速な本町四丁目 近藤蓄音器店へ 電話本局二〇九九番

ミシン 機械各種 格安品豐富 京城本町三丁目若草町通下 村上ミシン店

恩給 年金 大勉強 京城驛前 公債 江州屋本店

刀劍 日本刀研及御手入の御用命を御願致します 京城古市町 刀劍研所 吉岡刀劍店

賣家 永樂町二丁目大通 木造瓦葺二階建一棟 御希望の方は電話本局三六〇番へ

大學 私立學校 教師、講師を求む 家庭教授 京城帝大學友會共濟部

ラヂオ は技術優秀の 京城本町四丁目 ラヂオ商會へ 電話本局三〇四六番

恩給 長期低利 京城府永樂町 中央商會

恩給 立替 京城若草町 丸田商會

特別案内

ばい毒 りん病 專門 電本三三〇六 京城本町四丁目 特に優待拂扱 和田醫院

貸家 大和町二丁目一〇二 五室、戶、湯殿、瓦斯、水道完備 矢野米店へ

運命の浪【135】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

持主の手へ（二）

『草間榮江さん、郵便ですから判を下さい。郵便小包ですから……』

小包の配達夫は、さういつて松島家の玄關先に立つた。てうどその時、玄關の脇の室に居た、女傭の一人だつた照世は直に玄關先に姿を現して、

『あ、さう、一寸待つて下さい』

といふ下から片手を伸ばしてそれをうけとつて、榮江の居た二階の洋室、それは裝飾に西洋の、美人の油繪の裸體畫がかゝつて居、それと反對の側には、日本の山水の畫が掲げてあつた、その室にはいつて來た。

室は六疊ほどの洋室で、長形のデスクをとりまいて、椅子が二脚あつたが、奥の方の椅子に榮江がかけて、その日の朝刊を讀んで居たところだつた。

『あのあなたのところへ小包です、郵便小包ですから判を頂戴』

『えツ、郵便……どこから……』

榮江は驚と共に椅子を離れ、デスクのひきだしをあけて、そこから自分の小印をだして美しい指先で判を押してやつてから、急いで差出人のかいてある小包の裏をかへしてみた、と、大和ホテル内松浦潤吉の文字が、矢のやうに彼女の目に入つた。

『あらー』

榮江はまづ驚いた、然し潤吉の無事なのを知つて喜びもした、直にも中がみたいやうに心がおどつたが、この前の滅茶でにがい經驗があるので、暫く小包を卓上において

『狂戯ぢやアないか知ら、潤吉は如何の文字のやうだけれど、松田といふ色魔はなにをするか解らないのだから、本當に油斷も隙もあつたもんぢやアないわ』

さう獨言をいつて、なほ暫く躊躇して居たが、いまは徒らに迷つて居る場合ではないと思ひかへして緊んであつた小包の小紐を解きはじめた、可なり厳重に二ヶ所にも三ヶ所にも紐がかけてあつたが、それは直に鋏で切り落された、上はやゝ匂ひのいゝ半紙につゝんであつた、それがとりのけられると、その下は新聞紙だつた。

『馬鹿に厳重だわ、なんだらう一體……』

紙をめくる指先を中途で止めた榮江は、今更のやうに小包の大きさを感じた、それは極めて小形のものだつた、マッチ箱を五つか六つ一緒にした位の大きさだつた。

『あツひよつとしたら腕時計よ』

から榮江が氣がつくと、もう矢も楯も耐らないやうな心になつて急いで彼の紙包をめくりはじめた

『まア、馬鹿に厳重……』

めくつてもめくつても下は新聞だつた

『時計だなんて新聞ばかりぢやアない、少し酷いよ……』

彼の女の好奇心は、ますます熱度を増して、夢中になつて新聞紙を剝ぎとると、中から小形の箱が現れた

『あツ、これだわ、これだわ』

狂喜したやうになつた彼の女は急いで小箱のふたをあけてみた、と、中には燦然として、うらみを語る亡父の片身、金の腕時計がかゞやいてゐた

『ウオッチ、ウオッチ』

榮江はとりあげて狂喜した、と、その途端にバラバラと、新聞と新聞の間から小さな紙きれが落ちた

『おや、あら潤吉さんの手紙よ』

十字街

◇九日午後二時頃總督府前から南大門に到るまでに電車が三度もとまつた、地方人らしい風態の人が悠々あるいてゐるためだつた

◇總督府は文化が拓けたが、まだこんな人達が居る

◇閑院宮殿下が朝鮮物產をお買上げになつたので、お買上げを賜つた、朝鮮館、富田、兩會などでこれを機會に買出し宣傳で多忙

◇三中井は十日から二十日まで人形衣裳製作人氣投票

出版界

▼朝鮮俱樂部會報（九號）會長韓相龍氏の『實業俱樂部の沿革』のほかに兒玉總監、韓館養、洪淳旭氏の論文を收む（京城南大門通一ノ一二四朝鮮實業俱樂部非賣品）

▼警察地方行政（一四號）失業問題とその對策（大野謙一郎氏）その他の論說『行政執務講座』など（京城太平通二の四四帝國地方行政學會朝鮮本部五十錢）

▼上海排日貨實情（二二號）七、八月邦品輸入狀況（上海日本商工會議所內金曜會非賣品）

▼新興（十月）四村陽吉、會田毅、矢代東村、田邊一子、その他の諸家が筆を執つてる（東京市本郷區湯川町一紅玉堂二十五錢）

▼行歌（十月）東京市本郷區千駄木町一三椎名館行歌會三十錢

▼香傘（十月）柳誌（大阪市此花區四貫島川柳社三十錢）

▼滿洲短歌（十月）大連市黑島町一三八滿洲鄉土藝術協會三十錢

▼合歡（十月）短歌誌（大連市柳町三滿洲短歌會二十錢）

▼わか竹（十月）俳誌大阪市東區南久太郎町二の一根津合資會社內若竹吟社十五錢

▼工業と社會（十月）電燈五十年記念祭に際して（山崎源貞氏）その他（東京市外淀橋町角筈九三東京工業會社非賣品）

▼衛生協（十月）血液型による鑑賀（古川竹二氏）その他（兵庫縣武庫郡精道村森具六六七日本衛生學協會三十錢）

▼安東經濟時報（一〇六號）南滿洲安東商工會議所非賣品

▼カトリックタイムス（十月）東京市麴町區下六番町公報青年會二十錢

▼朝鮮及滿洲（十月）朝鮮博覽會記念號（京城蛤洞四四七の社本號特價八十錢）

▼無盡通信（十月）東京市京橋區新富町七の六全國無盡集會所非賣品

▼局友（一九號）京城龍山鐵道局局友會非賣品

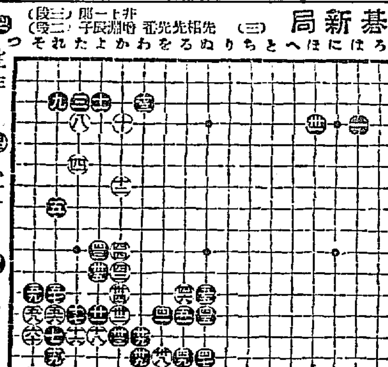
けふの新刊（八日）

（警務局圖書課）

●邦文の部●▲朝鮮通信（第一二八七號）咸鏡北道▲警察彙報（第一七號）咸鏡北道▲金融組合（十月號）共同▲雜誌（第九號）朝鮮司法協會▲會報（第八號）晋州商工會▲工月報（第一七號）新義州商業會議所▲會報（第八號）咸南酒造組合聯合會▲有閑（十月號）共吟社▲カリタゴ（第八號）共愛行所▲時報（第六四一號）京城興信所▲朝鮮時報（第一三三號）帝國興信所▲南鮮時報（第二七三號）同▲釜山日報（第一四四號）大同本社▲花の京城 其社▲平安北道金融組合例規集追録 帝國地方行政學會▲煙草の經濟的使用方法の研究 昭和[illegible]工社▲元山每日新聞社 ●鮮文の部● 少年世界（創刊號）其社▲歌曲選集 光明書館

圍碁新局（三）

先相先 先　增淵辰子（二段）　井上一郎（三段）



㊵ を十三	㊶ ぬ十三	㊷ る十五	㊸ わ十七	㊹ れ十二
㊺ か十一	㊻ る十二	㊼ る十六	㊽ ち十六	㊾ そ十三
㊿ よ十	五一 ぬ十五	五二 る十三	五三 ぬ十二	五四 そ十二
五五 か十	五六 ぬ十六	五七 を十八	五八 れ十三	五九 そ十四

讀者らん

▲京城電話局に御伺ひ致しますが京城電話局の交換手諸は電話の交換をしないで電話をいたづらをするのですかもしそうでなかつたらしつかり電話を取ついで貰ひたい（いたづらされた者）▲國をあげて緊縮の秋に『我家の緊縮』の問題は、時節柄好題目とひそかに御社に敬意を感じてゐます。まことに今は經濟組織の秘密たち家庭の婦女にとつては大きな試驗の時としみぐ考へさせられます。しかし『婦人にとつて一番大切な事は容姿だらうと考へます』とか『節約するにしましても一錢や二錢の經濟生活の上に大した影響はないと思ひます』といふ樣な我家の緊縮ばなしは緊張してゐる世の多くの家庭婦人の意氣込みに水をさすの外何物をも教へないでせう。もつと血のにじむ樣な切實な我家の緊縮の體驗談を御紹介下さい。井上藏相が過ぐる日大阪朝日會館で特に婦人に呼びかけられたのは、婦人に期待するところが多いのは申すまでもありません。このハガキを讀者欄にあてるのは私一家の家經濟からすれば、むだですが、お互ひまじめにこの問題を考へたいと思ひますので（久子）▲京城電氣會社さん、朝夕でもうけるのは結構ですが本町通りは電燈が非常に暗くともやりきれません。或日は九〇ボルトを下る事さへありました、これでは電燈が暗いばかりでなく電氣器機がなりません電氣器機を持つ器具器店、ラヂオ店は大損害です、一時もはやく昇壓を願ひます（ローラー丁二一〇生）

演藝案內

大正館

十一日より祭禮特別大興行 記念映畫界を斷然抑へる三週間に入選したる一流名畫

蒲田特作モダン●ハイスピードコメディ 女の力 佐々木恒次郎監督 蒲田新進川崎弘子主演 吉川英蘭 全篇

近代スポーツとしてのボキシングで逞いところを見せるモダンガールがモダンボーイをペシャンコにするだから女性の力といふ

京都撮影所超特作時代映畫 伊勢音頭 八卷 竹內俊一監督 杉山公平撮影 林長二郎十八番の當り役 若水絹子 若月孔雀 中川芳江 [illegible] 助演 オールスターキャスト

東亞俱樂部

多情佛心 十卷 蒲田秋季超特作 島津保次郎監督 井上正夫 河村黎吉 [illegible]

長袖の劍士

中央館

活殺自在

幸運馬蹄騷動記

浪花館

覆面の雄士

兄弟大武術 [illegible]

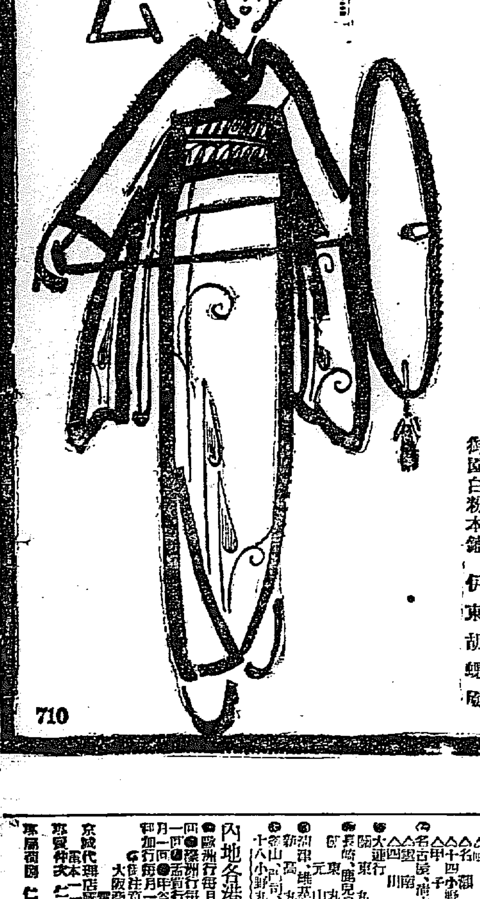
本町四丁目（電本二三七七番）
洗練せる 京城荷札
重い荷物を輕い値ひで乘せて行く

●事務に取疲れた時 荒川ノーシン 元氣
をたつた一ぷくのんで頭のごたら疲労を補ひ忽ち元氣を回復すなどのむと三分でオノーシンの特長

入院隨意 上野醫院 內科 小兒科 院主 上野和夫
新築移轉 電話本局二二五五番 永樂町二（京城日日新聞社前）

○お互に石粉を食べるのはやめませう
純無砂生搗米 特等白米 胚芽米 半搗米
天原精米所 岡山元町四丁目（電龍四〇七番）
京城販賣所（宮內商店）京城府北米倉町（電本三五二番）
○タイム式精米により各種共純生搗米です

御園クレーム
新時代への進出！
お肌を若く愛らしく……



御園白粉本舖 伊東胡蝶園
710

懸賞募集

朝鮮博覽會 中將湯 出品紀念

此度 弊舖は朝鮮博覽會に中將湯出品紀念として愛用者御優待の意味にて左の懸賞を募集致します 奮つて應募下さい

此れからは冷込みに連れて急に婦人病魔が襲つて參ります 一寸氣を許して居ると子宮內膜炎、こしけ、血の道等を患ひ夫婦生活の破綻を來し易ければ中將湯を朝夕に召上れ！

主効
子宮病、血の道、ヒステリー、產前產後、浮腫、惡阻、しびれ、月經不順、頭痛、眩暈、逆上、神經衰弱、不眠症、下腹膨足冷込、下腹膨足引つり痛み、白帶下、赤帶下、こしけ、血脚氣、脚氣、腰痛

定價

三日分	五十錢
七日分	一圓
十五日分	二圓
二十三日分	三圓
四十日分	五圓
八十五日分	十圓

課題

(1) よくキク權威ある婦人藥は○○○です

(2) 中將湯は朝鮮博覽會の何館に出品してありますか

（右二題の中一題でもお出來になれば正解と致します）

◎**答案の書き方と……送り方**

答案用紙は中將湯愛用者の證として包裝ボール箱商標面の裏面（白地）に左の順序で書入れ開き封にし、貳錢切手を貼つて御送り下さい

(一) 右課題の○○○の個所へ適當な字、及館名（一方でも可）
(二) 此の廣告を御覽になつた新聞名
(三) 中將湯を御買求めになつた販賣店の名と所
(四) 應募者（あなた）の御氏名と御住所

一人で何枚でも出せます―多い程當選數が多い譯です

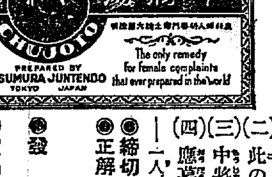
◎**締切期日** 昭和四年十二月二十日限（當日消印あるものは有効）

◎**正解答案** の總數を「京城日報社東京支局」「東亞日報社東京支局」立會の上抽籤にて公平に等級を決定し左の賞品を呈す

◎**發表** 昭和五年二月中旬「京城日報」「東亞日報」紙上に公表す

◎**賞品發送** 發表後一ヶ月以內に荷造費、送料當方負擔にて郵送す

（包裝商標圖）



賞品

一等	五千圓割增金附拾圓勸業債券	壹枚宛	拾名
二等	壹千五百圓割增金附五圓復興債券	壹枚宛	貳拾名
三等	ツムラ石鹼一打入	壹箱宛	參拾名
四等	ツムラ石鹼半打入	壹箱宛	五拾名
五等	ツムラ石鹼三個入	壹箱宛	八百九十名
六等	弊舖編纂「婦人と衛生」	壹冊宛	九千名

答案送先　東京市日本橋區通三丁目　中將湯本舖　津村順天堂懸賞係

仁川出帆　嶋谷汽船

大連天津直行（大連航路後援）

○寄港地 天津、大連、釜山、木浦、群山、鎮南浦、大連、新義州、新浦、西湖津、元山、城津、清津、雄基、[illegible]

二川丸 [illegible]

裏日本北海道　樺太行　（釜山木浦）

仁川發　京城代理店 國際運輸株式會社支店　仁川代理店 日鮮海運株式會社

協同海運會社　山下汽船 川崎汽船 株式會社　電話八二〇番六七〇番

仁川出帆　高杉回漕部

大阪商船仁川出帆

內地各港出帆主要航路

京城代理店 國際運輸株式會社 仁川本町一ノ七〇番 電本一五九一番 支店

朝鮮郵船　定期出帆

金剛山探勝航路開始

博多航路

辰馬汽船仁川出帆

仁川代理店 朝日組回漕部　仁川本町四丁目